

事業名	空家等対策事業			担当課	都市政策課		事業コード	0	0	5	0	2	-	0	0	1
						事業開始年度	令和元年度									
事業概要	門真市空家等対策計画に基づき、空家等に関する対策を総合的かつ計画的に実施する。															
事業目的	人口減少の進行等により、今後空家等の増加が予想されることから、空家等対策が必要であるため空家等の適正管理や利活用・流通促進等の施策を実施する。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	①事業実施	・空家等対策計画に基づき、空家等に関する対策を計画的に実施													
執行状況 及び 事業成果	空家等対策計画に基づき令和２年度門真市空家等対策協議会を書面開催し、計画の進捗状況及び取組み内容について報告した。 ○空家等の適正管理 ・令和３年１月17日に空き家セミナーを開催。 ○空家等の利活用の促進 ・「門真市における空家等対策に関する協定」に基づいたマッチング制度により、１件契約が成立した。															
活動指標		セミナー・相談会の実施			成果指標	指標名	—									
	令和２年度 目標値	１回				令和２年度 目標値	—									
	令和２年度 実績値	1回				令和２年度 実績値	—									
事業費 (円)	款	土木費				事業に係る 決算額	89,000 円									
	項	都市計画費														
	目	都市計画総務費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他						
	決算額	89,000	0	0		0		0		0						

事業名	市営住宅維持管理事業			担当課	都市政策課		事業コード	0	0	5	0	2	－	0	0	2
							事業開始年度	平成26年度								
事業概要	門真市内に所在している市営住宅の維持・管理を行う。															
事業目的	市営住宅の入居者が安心して快適に過ごせる環境を整備するため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	①事業実施	・移管した門真住宅の建替事業 ・市営住宅維持管理事業													
執行状況及び事業成果	平成31年４月１日に、大阪府より門真住宅・門真千石西町住宅・門真四宮住宅の移管を受け、既存の市営住宅を含めて維持管理を行うとともに、門真千石西町住宅第３期新築工事を継続実施した。 令和２年度は主に下記の事業を実施した。 ○市営住宅指定管理業務委託 40,444,352円 ○市営住宅管理業務委託(第１次移管住宅) 206,311,000円 ○寿市営住宅１期エレベーター設置工事実施設計業務委託 3,784,000円 ○門真千石西町住宅第３期新築工事 3,480,676,650円 ○門真千石西町住宅第４期新築工事実施設計業務委託 35,603,370円															
活動指標	指標名	管理戸数			成果指標	指標名	—									
	令和２年度目標値	2,979戸				令和２年度目標値	—									
	令和２年度実績値	2,979戸				令和２年度実績値	—									
事業費(円)	款	土木費				事業に係る決算額	4,016,689,889 円									
	項	住宅費														
	目	住宅管理費/改良住宅管理費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
	決算額	285,622,889	1,777,142,000	0	0	1,776,400,000	177,525,000									

事業名	建築物診断・改修補助事業			担当課	建築指導課	事業コード	0	0	5	0	2	－	0	0	4
						事業開始年度	平成19年度								
事業概要	門真市住宅・建築物耐震改修促進計画に基づき、建築物の耐震化率の向上を図るため、耐震診断・設計費・改修費に対する補助金の交付、啓発を行う。														
事業目的	地震発生時の市域における人的被害、経済的被害を軽減するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和２年度	①事業実施	・耐震化の阻害要因である「危険の認識不足」や「耐震化の情報不足」に対する啓発活動の強化を図り、耐震診断、耐震設計、耐震改修の補助制度による支援												
執行状況及び事業成果	耐震化への所有者の取組の支援として、既存民間建築物耐震診断補助制度及び木造住宅耐震化促進（設計・改修）補助制度により、耐震化の促進に努めた。														
	令和２年度 ○耐震診断補助金交付実績 ・戸建住宅、長屋 計26戸＝1,294,000円（国・府・市） ○耐震化促進（設計・改修）補助金交付実績 ・戸建住宅 計２戸＝1,774,000円（国・府・市） 合計 3,068,000円 ○大阪建築物震災対策推進協議会負担金 120,000円														
活動指標	指標名	補助制度の周知活動回数			成果指標	指標名	—								
	令和２年度目標値	10回				令和２年度目標値	—								
	令和２年度実績値	6回				令和２年度実績値	—								
事業費（円）	款	土木費				事業に係る決算額	3,192,058 円								
	項	都市計画費													
	目	都市計画総務費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他					
	決算額	993,058	1,534,000	665,000		0		0		0					

事業名	住宅・建築物アスベスト飛散防止対策事業			担当課	建築指導課	事業コード	0	0	5	0	2	-	0	0	5
						事業開始年度	平成23年度								
事業概要	建築物の安全性の確保の推進及びアスベストによる被害の未然防止を図るため、民間建築物のアスベスト分析調査や除去等工事に対して補助金を交付する。														
事業目的	建築物の安全性の確保の推進のため。また、アスベストによる被害の未然防止を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和２年度	①事業実施	・アスベスト対策の周知徹底を行う ・民間建築物のアスベスト分析調査及び除去等工事に対する補助制度による支援												
執行状況及び事業成果	建築物の安全性の確保の推進及びアスベストによる被害の未然防止を図るため、民間建築物のアスベスト分析調査や除去工事に対する補助制度により支援を行った。 ○アスベスト分析調査事業補助金交付実績 1件＝110,000円（国） ○アスベスト除去等事業補助金交付実績 0件 昭和31年から平成元年までに建築された、延べ面積300㎡以上の吹付けアスベスト等が使われている可能性がある不特定多数の人が利用する建築物の所有者へのフォローアップ調査及び過去に回答がなかった建築物の所有者への調査依頼を実施した。														
活動指標	指標名	補助制度の周知活動回数			成果指標	指標名	—								
	令和２年度目標値	2回				令和２年度目標値	—								
	令和２年度実績値	1回				令和２年度実績値	—								
事業費（円）	款	土木費				事業に係る決算額	115,174円								
	項	都市計画費													
	目	都市計画総務費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
	決算額	5,174	110,000	0	0	0	0								

事業名	木造住宅等建て替え促進事業				担当課	建築指導課		事業コード	0	0	5	0	2	－	0	0	6
							事業開始年度		平成24年度								
事業概要	木造住宅等の建替えへの誘導、促進により建築物の安全性の確保を図るため、建築物を除却する工事に対して支援する制度を整備する。																
事業目的	耐震性の劣る住宅等の建替えを促進し、住環境の改善を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	①事業実施	・建築基準法に係る許認可等の運用改善を行うと共に建築物の建て替えに向けた周知活動 ・建て替え時の相談窓口の充実 ・建築物の除却工事に対する補助制度による支援														
執行状況及び事業成果	建築物の建替えに向けた周知活動や建替え時の相談窓口の充実、建築物の除却工事に対する補助制度により支援を行った。																
	○木造住宅除却補助金交付実績 ・戸建住宅 10件＝ 2,686,000円（国・市） ・集合住宅 11件＝10,499,000円（国・市） 合計 21件 13,185,000円																
活動指標	指標名	補助制度の周知活動回数				成果指標	指標名	—									
	令和２年度目標値	5回					令和２年度目標値	—									
	令和２年度実績値	3回					令和２年度実績値	—									
事業費（円）	款	土木費					事業に係る決算額	13,188,741 円									
	項	都市計画費															
	目	都市計画総務費															
	財源内訳	一般財源	特定財源														
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
	決算額	6,596,741	6,592,000	0	0	0	0	0									

事業名	危険家屋等対策事業			担当課	建築指導課		事業コード		0	0	5	0	2	-	0	0	7
							事業開始年度		平成24年度								
事業概要	崩壊の危険性がある建築物の除却工事に対する補助制度により、建築物の安全確保を行う。また、門真市域内の危険老朽家屋の問題点について調査研究を行う。																
事業目的	倒壊等による危険を回避し、市民の安全確保及び防災機能の向上を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	①事業実施	・危険老朽家屋の実態把握や建て替えの誘導に向けた周知活動の実施 ・建築物の除却工事に対する助成制度の活用の促進														
執行状況及び事業成果	倒壊又は部分崩落等の恐れのある建築物の所有者等に対して適正な管理を行うよう指導を行い、市民の安全確保及び良好な住環境の向上を図るよう努めた。																
	○危険家屋等除却補助金交付実績 1件＝269,000円 ○危険家屋改善件数 4件																
活動指標	指標名	対象建築物の所有者への連絡回数			成果指標	指標名	—										
	令和２年度目標値	45回				令和２年度目標値	—										
	令和２年度実績値	22回				令和２年度実績値	—										
事業費（円）	款	土木費				事業に係る決算額	282,061 円										
	項	都市計画費															
	目	都市計画総務費															
	財源内訳	一般財源	特定財源														
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他										
	決算額	282,061	0	0	0	0	0										

事業名	狭あい道路拡幅整備事業				担当課	建築指導課		事業コード	0	0	5	0	2	-	0	0	8
								事業開始年度	平成26年度								
事業概要	狭あい道路の解消を図るため、建築行為の機会を捉え、当該道路の拡幅整備を行おうとする者に対して支援を行う。																
事業目的	拡幅整備により、狭あい道路を解消し、防災機能の向上及び住環境の改善を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和 2 年度	①事業実施	・建築行為の機会を捉え、当該道路の拡幅整備を行おうとする者に対しての支援														
執行状況 及び 事業成果	防災機能の向上及び住環境の改善を図るため、門真市狭あい道路拡幅整備事業補助金交付要綱に基づき協議を行う。 ○令和 2 年度 申請実績 ・事前協議 5 件 ・補助金交付申請 無償使用 1 件 寄附 2 件 計 3 件 ・完了報告 3 件 ○狭あい道路拡幅整備事業補助金交付実績 2,409,000円（国・市） ○補助事業による拡幅整備距離 50.5m																
活動指標	指標名	補助制度の周知回数				成果指標	指標名	補助事業による拡幅整備距離									
	令和 2 年度 目標値	4回					令和 2 年度 目標値	33m									
	令和 2 年度 実績値	2回					令和 2 年度 実績値	50.5m									
事業費 (円)	款	土木費					事業に係る 決算額	2,409,000 円									
	項	都市計画費															
	目	都市計画総務費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債			その他					
	決算額	1,497,000		912,000		0		0		0			0				

事業名	府営住宅移管調整事業			担当課	都市政策課	事業コード	0	0	5	0	2	－	0	1	0
						事業開始年度	平成29年度								
事業概要	府営住宅の移管を円滑に行う。														
事業目的	府営住宅の移管は、住民サービスの向上や、本市のまちづくりに寄与するというメリットに加え、市財政にとって中長期的に非常にメリットが高くなるため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和２年度	①事業実施	・府市双方の関連部署が参画するタスクフォース会議の開催												
執行状況 及び 事業成果	門真市大阪府営住宅事業の移管協議に係るタスクフォース会議の開催 開催日　令和２年10月22日(木) 議題　　・大阪府営住宅条例施行規則の改正について ・第２次移管予定住宅における未使用施設の取扱いについて ・第２次移管までのスケジュール(案)について														
活動指標	指標名	タスクフォース会議			成果指標	指標名	—								
	令和２年度 目標値	１回				令和２年度 目標値	—								
	令和２年度 実績値	１回				令和２年度 実績値	—								
事業費 (円)	款	—				事業に係る 決算額	０円								
	項	—													
	目	—													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他					
決算額	０	０	０		０		０		０						

事業名	市営住宅維持管理事業（新型コロナ対策）			担当課	都市政策課	事業コード	0	0	5	0	2	-	0	1	1
						事業開始年度	令和２年度								
事業概要	市営住宅の維持管理														
事業目的	指定管理施設の新型コロナウィルス感染拡大防止を図る。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和２年度	—	—												
執行状況及び事業成果	緊急事態宣言により下記のとおり感染症拡大防止策を実施した。 ○休館期間 休館期間なし ○開館時間短縮期間 時間短縮期間なし ○指定管理施設の新型コロナウィルス感染症拡大防止支援金 50,000円 門真市営住宅のうち、新橋市営住宅・本町市営住宅・寿市営住宅において、支援金により感染症対策のための消耗品を購入した。														
活動指標	指標名	—			成果指標	指標名	—								
	令和２年度目標値	—				令和２年度目標値	—								
	令和２年度実績値	—				令和２年度実績値	—								
事業費（円）	款	土木費				事業に係る決算額	50,000 円								
	項	住宅費													
	目	住宅管理費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他					
	決算額	50,000	0	0		0		0		0					

事業名	第二京阪道路高架下利用事業				担当課	道路公園課		事業コード	0	0	5	0	3	－	0	0	1
								事業開始年度	平成22年度								
事業概要	第二京阪道路の高架下スペースを有効活用するべく、第二京阪道路高架下利用計画に基づき、放置自動車・資材保管場所を設置し、道路行政の円滑な運用を図ると共に、地域の交流などのために必要な場所に公園を整備する。																
事業目的	第二京阪道路の高架下スペースをまちづくりのために有効活用するため。また、第二京阪道路沿道において、公園や遊び場が少ない地域があり、市民が憩い集い安心して遊べる場所をその地域で確保するため。																
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容													
	令和２年度	②見直し・検討		・事業の実施時期について、再検討する													
執行状況 及び 事業成果	平成24年度に整備が完了し供用を開始した第二京阪高架下北公園（北巢本町）は、地域住民の遊び場として利用され、事業の目的を果たしているところである。平成30年度は多目的広場として利用できるよう、公園の敷地面積を1,661.10㎡から3,303.27㎡へ約1,640㎡拡張し、供用を開始した。 令和２年度からパークイノベーション計画の策定に取り組んでおり、計画策定の過程において、今後の事業実施について検討を進める。																
	利用開始済み箇所（ゾーン） （箇所）																
	ゾーン名称		施設名										箇所数				
	行政サービスゾーン		土木資材置場、放置自動車保管場所										2				
	地域交流にぎわいゾーン		公園										1				
	未利用箇所（ゾーン） （箇所）																
	ゾーン名称		施設名										箇所数				
	地域交流にぎわいゾーン		公園										1				
活動指標	指標名	高架下利用計画に基づく道路公園課所管の利用計画箇所（全４箇所）のうち利用が開始された箇所数				成果指標	指標名	—									
	令和２年度目標値	3箇所					令和２年度目標値	—									
	令和２年度実績値	3箇所					令和２年度実績値	—									
事業費 （円）	款	—				事業に係る 決算額	0円										
	項	—															
	目	—															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
	決算額	0		0		0		0			0			0			

事業名	緑化推進事業			担当課	道路公園課		事業コード	0	0	5	0	3	－	0	0	2
							事業開始年度	—								
事業概要	公共樹等の適正な維持管理を実施し、市内の緑化を推進する。															
事業目的	公有地及び民有地の緑化の推進を図るため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	①事業実施	・公共施設内植栽業務委託及び市道、緑道管理委託 ・緑化推進用苗木購入（団体等に配付） ・保存樹等保護助成金													
執行状況及び事業成果	公共樹木の適正な管理を目的とし、市内一円の市道・緑道及び公園等の樹木伐採・剪定・除草等を実施した。															
	委託料 (円)															
	委託名			委託場所			決算額									
	公共施設内植栽業務委託			市内一円			2,093,520									
	市道・緑道剪定業務委託			市内一円			18,770,662									
	市内の緑化推進を目的とし、希望する団体に対し花の苗や苗木等を配布。また、大阪府が実施する樹木配布について、市ホームページ等で周知を図った。															
	原材料費 (円)															
	費目名			配布団体数			決算額									
	緑化推進用苗木等購入費			20			393,030									
	保存樹等の所有者の補助金交付申請に伴い、助成金の交付を行った。															
	負担紺補助及び助成金 (円)															
	種別			件数			決算額									
	保存樹林			12			210,000									
	保存樹			12			60,000									
活動指標	指標名	「門真市まちづくり基本条例」に基づき緑化された面積			成果指標	指標名	—									
	令和２年度目標値	18,396㎡				令和２年度目標値	—									
	令和２年度実績値	27,108㎡				令和２年度実績値	—									
事業費(円)	款	土木費				事業に係る決算額	22,515,371 円									
	項	都市計画費														
	目	緑化推進費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
決算額	22,515,371		0	0	0	0	0									

事業名	公園維持管理事業				担当課	道路公園課		事業コード	0	0	5	0	3	－	0	0	4
								事業開始年度	平成10年度								
事業概要	市内公園等の遊具等を安全に利用することができるよう、適切に点検・維持管理を行う。また、既存公園内での老朽化した遊具等の施設の更新や追加設置、住民ニーズに合わせた既存公園の改修・再整備等を行う。																
事業目的	施設の老朽化や破損等による事故を未然に防ぎ、また、周辺も含めて美しい環境を保ち、安全・安心・快適に公園を利用できる状態を保つため。また、公園周辺の地域の状況の変化や、公園施設等の安全性や流行等に関する新しい見識に対応していくため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和2年度	①事業実施	・公園施設等設置更新工事、公園愛護会、第二京阪高架下北公園施設管理業務委託、北打越公園公衆便所清掃業務委託、北打越公園浄化槽清掃管理業務委託、四宮公園公衆便所清掃業務委託、樹木薬剤散布業務委託、公園等美化業務委託、北打越公園等施設管理業務委託、弁天池公園指定管理者業務委託等														
執行状況 及び 事業成果	市内公園を快適に利用できる状態を保つため、周辺を含む環境美化の推進や遊具等の安全管理を行った。また、公園施設長寿命化計画に基づき、遊具の更新工事を実施した。																
	委託料 (円)																
	業務名		業務内容										決算額				
	公園施設予約システム業務		公園施設予約システムの運用										346,500				
	第二京阪高架下北公園施設管理業務		施設管理業務										313,753				
	北打越公園公衆便所清掃業務		公衆便所清掃業務										257,730				
	北打越公園浄化槽清掃管理業務		浄化槽維持管理業務										248,600				
	四宮公園公衆便所清掃業務		公衆便所清掃業務										290,730				
	樹木薬剤散布業務		都市公園等 29箇所 その他公共施設 9箇所										814,000				
	公園等美化業務		市内一円 公園等の清掃業務										3,416,600				
	北打越公園施設管理業務		施設管理業務										522,720				
	弁天池公園指定管理業務		弁天池公園の管理運営業務										20,409,400				
	工事請負費 (円)																
	工事名		工事内容										決算額				
	公園施設等設置更新工事		遊具更新工事 (幸福町公園、茨田公園、柳町公園、岸和田6号公園)										15,998,400				
活動指標	指標名	直営作業や委託業務による公園施設の維持補修工事箇所（単年度延べ計上）				成果指標	指標名	—									
	令和2年度目標値	298箇所					令和2年度目標値	—									
	令和2年度実績値	227箇所					令和2年度実績値	—									
	事業費 (円)	款	土木費				事業に係る 決算額	57,234,531 円									
項		都市計画費															
目		公園費															
財源内訳		一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金			負担金・分担金・寄附金	市債			その他					
決算額	42,534,531		7,000,000		0		0		7,700,000			0					

事業名	公園整備事業（（仮称）野里町みどり公園整備事業）			担当課	道路公園課		事業コード	0	0	5	0	3	－	0	0	5
							事業開始年度	令和２年度								
事業概要	「門真市みどりの基本計画」に基づき、市民に身近で親しまれ、オープンスペースとしても活用でき、緑化の推進にも資する都市公園の整備を推進する。															
事業目的	公園が希薄な地域を解消し、日常のレクリエーションの場を増やすため。密集した市街地において、火災の延焼防止効果や避難場所を確保するため。緑の量を増やし、まちの景観や美観を向上させ、ヒートアイランド現象の抑制など環境保全に資するため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	①事業実施	・家屋解体工事に伴うアスベスト調査及び実施設計													
執行状況及び事業成果	公園整備を実施するにあたり、令和２年度においては、既存建物の解体に伴うアスベスト分析調査及び解体工事の実施設計業務を実施した。															
	委託料 (円)															
	業務名			業務内容									決算額			
	アスベスト分析調査業務委託			アスベスト分析調査業務 一式									242,000			
	建物解体工事実施設計業務委託			建物解体工事実施設計業務 一式									2,629,000			
活動指標	指標名	門真市が管理する公園・広場・緑地の面積			成果指標	指標名	—									
	令和２年度目標値	16.7ha				令和２年度目標値	—									
	令和２年度実績値	16.8ha				令和２年度実績値	—									
事業費(円)	款	土木費				事業に係る決算額	2,871,000 円									
	項	都市計画費														
	目	公園費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金	市債		その他							
	決算額	136,000	1,435,000	0		0	1,300,000		0							

事業名	用排水路・一般下水道及び都市下水路維持管理事業				担当課	道路公園課		事業コード		0	0	5	0	3	－	0	0	7
								事業開始年度		—								
事業概要		用排水に伴う施設（開渠、暗渠、ポンプ施設、樋門、一般下水道施設等）の維持管理業務。大雨降雨時の水路等の緊急対応。																
事業目的		水路の計画的な維持管理を行い、適切な水循環と水質向上を図ります。また、市民の憩いの場と安らぎを与える環境を目指し、既存の水路を修景に配慮した改修等を行います。																
事業の計画		年度	事業の方向性	事業の実施内容														
		令和２年度	①事業実施	・一般水路浚渫業務委託、ポンプ場管理業務委託、下八箇荘水路除草業務委託、草刈り業務委託（１・２工区）、防災気象情報システム業務委託、五月田府住ポンプ場電力保安点検業務委託、樋門管理業務委託、北島第３・二島制水門精密点検業務委託、五月田府住第１号排水ポンプ場消防設備点検業務委託、桑才排水機場運転管理業務委託、下八箇荘排水機場運転管理業務委託、下八箇荘排水管理施設清掃業務委託、下八箇荘水路自家用電気保安業務委託、門真第８水路改修工事、北岸和田地内水路改修工事、緊急時における排水工事														
執行状況及び事業成果		委託料																
		(円)																
		業務名		業務内容										決算額				
		門真第10水路改修工事実施設計業務委託		実施設計業務 一式										6,930,000				
		一般水路浚渫業務委託		堆積塵芥収集工 48.0㎡、その他一式										12,516,078				
		草刈業務委託		門真市内水路 15.8km、下八箇荘水路 3.5km										13,013,000				
		防災気象情報システム業務委託		防災気象防災システム運用業務 一式										1,564,200				
		桑才排水機場運転管理業務委託		ポンプの運転操作、施設各種機器の点検等										9,387,136				
		下八箇荘排水機場運転管理業務委託		ポンプの運転操作、施設各種機器の点検等										29,793,366				
		下八箇荘排水管理施設清掃業務委託		スクリーン等の清掃業務										3,849,996				
		工事請負費																
		(円)																
		工事名		工事内容										決算額				
		門真第 8 水路改修工事		堆積土改良工 185.3㎡、汚染土壌処分工 201.78t										18,410,700				
		北岸和田 2 丁目地内水路改修工事		排水構造物工 88.2m、舗装工 76.3㎡										26,505,600				
		下八箇荘排水機場 1 号ポンプ電動機更新工事		高圧電動機取替工 一式										28,710,000				
		緊急時における排水工事		排水管布設工Φ150mm 25.5m、その他一式										1,861,952				
負担金補助及び交付金																		
(円)																		
負担金名		内容										決算額						
淀川左岸用水管理施設維持管理負担金		淀川左岸用水管理施設に係る維持管理費										12,642,997						
西三荘抽水所維持管理費分担金		西三荘水路に係る維持管理費等										18,131,000						
活動指標		指標名	直営作業や委託業務による水路及び一般下水道施設等の維持補修工事箇所（単年度延べ計上）				成果指標	指標名	苦情件数									
		令和２年度目標値	300箇所（内、苦情対応250件）					令和２年度目標値	150件									
		令和２年度実績値	42箇所（内、苦情対応37件）					令和２年度実績値	141件									
事業費（円）		款	土木費					事業に係る決算額	203,607,621 円									
		項	河川費/都市計画費															
		目	河川総務費/都市下水路費															
		財源内訳	一般財源	特定財源														
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他										
		決算額	97,315,621	0	0	51,392,000	54,900,000	0										

事業名	公園防犯カメラ設置事業				担当課	道路公園課		事業コード	0	0	5	0	3	－	0	0	8
							事業開始年度		平成29年度								
事業概要	公園内における犯罪の発生と近隣住民の被害を未然に防ぐため、公園防犯カメラの設置を行う。																
事業目的	故意による公園施設の損壊、深夜のたむろによる近隣住民への迷惑行為や公園内での犯罪を防止するため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	①事業実施	・防犯カメラの適正な維持管理の実施														
執行状況 及び 事業成果	平成29年に防犯対策が必要な公園に防犯カメラを20台設置し、令和２年度においても継続して犯罪抑制に努めている。																
	公園防犯カメラ設置箇所 (台)																
	番号	公園名				所在地				設置台数							
	1	北打越公園				打越町30番				2							
	2	月出町中央公園				月出町６番				1							
	3	東打越公園				打越町12番				1							
	4	四宮３号公園				四宮６丁目９番				2							
	5	弁天池公園				岸和田１丁目８番				2							
	6	大橋町公園				大橋町10番				1							
	7	上島町東公園				上島町28番				1							
	8	四宮公園				四宮４丁目４番				1							
	9	門真南公園				三ツ島３丁目３番				1							
	10	幸福町公園				幸福町28番				1							
	11	柳町公園				柳町13番				1							
	12	岸和田１号公園				岸和田３丁目22番				1							
	13	四宮１号公園				四宮２丁目９番				1							
	14	舟田町公園				舟田町26番				1							
	15	一番柳田町北２号緑地公園				柳田町４番				1							
	16	東田町公園				東田町25番				2							
	活動指標	指標名	防犯カメラ設置公園数				成果指標	指標名	—								
令和２年度 目標値		16箇所				令和２年度 目標値		—									
令和２年度 実績値		16箇所				令和２年度 実績値		—									
事業費 (円)		款	土木費				事業に係る 決算額	1,636,452 円									
	項	都市計画費															
	目	公園費															
	財源内訳	一般財源	特定財源														
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他									
	決算額	1,636,452		0	0	0	0	0									

事業名	パークイノベーション計画策定事業				担当課	道路公園課		事業コード	0	0	5	0	3	－	0	0	9
								事業開始年度	令和２年度								
事業概要	地域区分ごとに公園の機能の特徴付けて、誰もが居心地の良い公園を見つけられるよう、市内の公園をより楽しく、充実した憩いの空間へと変えていくための計画を策定する。																
事業目的	みどりの基本計画に掲げる「みどりのまちづくりの取組」において、「日々の生活で潤いを実感できるみどりのまちづくり」を推進していくことを位置づけており、計画的に都市公園等の整備及び維持管理を行う必要がある。このため、公園の整備に加え、少子高齢化や人口減少の進展、それに伴う財政的な制約、ライフスタイルや価値観の多様化、施設の老朽化などの様々な社会情勢の変化に対応した公園の機能及び魅力の再生に取り組む。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	①事業実施	・計画策定にあたり、プロポーザル方式による事業者の選定を行い、業務委託契約の締結 ・現状把握に向けた基礎資料の整理														
執行状況及び事業成果	パークイノベーション計画策定にあたり、プロポーザル方式により事業者を選定し、令和３年２月に契約を締結した。 令和２年度の業務として、現状把握に向けた基礎資料の整理、公園利用実態調査に向けた調査票の作成等を実施した。																
	委託料 (円)																
	業務名			業務内容										決算額			
	パークイノベーション計画策定業務委託			パークイノベーション計画策定業務 一式 (令和３年２月24日から令和５年３月31日まで)										1,326,600			
活動指標	指標名	事業者選定委員会実施回数				成果指標	指標名	—									
	令和２年度目標値	２回					令和２年度目標値	—									
	令和２年度実績値	２回					令和２年度実績値	—									
事業費(円)	款	土木費					事業に係る決算額	1,326,600 円									
	項	都市計画費															
	目	公園費															
	財源内訳	一般財源	特定財源														
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
決算額	1,326,600	0	0		0			0			0						

事業名	公園等環境美化推進事業（新型コロナ対策）				担当課	道路公園課		事業コード	0	0	5	0	3	－	0	1	0
								事業開始年度	令和２年度								
事業概要	公園等利用者の安全・安心の確保及び公園等施設の保護・保全、景観の向上を図り、良好な環境を保持するため、公園等敷地内の除草及び清掃や周辺の側溝及び集水桝の汚泥清掃を行う。																
事業目的	新型コロナウイルス感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受け、離職を余儀なくされた失業者等に対して雇用の維持と事業の継続を創出し、これらの者の生活の安定を図ることを目的とする。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	①事業実施	・公園等環境美化推進業務委託契約を令和２年11月２日に締結 ・現在、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により離職した失業者等を５名雇用し当該事業を実施														
執行状況及び事業成果	市内163箇所の公園等敷地内の除草及び清掃や周辺の側溝及び集水桝の清掃を失業者等５名を雇用し実施した。																
	委託料																
	業務名				業務内容								決算額				
	公園等環境美化推進業務委託				公園等環境美化推進業務 一式								9,900,000 円				
活動指標	指標名	雇用者数（延べ）				成果指標	指標名	—									
	令和２年度目標値	550人					令和２年度目標値	—									
	令和２年度実績値	625人					令和２年度実績値	—									
事業費（円）	款	土木費					事業に係る決算額	9,900,000 円									
	項	都市計画費															
	目	公園費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他				
決算額	9,900,000		0		0		0			0			0				

事業名	公園維持管理事業（新型コロナ対策）				担当課	道路公園課		事業コード	0	0	5	0	3	－	0	1	1
	事業開始年度		令和２年度														
事業概要	公園等施設を消毒除菌することやマスク着用を促すことで弁天池公園の利用者の安全・安心を確保し、良好な環境を保持する。																
事業目的	弁天池公園施設利用者による新型コロナウイルス感染拡大の防止を目的とする。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	—	—														
執行状況及び事業成果	緊急事態宣言により下記のとおり感染症拡大防止策を実施した。 ○休館期間 休館期間なし ○開館時間短縮期間 時間短縮期間なし ○指定管理施設の新型コロナウイルス感染症拡大防止支援金 50,000円（未執行） 弁天池公園の指定管理者である公益社団法人シルバー人材センターにおいて、消毒液やマスク等の設置準備が整っていたため、新たな購入が不要となったため。																
活動指標	指標名	—			成果指標	指標名	—										
	令和２年度目標値	—				令和２年度目標値	—										
	令和２年度実績値	—				令和２年度実績値	—										
事業費（円）	款	土木費				事業に係る決算額	0 円										
	項	都市計画費															
	目	公園費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他							
決算額	0		0		0		0		0		0						

事業名	鉄道施設耐震補助事業			担当課	地域整備課	事業コード	0	0	5	0	4	－	0	0	1
						事業開始年度	令和元年度								
事業概要	京阪電気鉄道(株)が実施する鉄道施設安全対策事業（高架駅耐震補強工事）を対象に補助対象工事費の1/6を予算の範囲内において補助する。														
事業目的	今後、発生が予想されている大規模地震による鉄道施設への被害の未然防止及び拡大防止を行う鉄道施設安全対策事業に要する経費の一部を市が補助することにより、列車の安全運行並びに鉄道利用者の安全確保を図るとともに、災害時における緊急応急活動の機能を確保することを目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和２年度	①事業実施	・萱島駅の高架橋の柱（２本）について、耐震補強工事を実施												
執行状況及び事業成果	下記のとおり、耐震補強工事を実施した。 実施日：令和２年10月５日から令和３年３月９日まで 場所：京阪電気鉄道株式会社 萱島第１高架橋sk2ブロック 数量：橋脚柱２本 工法：一面せん断補強工 今後の予定 令和３年度：京阪電気鉄道株式会社 西三荘～門真市 ６本 令和４年度：京阪電気鉄道株式会社 西三荘～門真市 ６本														
活動指標	指標名	京阪電気鉄道(株)との協議回数			成果指標	指標名	—								
	令和２年度目標値	2回				令和２年度目標値	—								
	令和２年度実績値	2回				令和２年度実績値	—								
事業費(円)	款	土木費				事業に係る決算額	1,333,000 円								
	項	都市計画費													
	目	都市計画総務費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他					
	決算額	1,333,000	0	0		0	0		0						

事業名	コミュニティバス運行補助事業				担当課	地域整備課		事業コード	0	0	5	0	4	－	0	0	2	
								事業開始年度	平成23年度									
事業概要	市内の公共交通不便地域の解消を図るため、バス事業者に対して運行経費を補助する。																	
事業目的	公共交通不便地域における交通利便性の向上のため。																	
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容															
	令和２年度	①事業実施	・門真市内線の運行補助 ・バスラッピング保険															
執行状況 及び 事業成果	令和２年度 運行実績																	
			運行日数 (日)	乗降客数※1 (人)		1日平均乗降客数 (人/日)												
	令和２年 ４月		30	2,581		86.0												
	５月		31	2,524		81.4												
	６月		30	4,806		160.2												
	７月		31	5,291		170.7												
	８月		31	4,365		140.8												
	９月		30	4,615		153.8												
	10月		31	5,083		164.0												
	11月		30	4,408		146.9												
	12月		31	4,088		131.9												
	令和３年 １月		31	3,853		124.3												
	２月		28	4,053		144.8												
	３月		31	5,060		163.2												
	計		365	50,725		139.0												
	※１ 門真市推計																	
	活動指標	指標名	民間バス会社との協議回数			成果指標	指標名	—										
		令和２年度 目標値	4回				令和２年度 目標値	—										
令和２年度 実績値		4回			令和２年度 実績値		—											
事業費 (円)	款	土木費				事業に係る 決算額	28,039,600 円											
	項	道路橋りょう費																
	目	交通政策費																
	財源内訳	一般財源		特定財源														
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他						
決算額	28,039,600		0		0		0			0			0					

事業名	自転車対策事業			担当課	地域整備課	事業コード	0	0	5	0	4	-	0	0	3										
						事業開始年度	昭和61年度																		
事業概要	有料自転車駐車場の設置目的である自転車等を利用する市民の利便の向上、及び自転車等の放置を防止し、駐車秩序の確立を図るため市が管理する有料自転車駐車場について、民間事業者である指定管理者の豊かな実績と経験を活かした創意工夫ある管理運営を導入し、質の高いサービスを市民に提供する。																								
事業目的	自転車等を利用する市民の利便の向上、自転車等の放置を防止し、駐車秩序の確立を図ることを目的とする。																								
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																						
	令和2年度	①事業実施	・令和3年度より新たに管理する自転車駐車場7箇所についての指定管理者選定の実施（6月～10月：有料自転車駐車場指定管理者候補者選定委員会の開催（3回）、12月：議会（指定管理者の指定）、3月：指定管理者と基本協定・年度協定の締結） ・門真南駅周辺の自転車駐車場3箇所の指定管理者による管理の実施																						
執行状況 及び 事業成果	令和3年度より新たに管理する自転車駐車場7箇所について、下記のとおり指定管理者選定を行った。																								
	指定管理者候補者選定委員会 実施回数 3回																								
	指定管理者 ミディ総合管理株式会社																								
	門真南駅周辺の自転車駐車場3箇所の利用状況																								
	<table><tr><th>駐車場名</th><th>利用率</th><th>利用率（全）</th></tr><tr><td>門真南駅第1自転車駐車場</td><td>72.5%</td><td rowspan="3">66.6%</td></tr><tr><td>門真南駅北自転車駐車場</td><td>44.2%</td></tr><tr><td>門真南駅東自転車駐車場</td><td>57.9%</td></tr></table>															駐車場名	利用率	利用率（全）	門真南駅第1自転車駐車場	72.5%	66.6%	門真南駅北自転車駐車場	44.2%	門真南駅東自転車駐車場	57.9%
	駐車場名	利用率	利用率（全）																						
門真南駅第1自転車駐車場	72.5%	66.6%																							
門真南駅北自転車駐車場	44.2%																								
門真南駅東自転車駐車場	57.9%																								
活動指標	指標名	自転車駐車場利用率			成果指標	指標名	モニタリングによる実施事業の充実度の調査結果 全施設の「大変満足」、「やや満足」の割合																		
	令和2年度目標値	70%				令和2年度目標値	90%																		
	令和2年度実績値	66.6%				令和2年度実績値	73%																		
事業費 (円)	款	土木費				事業に係る 決算額	23,625,576 円																		
	項	道路橋りょう費																							
	目	交通政策費																							
	財源内訳	一般財源		特定財源																					
	決算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29,567,800									

事業名	大阪モノレール門真市駅・（仮称）門真南駅間新駅必要性検討事業				担当課	地域整備課	事業コード	0	0	5	0	4	－	0	0	4
							事業開始年度	平成30年度								
事業概要	大阪モノレールの門真市駅から（仮称）門真南駅間に新駅設置に向けた整備を守口市と協力して行う。															
事業目的	大阪モノレール門真市駅から（仮称）門真南駅間に新駅を設置することにより交通利便性の向上に加え、周辺地域への発展など、両市のまちづくりが大きく進むことが期待されるため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	③廃止・完了	・契約延長の実施 ・委託契約内容変更及び追加でコンサルタントへ委託業務契約の実施 （費用便益分析の追加検討、新駅構造比較検討、新駅整備施工順序図作成）													
執行状況及び事業成果	【執行状況】 ○令和２年 ・令和元年度に引き続き、「大阪モノレール新駅設置に係る都市計画変更図書等作成業務委託」の業務を、株式会社トーニチコンサルタント西日本支社で継続して実施した。 ・８月の庁議で新駅設置事業の意思決定をした。 ・９月15日に守口市と「大阪モノレール新駅設置に係る費用負担に関する覚書」を締結した。 ・９月25日に株式会社トーニチコンサルタント西日本支社と「大阪モノレール新駅設置に係る都市計画変更図書等作成業務委託」について、工期延長の変更契約を締結した。 ・10月30日に守口市と本市が新駅設置に対する要望書を大阪府知事に提出した。 ・11月２日に守口市と本市が新駅設置に対する要望書を大阪モノレール株式会社へ提出した。 ・12月23日に守口市と「大阪モノレール新駅設置に係る都市計画変更図書等作成業務の費用に関する変更協定書」を締結した。 ○令和３年 ・１月23日に株式会社トーニチコンサルタント西日本支社と「大阪モノレール新駅設置に係る都市計画変更図書等作成業務委託」の内容について、一部追加項目の変更契約を締結した。 （費用便益分析検討の変更、新駅構造比較検討資料の作成、新駅整備施工順序図の作成） ・３月31日に「大阪モノレール新駅設置に係る都市計画変更図書等作成業務委託」の業務が完了した。 ・３月31日に大阪府、守口市、本市、大阪モノレール株式会社で「大阪モノレール新駅の整備に関する基本合意書」を締結した。 ○契約情報 契約額：令和元年度及び令和２年度業務委託 19,455,700円 歳出額：令和元年度 4,846,000円 令和２年度 14,609,700円															
活動指標	指標名	委託業者との打合せ回数				成果指標	指標名	予備設計、都市計画図書作成								
	令和２年度目標値	7回					令和２年度目標値	新駅事業化								
	令和２年度実績値	6回					令和２年度実績値	新駅事業化								
事業費（円）	款	土木費				事業に係る決算額	14,632,240 円									
	項	道路橋りょう費														
	目	交通政策費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
	決算額	7,327,390	0	0	7,304,850	0	0									

事業名	自転車対策事業（新型コロナ対策）			担当課	地域整備課	事業コード	0	0	5	0	4	-	0	0	5
						事業開始年度	令和２年度								
事業概要	新型コロナウイルス感染症対策のため、臨時休校となった小中学校及び高等学校等に通学する学生の定期利用者に対し、4月以降の購入済みの定期券について払戻を行う。														
事業目的	新型コロナウイルス感染症対策のため、臨時休校となった小中学校及び高等学校等に通学する学生の定期利用者に対し、4月以降の購入済みの定期券について払戻を行うことにより、負担軽減を図る。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和２年度	—	—												
執行状況及び事業成果	新型コロナウイルス感染症対策のため、臨時休校となった小中学校及び高等学校等に通学する学生の定期利用者に対し、4月以降の購入済みの定期券について払戻を行った。 払戻受付期間：令和２年５月31日まで 申請者数：126名														
活動指標	指標名	—		成果指標	指標名	—									
	令和２年度目標値	—			令和２年度目標値	—									
	令和２年度実績値	—			令和２年度実績値	—									
事業費（円）	款	土木費			事業に係る決算額	294,600 円									
	項	道路橋りょう費													
	目	交通政策費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
	決算額	294,600	0	0	0	0	0								

事業名	交通安全対策事業			担当課	道路公園課		事業コード	0	0	5	0	5	－	0	0	1
	事業開始年度		昭和38年度													
事業概要	広く市民に交通安全思想の普及浸透を図り、交通マナーの実践を習慣付けることで交通事故の防止と駐車秩序の確立を図る。また、市民が安全に道路を利用できるよう、危険箇所に看板等を設置し、交通安全の啓発等を行う。															
事業目的	交通事故の削減により、安心して快適な市民生活の促進を図るため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	①事業実施	・交通安全総点検の実施をはじめとして、市民等からの要望をくみ取ること努める ・要望内容の改善に必要と判断すれば、交通安全啓発看板の設置の実施													
執行状況及び事業成果	○交通安全啓発看板作成業務委託 （内容）交通安全の啓発及び安全対策のための交通安全啓発看板の作成 ・啓発看板 規格１：330mm×1500mm 11枚 規格２：900mm× 400mm 1 枚 自治会等の要望により設置 門真市交通安全推進協議会をはじめ、警察署及び各関係機関との協力により、交通安全対策に係る事業を行ってきた。 市民等の要望を受けて、交通安全啓発看板や路面シートの設置を行い、また交通規制に係る要望については、門真警察署へ相談をするなど、交通事故防止のための対策を取った。 なお、交通安全総点検については、新型コロナウイルス感染拡大を考慮し、中止とした。															
活動指標	指標名	交通安全総点検開催回数			成果指標	指標名	—									
	令和２年度目標値	2回				令和２年度目標値	—									
	令和２年度実績値	未実施				令和２年度実績値	—									
事業費（円）	款	土木費				事業に係る決算額	217,045 円									
	項	道路橋りょう費														
	目	交通政策費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他					
	決算額	217,045		0		0		0		0		0				

事業名	交通安全施設整備事業				担当課	道路公園課		事業コード	0	0	5	0	5	—	0	0	2
								事業開始年度	昭和43年度								
事業概要	交通事故を減らし、道路を安全に安心して通行できるよう、交通安全施設の整備を行う。																
事業目的	歩行者や自転車、特に交通弱者が安全に安心して道路を通行できるようにするため。交通事故が多発している道路での交通安全を確保し、交通事故の防止を図るため。また、道路における交通環境の改善を行い、交通の円滑化に資するため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	①事業実施	・交通安全施設の整備														
執行状況 及び 事業成果	日々の点検及び地域の要望等により、交通安全対策を要する箇所について、交通安全施設の設置又は更新を行った。 また、通学路交通安全プログラムに基づき、関係機関と連携し、合同点検を実施した。点検の結果から明らかになった対策を要する箇所について、具体的な実施項目を検討し、交通安全施設を設置した。																
	工事請負費 (円)																
	工事名		工事内容												決算額		
	市内一円交通安全施設設置工事①		・区画線	56.57m	・道路反射鏡	2箇所		5,404,300									
			・カラー舗装	29.18㎡	・横断防止柵	130.80m											
	市内一円交通安全施設設置工事②		・区画線	900.28m	・道路照明灯	1箇所		12,597,200									
			・カラー舗装	79.93㎡	・横断防止柵	597.80m											
活動指標	指標名	交通安全施設整備箇所数				成果指標	指標名	—									
	令和２年度目標値	20箇所					令和２年度目標値	—									
	令和２年度実績値	18箇所					令和２年度実績値	—									
事業費 (円)	款	土木費					事業に係る 決算額	18,001,500 円									
	項	道路橋りょう費															
	目	道路新設改良費															
	財源内訳	一般財源	特定財源														
			国庫支出金		府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他						
	決算額	18,001,500	0	0	0	0	0	0	0								

事業名	道路維持管理事業				担当課	道路公園課		事業コード		0	0	5	0	5	-	0	0	3
		事業開始年度		昭和27年度														
事業概要	市民が安全で安心して快適に通行できるような道路空間を提供するため、老朽化した道路の舗装の打ち換え等の改修を行い道路及び附属施設等の適切な維持管理を実施する。																	
事業目的	安全で信頼性のある快適な道路を維持するため、舗装の状況や交通量を鑑み、計画的に生活道路の改修を図るため。																	
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容															
	令和２年度	①事業実施	・緊急を要する道路の修繕や計画的な舗装の打ち換えを実施し適正な道路管理の実施															
執行状況 及び 事業成果	緊急を要する道路修繕や老朽化した道路及び附属施設等の改修を計画的に実施し、適切な道路維持管理に努めた。																	
	委託料 (円)																	
	業務名		業務内容												決算額			
	土木作業所警備業務委託		機械警備業務												39,600			
	市内一円街渠管側溝及び タイル等舗装清掃業務委託		側溝及び管渠清掃工 1,564m、集水桝清掃工 1箇所 泥土処分工 69.28㎡、その他一式												3,603,281			
	市内幹線道路清掃業務委託		路面清掃 413.84km												5,401,075			
	工事請負費 (円)																	
	工事名		工事内容												決算額			
	市内一円舗装新設工事		切削オーバーレイ工 舗装面積 A=2,567.04㎡ (古川橋 3号線、岸和田中34号線、下三ツ島西23号線)												14,660,800			
	四宮24号線道路整備工事		床版工 延長L=107.76m、舗装工 舗装面積 A=664.60㎡												23,328,800			
	舗装維持工事		切削オーバーレイ工 703.53㎡、打換え工 1,840.81㎡、その他一式												14,499,565			
側溝・桝等維持工事		側溝設置工 126.8m、集水桝設置工 3箇所、その他一式												13,184,828				
橋りょう長寿命化修繕工事		橋りょう補修工、橋りょう附属物工、舗装工等 一式 (第7中学校 1号線 1号橋)												4,216,300				
活動指標	指標名	直営作業や委託業務による道路施設の維持補修工事箇所 (単年度延べ計上)				成果指標	指標名	苦情件数										
	令和２年度 目標値	364箇所					令和２年度 目標値	150件										
	令和２年度 実績値	250箇所					令和２年度 実績値	375件										
事業費 (円)	款	土木費				事業に係る 決算額	101,247,709 円											
	項	道路橋りょう費																
	目	道路橋りょう総務費/道路維持費/橋りょう維持費																
	財源内訳	一般財源	特定財源															
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金	市債		その他									
決算額	60,131,709	1,716,000	0		0	39,400,000		0										

事業名	道路整備事業				担当課	道路公園課		事業コード		0	0	5	0	5	－	0	0	4
								事業開始年度		昭和27年度								
事業概要	市民が安全で安心して快適に通行できるような道路空間を提供するため、生活道路を中心に公共空間を有効利用し、道路の再整備や改良を行う。																	
事業目的	生活道路を中心に事故防止及び歩行者・自転車利用者の安全確保に寄与することを目的とし、車道・歩道の道路改良を図るため。																	
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容															
	令和２年度	①事業実施	・三ツ島東西線においては、歩行空間を確保するため、用地購入などを行う ・島頭南北２号線においては、土地購入と建物補償の実施 ・大和田駅前広場においては、用地取得のための調査業務等の実施															
執行状況 及び 事業成果	三ツ島東西線においては公共用地取得に係る土地鑑定業務を実施し、島頭南北２号線においては、用地購入及び建物補償を実施し、公共用地を取得した。大和田駅前広場においては、区域内の土地所有者と協議を行い、次年度に実施する用地確定測量の同意を得た。																	
	委託料 (円)																	
	業務名		業務内容												決算額			
	土地鑑定業務委託		土地鑑定業務委託 一式												176,000			
	公有財産購入費 (円)																	
	予算名称		内容												決算額			
	公有財産購入費		公共用地購入 208.46㎡												18,158,616			
	補償補填及び賠償金 (円)																	
	予算名称		内容												決算額			
	補償補填及び賠償金		建物補償、附帯工作物等 一式												6,072,900			
活動指標	指標名	整備・改良箇所数				成果指標	指標名	整備・改良箇所数										
	令和２年度 目標値	0 箇所					令和２年度 目標値	0 箇所										
	令和２年度 実績値	0 箇所					令和２年度 実績値	0 箇所										
	事業費 (円)	款	土木費					事業に係る 決算額	25,345,516 円									
項		土木管理費/道路橋りょう費																
目		土木総務費/道路橋りょう総務費/道路新設改良費																
財源内訳		一般財源	特定財源															
決算額		2,346,516	国庫支出金	13,299,000	府支出金	0	負担金・分担金・寄附金	0	市債	9,700,000	その他	0						

事業名	道路管理調査等事業			担当課	道路公園課		事業コード	0	0	5	0	5	—	0	0	5
						事業開始年度		—								
事業概要	市民が安全で安心して快適に通行できるような道路空間を提供するため、市が管理する道路施設の保守管理を行う。															
事業目的	道路施設を良好な状態に保つことで、市民の安全性・信頼性の向上を図るため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	①事業実施	・道路管理施設の適切な保守管理の実施													
執行状況 及び 事業成果	道路施設における日常点検等を実施し、適切な保守管理に務めた。															
	委託料 (円)															
	業務名			業務内容			決算額									
	三ツ島地下道線警備業務委託			機械警備業務			33,000									
	門真南駅前広場エレベーター保守点検業務委託			エレベーター保守点検業務			930,600									
	門真南駅前広場エレベーター警備業務委託			機械警備業務			726,000									
	市道三ツ島北部線警備業務委託			機械警備業務			54,780									
	各駅前広場等清掃業務委託			駅前広場、周辺道路及び緑道における清掃業務			6,621,120									
	低濃度PCB廃棄物分析調査業務委託			濃度分析 アスファルト切削殻 1,386.5t			5,900,400									
	門真市駅前公衆便所清掃業務委託			公衆便所清掃業務 2回/日			2,975,280									
活動指標	指標名	—			成果指標	指標名	—									
	令和２年度 目標値	—				令和２年度 目標値	—									
	令和２年度 実績値	—				令和２年度 実績値	—									
事業費 (円)	款	土木費				事業に係る 決算額	17,241,180 円									
	項	道路橋りょう費														
	目	道路橋りょう総務費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他									
	決算額	17,241,180	0	0	0	0	0									

事業名	街路事業			担当課	道路公園課		事業コード	0	0	5	0	5	－	0	0	6
	事業開始年度		—													
事業概要	全国街路事業促進協議会、大阪府都市計画街路事業促進協議会を通じて、街路施策の情報の収集及び要望活動を行う。															
事業目的	都市における円滑な交通の確保、豊かな公共空間を備えた良好な市街地の形成を図り、安全で快適な都市生活と機能的な都市活動に寄与することを目的とする。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和 2 年度	①事業実施	・大阪府都市計画街路事業促進協議会に参加し、街路施策に関する情報収集の実施													
執行状況 及び 事業成果	令和 2 年度の大阪府都市計画街路事業促進協議会は、新型コロナウイルス感染症の感染予防と拡大防止の観点から書面開催で実施された。															
活動指標	指標名	協議会への参加			成果指標	指標名	—									
	令和 2 年度 目標値	1 回				令和 2 年度 目標値	—									
	令和 2 年度 実績値	1 回				令和 2 年度 実績値	—									
事業費 (円)	款	土木費				事業に係る 決算額	33,000 円									
	項	都市計画費														
	目	街路事業費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他						
決算額	33,000	0	0		0		0		0							

事業名	照明灯 L E D 化事業				担当課	道路公園課		事業コード	0	0	5	0	5	－	0	0	7	
								事業開始年度	平成29年度									
事業概要	水銀灯やナトリウム灯など既存の照明灯具をリース方式によるLED灯具に交換することにより、維持管理費の低減及び二酸化炭素削減による環境負荷の低減を図る。																	
事業目的	電気料金や電球交換に伴う修繕料などの維持管理に係る経費の低減を図るとともに、二酸化炭素削減による環境負荷の低減を図るため。																	
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容															
	令和 2 年度	①事業実施	・ L E D 灯具の適正な維持管理の実施															
執行状況 及び 事業成果	平成29年度に1,478基の照明器具を L E D 化し、令和 2 年度に76基の照明器具を L E D 化した。																	
	リース内容 (基)																	
	項目		種別		数量													
	L E D 照明器具		道路照明灯		986													
			公園灯		492													
	L E D 照明器具 (追加分)		道路照明灯		72													
			公園灯		4													
	使用料及び賃借料 (基) (円)																	
	使用料及び賃借料			数量			決算額											
	L E D 照明借上料			1,478			15,710,112											
	L E D 照明借上料 (追加分)			76			1,483,888											
	活動指標	指標名	L E D 化後の二酸化炭素排出抑制量 (積上げ)				成果指標	指標名	—									
		令和 2 年度 目標値	2,050.7 t					令和 2 年度 目標値	—									
		令和 2 年度 実績値	2,084.9 t					令和 2 年度 実績値	—									
事業費 (円)	款	土木費					事業に係る 決算額	17,194,000 円										
	項	道路橋りょう費																
	目	道路橋りょう総務費																
	財源内訳	一般財源		特定財源														
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
決算額	17,194,000		0		0		0			0			0					

事業名	再生資源集団回収奨励金交付事業				担当課	環境政策課	事業コード	0	0	6	0	1	－	0	0	1		
							事業開始年度	平成 7 年度										
事業概要	資源ごみのリサイクルを促進するため、古紙等再生資源の集団回収を行う団体に対して奨励金を交付する。																	
事業目的	資源の有効活用を図るとともに、ごみの減量・リサイクルの推進及び地域コミュニティの育成を図るため。																	
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容															
	令和 2 年度	①事業実施	・古紙等再生資源の集団回収を行う団体に対して奨励金を交付															
執行状況 及び 事業成果	交付団体 117団体																	
	交付金額 6,691,692円																	
	回収量（令和 2 年 1 月～令和 2 年12月）																	
	種類	新聞	雑誌	ダンボール	紙パック	古布	廃食用油											
	回収量	kg	kg	kg	kg	kg	ℓ											
		979,704	278,132	315,658	3,435	95,784	210											
<table><tr><td>総回収量</td></tr><tr><td>kg</td></tr><tr><td>1,672,923</td></tr></table>																総回収量	kg	1,672,923
総回収量																		
kg																		
1,672,923																		
※1 ℓ は1kgで換算																		
活動指標	指標名	交付団体資源化量（回収量）				成果指標	指標名	—										
	令和 2 年度 目標値	2,141 t					令和 2 年度 目標値	—										
	令和 2 年度 実績値	1,673 t					令和 2 年度 実績値	—										
事業費 (円)	款	衛生費					事業に係る 決算額	6,729,583 円										
	項	清掃費																
	目	リサイクル推進費																
	財源内訳	一般財源		特定財源														
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他										
	決算額	6,729,583		0	0	0	0	0										

事業名	リサイクルプラザ運営・管理事業				担当課	環境政策課		事業コード	0	0	6	0	1	－	0	0	3	
								事業開始年度	平成21年度									
事業概要	廃棄物のリサイクルその他環境負荷の低減に関する意識啓発を図るため、リサイクルプラザにおいてリサイクルに係る講座や研修会を開催するとともに、利用者の利便性や安全確保のための運営を実施する。																	
事業目的	リサイクル思想の普及・啓発を行い、ごみの減量化・資源化を図るため。																	
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容															
	令和２年度	①事業実施	・リサイクル思想の普及・啓発講座等の実施															
執行状況 及び 事業成果	1. リサイクルプラザ利用状況（令和２年４月～令和３年３月）																	
	施設名		利用者数															
	紙すき工房		33人															
	石けん・染め工房		1,055人															
	裂織り・リフォーム工房 1		996人															
	裂織り・リフォーム工房 2		1,142人															
	エコクッキング工房		0人															
	展示ホール		0人															
	イベント広場		0人															
	マルチホール		7人															
	会議室		28人															
	計		3,261人															
	2. かどまエコフェスティバル 新型コロナウイルス感染症拡大のため中止																	
	活動指標	指標名	リサイクルプラザ利用者数				成果指標	指標名	—									
		令和２年度 目標値	7,693人					令和２年度 目標値	—									
令和２年度 実績値		3,261人				令和２年度 実績値		—										
事業費 (円)	款	衛生費					事業に係る 決算額	9,989,433 円										
	項	清掃費																
	目	リサイクルプラザ費																
	財源内訳	一般財源	特定財源															
			国庫支出金		府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他							
	決算額		9,989,433	0		0		0		0		0						

事業名	環境学習推進事業				担当課	環境政策課		事業コード	0	0	6	0	1	－	0	0	4
								事業開始年度	平成18年度								
事業概要	環境問題とリサイクルに対する意識を啓発するため、小学生を対象にした施設見学やリサイクル工房での体験学習等を行う。																
事業目的	環境問題とリサイクルに対する意識を高めるため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	①事業実施	・市内全小学校4年生への環境学習実施、市民向け環境啓発講座の実施														
執行状況及び事業成果	・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市内全小学校4年生への環境学習及び市民向け環境啓発講座は中止 市内全小学校４年生に副読本を配布																
活動指標	指標名	学習参加者数				成果指標	指標名	—									
	令和２年度目標値	910人					令和２年度目標値	—									
	令和２年度実績値	未実施					令和２年度実績値	—									
事業費（円）	款	衛生費					事業に係る決算額	69,896 円									
	項	清掃費															
	目	リサイクルプラザ費															
	財源内訳	一般財源	特定財源														
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他							
	決算額	69,896	0	0		0		0		0							

事業名	地球環境保全事業			担当課	環境政策課		事業コード	0	0	6	0	1	-	0	0	5
							事業開始年度	平成13年度								
事業概要	「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づく、「地球温暖化対策実行計画【事務事業編】（エコオフィス推進計画）」及び「エネルギーの使用の合理化等に関する法律」に沿って、市役所関連施設の省資源・省エネルギー化を推進する。															
事業目的	・「地球温暖化対策の推進に関する法律」で規定されている「地球温暖化対策実行計画【事務事業編】（エコオフィス推進計画）」の目標達成のため。 ・「エネルギーの使用の合理化等に関する法律」で規定される計画年度内のエネルギー使用量を毎年１％削減達成のため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	②見直し・検討	・グリーンカーテンの廃止 ・エコオフィス推進計画の実行 ・かども七タキャンドルナイト													
執行状況及び事業成果	１．地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく地球温暖化対策実行計画の推進 地球温暖化対策実行計画（門真市エコオフィス推進計画）に基づく二酸化炭素排出量削減の取組 ２．エネルギーの使用の合理化等に関する法律に基づくエネルギー使用量の削減 特定事業者の指定を受け、市関連施設のエネルギー使用量削減の取組 ３．庁内環境活動 （１）グリーンカーテン設置 廃止の方向であったが、室内温度の低下及び市民への環境意識の向上が見込まれるため、昨年に引き続きリサイクルプラザの壁面にゴーヤを植えた （２）クールビズ・ウォームビズの推進 省エネルギー推進及び地球温暖化防止を図るための取組 ・クールビズ 令和２年５月１日から令和２年10月31日まで ・ウォームビズ 令和２年11月1日から令和３年３月31日まで ４．かども七タキャンドルナイト 新型コロナウイルス感染症拡大のため中止															
活動指標	指標名	温室効果ガスの総排出量			成果指標	指標名	—									
	令和２年度目標値	25,932 t-CO ₂				令和２年度目標値	—									
	令和２年度実績値	20,362 t-CO ₂				令和２年度実績値	—									
事業費（円）	款	衛生費				事業に係る決算額	31,200 円									
	項	保健衛生費														
	目	環境美化保全費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金	市債		その他							
	決算額	31,200	0	0	0	0	0									

事業名	リサイクルプラザ施設運転維持管理事業			担当課	クリーンセンター 施設課	事業コード	0	0	6	0	1	－	0	0	6													
						事業開始年度	平成14年度																					
事業概要	リサイクル施設において、資源ごみを適正かつ効率的に処理するため、施設の安定した運転維持管理を継続的に実施する。																											
事業目的	収集された資源ごみの適正かつ効率的な処理を行いつつ、施設の運転維持管理を適切に行うことで、循環型社会を形成するため。																											
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																									
	令和２年度	①事業実施	・資源ごみを適正かつ効率的に処理するため、施設の運転維持管理を適切に行う。																									
執行状況 及び 事業成果	1.再資源化処理 収集された資源ごみを選別処理し、再資源化を図るため売却等を行った。																											
	(t) <table><tr><td>種別</td><td>処理量</td></tr><tr><td>びん類</td><td>740</td></tr><tr><td>缶類</td><td>201</td></tr><tr><td>ペットボトル類</td><td>327</td></tr><tr><td>プラスチック製容器包装</td><td>664</td></tr><tr><td>可燃物</td><td>887</td></tr><tr><td>計</td><td>2,819</td></tr></table>															種別	処理量	びん類	740	缶類	201	ペットボトル類	327	プラスチック製容器包装	664	可燃物	887	計
種別	処理量																											
びん類	740																											
缶類	201																											
ペットボトル類	327																											
プラスチック製容器包装	664																											
可燃物	887																											
計	2,819																											
活動指標	指標名	資源ごみ（古紙・古布を除く）の処理量			成果指標	指標名	—																					
	令和２年度 目標値	2,738 t				令和２年度 目標値	—																					
	令和２年度 実績値	2,819 t				令和２年度 実績値	—																					
事業費 （円）	款	衛生費				事業に係る 決算額	398,168,966 円																					
	項	清掃費																										
	目	塵芥処理費																										
	財源内訳	一般財源	特定財源																									
	決算額	299,022,966	国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他																					
		0	0	0	99,100,000	46,000																						

事業名	古紙・古布リサイクル事業			担当課	クリーンセンター施設課	事業コード	0	0	6	0	1	－	0	0	7
						事業開始年度	平成12年度								
事業概要	分別収集された古紙・古布のリサイクル処理を行う。														
事業目的	ごみの減量化及びリサイクルの推進を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和２年度	①事業実施	・業務委託により、古紙・古布のリサイクル処理を実施する。												
執行状況及び事業成果	1.古紙・古布再資源化処理 古紙・古布の選別業務を行い、再資源化を図るため売却等を行った。 (t)														
			選別処理量												
	古紙・古布		1,143												
活動指標	指標名	古紙・古布の選別処理量			成果指標	指標名	—								
	令和２年度目標値	908 t				令和２年度目標値	—								
	令和２年度実績値	1,143 t				令和２年度実績値	—								
事業費(円)	款	衛生費				事業に係る決算額	1,884,033 円								
	項	清掃費													
	目	塵芥処理費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債		その他				
決算額	1,884,033		0		0		0			0		0			

事業名	環境美化推進事業				担当課	環境政策課		事業コード	0	0	6	0	2	－	0	0	1
								事業開始年度	平成13年度								
事業概要	美しいまちづくりを推進するため、市民・事業者と協働して「門真市美しいまちづくり推進協議会」にて、清掃・啓発活動を実施するとともに、市民の清掃活動支援等を行い、生活環境関係の問題を改善する。																
事業目的	生活環境の問題を減らし美しいまちづくりを推進するため。また、市民及び事業者の環境美化に関する意識の高揚を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	①事業実施	・「キラッと！かどま」市内統一清掃 ・エコ・アートコンクール ・不法屋外広告物撤去活動 ・美化啓発活動														
執行状況及び事業成果	1．門真市美しいまちづくり推進協議会の活動 (1)「キラッと！かどま2020」清掃月間を開催 令和２年９月１日から30日までを清掃月間とし、市内全域での清掃を実施した。（参加者3,206人） (2)環境美化表彰 環境美化表彰１件の表彰を行った。 (3)不法屋外広告物対策部会 不法屋外広告物啓発・警告・撤去活動 公道上の電柱や道路柵のチラシ、また立看板等の不法広告物を掲出する事業者に対する指導及び掲出された広告物の撤去を実施した。 2．門真市違法屋外広告物追放登録員制度 申請があった自治会等の団体を門真市違法屋外広告物追放登録団体として登録するとともに、団体からの推薦者に講習会を実施し登録員（任期２年）として登録のうえ撤去活動を実施いただいた。（累計14団体） 3．門真市美化サポートプログラム「さわやかロード」 市道の一定区間の清掃及び緑化等の活動を自治会等と協定を交わして実施した。（累計６団体） 4．環境美化用具等の貸与 清掃活動を実施する美化活動団体に清掃用具を貸与した。（累計111団体） 5．街並み美化推進業務委託（期間：令和２年６月１日から令和３年３月31日まで） 公道上の電柱や道路柵のチラシ、また立看板等の違法屋外広告物の簡易除却を門真市障がい福祉を考える会に委託し実施した。 簡易除却：はり札等94枚 清掃：可燃ごみ、缶びん、ペットボトル計703袋（45ℓ/袋）、雑誌類10冊、傘92本																
	活動指標	指標名	環境美化表彰等受賞者（団体）の数				成果指標	指標名	—								
令和２年度目標値		6人（団体）				令和２年度目標値		—									
令和２年度実績値		1 団体				令和２年度実績値		—									
事業費（円）	款	衛生費					事業に係る決算額	2,229,422 円									
	項	保健衛生費															
	目	環境美化保全費															
	財源内訳	一般財源	特定財源														
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金		市債	その他								
	決算額	2,029,422	0	200,000	0		0	0				0					

事業名	路上喫煙防止対策事業			担当課	環境政策課	事業コード	0	0	6	0	2	－	0	0	2
						事業開始年度	平成30年度								
事業概要	路上喫煙防止対策を行うことにより、歩きタバコ等による煙、蒸気の臭いやタバコの吸い殻のポイ捨てを未然に防止する。														
事業目的	歩きタバコ等による煙、蒸気の臭いやタバコのポイ捨ての未然防止等、喫煙者のマナー、モラルの向上及び、まちの環境美化意識の高揚を図る。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和2年度	①事業実施	・路上喫煙禁止区域の指定 ・公共喫煙所の設置、維持												
執行状況及び事業成果	1．路上喫煙禁止区域の指定 令和2年8月1日に、京阪電鉄 古川橋駅前周辺を路上喫煙禁止区域に指定した。 2．公共喫煙所の設置 日本たばこ産業株式会社の協力のもと、路上喫煙禁止区域内に喫煙所を設置した。 供用開始日：令和2年11月18日 3．公共喫煙所の維持 喫煙所清掃業務委託（期間：令和3年2月1日から令和3年3月31日まで） 路上喫煙禁止区域内の公共喫煙所内の清掃、灰皿内の吸い殻の回収・処分、パーテーションの点検等を門真市障がい福祉を考える会に委託し、喫煙所の清掃業務を行った（週2回。また、別日で週1回市職員が清掃）。 4．路上喫煙禁止区域表示サインボード及び路上ステッカーの設置 路上喫煙禁止区域表示サインボード及び路上ステッカー作成業務委託 着手日：令和3年3月1日 完了日：令和3年3月18日 路上喫煙禁止区域内の公園や植栽に路上喫煙禁止区域表示サインボードを設置し、区域内の公道上に路上ステッカーを貼付した。 サインボード設置箇所：4か所 路上ステッカー貼付枚数：20枚														
活動指標	指標名	路上喫煙禁止区域の指定			成果指標	指標名	—								
	令和2年度目標値	1箇所				令和2年度目標値	—								
	令和2年度実績値	1箇所				令和2年度実績値	—								
事業費（円）	款	衛生費				事業に係る 決算額	980,903 円								
	項	保健衛生費													
	目	環境美化保全費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他					
	決算額	496,903	0	484,000	0	0									

事業名	公害対策・監視事業				担当課	環境政策課	事業コード									
							事業開始年度	昭和40年度								
事業概要	法律、大阪府条例等に基づき、公害に関する調査や届出等の受理、事業者に対する指導を行う。															
事業目的	大気汚染、水質汚濁、騒音、振動及び悪臭に係る公害を防止し、市民の健康保護及び生活環境の保全を図るため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	①事業実施	・大気汚染、水質汚濁、騒音、振動及び悪臭などの公害を防止するため、市民が快適な生活をおくるために法律、条例に基づき次の活動を実施 ① 環境保全の目的で公害の調査を行い市民に周知②市内の工場、事業場に対する規制指導③工場、事業場からの施設の届出受理													
執行状況及び事業成果	1．公害関係調査業務 大気汚染物質、水質汚濁物質の状況を測定した。 ①大気汚染物質 市役所局 二酸化窒素(NO2): 1日平均値の年間98%値 0.034ppm 浮遊粒子状物質(SPM): 1日平均値の２％除外値 0.036mg/m3 南局 二酸化窒素(NO2): 1日平均値の年間98%値 0.032ppm 浮遊粒子状物質(SPM): 1日平均値の２％除外値 0.037mg/m3 ※環境基準 二酸化窒素(NO2):0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内またはそれ以下 浮遊粒子状物質(SPM):0.10mg/m3以下 全て環境基準に適合していた。 ②水質汚濁物質 Ⅰ.有害物質等 古川にて「生活環境の保全に関する項目(BOD,SS等)」のすべてについて環境基準に適合していた。また、古川及び下八箇荘水路にて「人の健康の保護に関する項目（カドミウム等）」のすべてについても環境基準に適合していた。 Ⅱ.ダイオキシン類 古川 水質 0.64pg-TEQ/L 底質 41pg-TEQ/g 下八箇荘水路 水質 0.37pg-TEQ/L 底質 40pg-TEQ/g 島頭３丁目４番地先水路 水質 0.39pg-TEQ/L 底質 14pg-TEQ/g 門真第４水路 水質 0.33pg-TEQ/L ※環境基準 水質 1.0pg-TEQ/L 底質150pg-TEQ/g 全て環境基準に適合していた。 2．規制指導関係業務 大気汚染対策及び水質汚濁対策として、大阪府と共に工場、事業場に立入り、施設の維持管理状況及び規制基準の適合状況を調査することで、公害防止に努めた。市民から公害関連の相談を受けた際に、早急に現地調査を行って、必要に応じて工場、事業場等に指導を行った。 3．届出関係受付審査業務 法律や府条例の対象施設を有する工場や事業場に対し、届出書の提出を促し届出書の受理及び審査を行った。															
	活動指標	指標名	苦情件数			成果指標	指標名	公害苦情解決率								
令和２年度目標値		80件			令和２年度目標値		100%									
令和２年度実績値		80件			令和２年度実績値		100%									
事業費（円）	款	衛生費				事業に係る決算額	20,780,529 円									
	項	保健衛生費														
	目	公害対策費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
	決算額	19,977,529	0	803,000	0	0	0									

事業名	動物愛護管理対策事業				担当課	環境政策課		事業コード	0	0	6	0	2	－	0	0	4
								事業開始年度	平成26年度								
事業概要	飼い主のいない猫を地域住民で餌やりやふん尿の始末など適切に管理する地域猫活動を推進し、ふん尿等の生活環境被害を軽減するため、地域猫活動を行う団体等に対し、猫の不妊、去勢手術に係る費用の一部を補助する。																
事業目的	地域猫活動を行う団体等に対し、当該活動で負担となっている不妊・去勢手術費用の一部を補助することにより、地域猫活動を推進し、ふん尿等による生活環境被害を軽減することで市民の良好な生活環境を保持する。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	①事業実施	・地域猫活動を推進し、猫によるふん尿、鳴き声等の生活環境への被害を減らすため、地域猫活動団体が実施する不妊去勢手術に係る費用の一部を補助 ・地域猫活動が地域住民の理解を得ることができるように広報等を活用し周知														
執行状況及び事業成果	1.執行状況及び事業成果 ・地域猫活動団体登録数　15団体 ・地域猫不妊・去勢手術の補助金交付件数　雄16匹　雌16匹　合計32匹 2.消耗品　　　　　　　　　3,976円 3.通信運搬費　　　　　　　157円 4.交付金額　　　　　　　　127,257円																
活動指標	指標名	地域猫の不妊・去勢手術実績				成果指標	指標名	猫による生活環境被害の苦情件数									
	令和２年度目標値	61匹					令和２年度目標値	90件									
	令和２年度実績値	26匹					令和２年度実績値	133件									
事業費（円）	款	衛生費					事業に係る決算額	131,390 円									
	項	保健衛生費															
	目	環境衛生費															
	財源内訳	一般財源	国庫支出金			府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債			その他				
	決算額	131,390	0			0		0		0			0				

事業名	防疫事業			担当課	環境政策課		事業コード	0	0	6	0	2	－	0	0	5
	事業開始年度		—													
事業概要	害虫等による感染症の予防及び生活環境を保全するため、薬剤散布の実施や殺そ剤の配布等を行う。															
事業目的	害虫等による感染症の発生を予防し、そのまん延を未然に防止することにより公衆衛生の向上を図る。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	①事業実施	・市民の生活に被害を与える害虫等を駆除するため、市内の水路等において薬剤散布による消毒作業を実施 ・市民の生活に被害を与えるねずみ族を排除するため殺そ剤を配布													
執行状況及び事業成果	1．不快害虫駆除 (1)薬剤散布等 稼働日数 シルバー委託（112日） 市（118件） 苦情件数 118件 (2)器具貸出 マイクロジェーン（殺虫剤自動噴霧機） 8 件 ハチ防護服（貸出件数） 3 件 (3)薬剤使用量 スミチオン乳剤LS 339L 2．そ族駆除 (1)殺そ剤配布 殺そ剤メリーネコ（粒状袋入り） 120袋 3．防疫用薬剤散布業務委託（期間：令和２年４月24日～令和２年10月31日） 期間中、市が指定した４地区において、５回の町内散布を実施した。															
活動指標	指標名	苦情件数			成果指標	指標名	苦情解決率									
	令和２年度目標値	141件				令和２年度目標値	100%									
	令和２年度実績値	118件				令和２年度実績値	100%									
事業費（円）	款	衛生費				事業に係る決算額	5,076,013 円									
	項	保健衛生費														
	目	環境衛生費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他									
	決算額	5,076,013	0	0	0	0	0									

事業名	古川橋駅周辺ムクドリ対策事業				担当課	道路公園課		事業コード	0	0	6	0	2	-	0	0	6
								事業開始年度	令和元年度								
事業概要	古川橋駅周辺の街路樹にムクドリが飛来することで、鳴き声や糞による悪臭等の被害、苦情が多いことから、飛来するムクドリを減らすために、ムクドリ为天敵でもある鷹を放鳥し追い払いを行う。																
事業目的	古川橋駅周辺は、例年6月から11月頃までムクドリが飛来し、鳴き声や糞による悪臭等の被害、苦情が周辺住民や通行人から多数寄せられていることから、被害を軽減させるため実施する。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和2年度	①事業実施	・完全な追い払いが出来ないため、昨年度の実績を活かして、鷹の放鳥時期を精査して実行														
執行状況及び事業成果	下記のとおり、鷹の放鳥によるムクドリの追い払いを実施した。																
	実施時期	令和2年6月から令和2年11月															
	放鳥回数	10回															
活動指標	指標名	鷹の現地放鳥回数				成果指標	指標名	苦情件数									
	令和2年度目標値	10回					令和2年度目標値	0件									
	令和2年度実績値	10回					令和2年度実績値	1件									
事業費(円)	款	土木費					事業に係る決算額	407,000円									
	項	道路橋りょう費															
	目	道路維持費															
	財源内訳	一般財源	特定財源														
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他							
	決算額	407,000	0	0		0		0		0							

事業名	環境基本計画進行管理事業			担当課	環境政策課		事業コード	0	0	6	0	2	－	0	0	7
	事業開始年度		平成26年度													
事業概要	環境基本計画に関すること、環境の保全及び創造に関する基本的事項について、門真市環境審議会に対し諮問し、調査審議を行う。															
事業目的	環境基本計画に関すること、環境の保全及び創造に関する基本的事項について、学識経験者、関係行政機関、市民等からなる門真市環境審議会において調査審議する。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	①事業実施	・環境審議会の開催													
執行状況及び事業成果	・環境審議会開催に向けて調整を行ったが、調整が不調に終わり開催できなかった。															
活動指標	指標名	環境審議会の開催			成果指標	指標名	—									
	令和２年度目標値	１回				令和２年度目標値	—									
	令和２年度実績値	0回				令和２年度実績値	—									
事業費（円）	款	衛生費				事業に係る決算額	94 円									
	項	保健衛生費														
	目	環境美化保全費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金		市債		その他							
	決算額	94	0	0	0	0	0	0								

事業名	し尿処理施設運営管理事業				担当課	環境政策課		事業コード	0	0	6	0	3	－	0	0	1
		事業開始年度		昭和37年度													
事業概要	四條畷市との協定書に基づき、門真市域のし尿・浄化槽汚泥を四條畷市環境センターにて委託処理を行い、平成30年度末で閉鎖した浄化センターの施設の撤去を行う。																
事業目的	下水道の普及に伴う処理量の減少により、四條畷市立環境センターにて、し尿・浄化槽汚泥の委託処理を行い、浄化センターの施設の撤去を行う。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	①事業実施	・四條畷市立環境センターにて、し尿・浄化槽汚泥の委託処理を行う。														
執行状況及び事業成果	1．し尿収集運搬業務 し尿の収集運搬は委託業者で行い、浄化槽汚泥の収集運搬は許可業者で運営している。																
	(kl)																
		令和2年度収集実績										業者数					
	し尿	1,807.16										委託 1					
	浄化槽汚泥	5,396.57										許可 6					
	計	7,203.73															
2．し尿処理業務 平成31年4月より、し尿及び浄化槽汚泥を四條畷市と大東市（大東市は緊急時のみ）の希釈放流施設（下水前処理施設）に搬入し、委託処理を実施している。																	
活動指標	指標名	し尿・浄化槽汚泥の処理量				成果指標	指標名	—									
	令和２年度目標値	8,112kl					令和２年度目標値	—									
	令和２年度実績値	7,203kl					令和２年度実績値	—									
事業費（円）	款	衛生費					事業に係る決算額	213,574,623 円									
	項	清掃費															
	目	し尿処理費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他				
決算額	213,574,623		0	0		0			0			0					

事業名	ごみ収集運搬事業				担当課	クリーンセンター 業務課		事業コード	0	0	6	0	3	－	0	0	2
								事業開始年度	—								
事業概要	家庭から排出された一般ごみの収集やごみ集積場所の決定・変更に加え、高齢者や障がい者等を対象としたさわやか訪問収集やふれあいサポート収集、臨時的に排出されるごみや学校・自治会行事等で排出される公共ごみの収集、動物の死体回収、不法投棄パトロールを行う。また、これら業務で使用する塵芥収集車の管理・点検業務を行う。																
事業目的	家庭から排出された一般ごみの適正な収集運搬を通じて、市民の生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容													
	令和２年度	①事業実施		・一般ごみ収集業務（一部収集業務を委託）、粗大ごみ収集業務（受付業務を委託）、さわやか訪問収集、ふれあいサポート収集、臨時ごみ収集等													
執行状況 及び 事業成果	○一般ごみ収集業務 ごみの減量化、資源の再利用を図るため、分別収集を実施した。																
	ごみの種類				収集回数				収集量（t）								
	普通ごみ収集				週２回				17,268								
	プラスチック製容器包装収集				週１回				1,167								
	びん・缶収集				週１回				1,000								
	ペットボトル収集				月２回				453								
	古紙・古布収集				月１回				1,091								
	小型ごみ収集				月１回				701								
	粗大ごみ収集				週１回				336								
					計				22,016								
○臨時ごみ収集業務																	
ごみ収集の種類				収集量等													
臨時ごみ収集				312t													
さわやか訪問収集				新規登録者57人（延べ登録件数981人）、収集件数201回													
犬猫等死体収集				500件（犬25、猫301、他174）													
不法投棄巡回及び収集				128回、38t													
ふれあいサポート収集				新規登録者11人、訪問回数1,202回													
活動指標	指標名	一般ごみ収集量				成果指標	指標名	ふれあいサポート収集利用世帯数									
	令和２年度 目標値	22,000t					令和２年度 目標値	50件									
	令和２年度 実績値	22,016t					令和２年度 実績値	48件									
事業費 （円）	款	衛生費					事業に係る 決算額	322,697,862 円									
	項	清掃費															
	目	塵芥処理費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債				その他				
	決算額	312,297,862		0		0		0		10,400,000				0			

事業名	クリーンセンター施設棟運転維持管理事業				担当課	クリーンセンター施設課	事業コード	0	0	6	0	3	—	0	0	3	
							事業開始年度	昭和41年度									
事業概要	ごみ焼却施設及び粗大ごみ処理施設において、ごみを適正かつ効率的に処理するため、施設の安定した運転維持管理を継続的に実施する。																
事業目的	ごみの適正かつ効率的な焼却処理等を行いつつ、施設の運転維持管理を適切に行うことで、市民生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	①事業実施	・ごみを適正かつ効率的に処理するため、施設の運転維持管理を適切に行う。														
執行状況及び事業成果	1．ごみ処理業務																
	ごみ焼却施設等の運転及びその施設の適正管理に努めた。																
	(1)焼却処理																
	市域内から排出された可燃ごみを焼却処理した。																
	焼却状況 (日) (t)																
	ごみ焼却施設			稼働日数			焼却量										
	4号炉			120			37,230										
	5号炉			223													
	(2)破碎処理																
	収集された粗大ごみと不燃ごみを破碎し、破碎鉄と可燃ごみに分別した。																
破碎処理量 1,634 t																	
執行状況及び事業成果	2．焼却灰処分業務																
	焼却灰の処分を行った。																
	処分状況 (t)																
				処分量													
	焼却灰			6,275													
	3．次の工事を行った。																
	清掃施設運転維持管理事業更新工事 226,334,790円																
	4号炉ルーフファン更新工事 3,201,000円																
	活動指標	指標名	ごみの焼却量				成果指標	指標名	—								
		令和２年度目標値	39,122 t					令和２年度目標値	—								
令和２年度実績値		37,230 t				令和２年度実績値		—									
事業費(円)	款	衛生費				事業に係る決算額	997,331,445 円										
	項	清掃費															
	目	塵芥処理費															
	財源内訳	一般財源	特定財源														
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他							
	決算額	695,258,625	0	29,700,000		0		226,900,000		45,472,820							

事業名	業務棟維持管理事業			担当課	クリーンセンター 業務課		事業コード	0	0	6	0	3	－	0	0	4
						事業開始年度	—									
事業概要	クリーンセンター業務棟の各種設備の保守点検業務委託及び清掃・警備業務委託等を行う。															
事業目的	法定点検等を計画的かつ確実に実施することにより、各種設備の機能・性能を保持することに努める。また、早期段階からの損傷を発見することにより、予防保全型の維持管理の実現を図る。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	①事業実施	・消防設備点検業務委託、受変電設備保守点検清掃業務委託、貯水槽清掃及びポンプ保守点検業務委託、空調システム保守点検業務委託、清掃業務委託、警備業務委託、及び施設修繕等													
執行状況 及び 事業成果	○下記の業務委託及び必要な修繕について、滞りなく実施した。 ・消防設備点検業務委託															

事業名	ごみの出し方等啓発事業			担当課	クリーンセンター業務課	事業コード	0	0	6	0	3	－	0	0	5
						事業開始年度	—								
事業概要	ごみの出し方・分け方パンフレットを作成し、全戸配布を実施する。														
事業目的	ごみの出し方・分け方パンフレットにより市民周知及び啓発を行い、ごみの再資源化及び不法投棄の防止等を図る。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和２年度	①事業実施	・ごみの出し方・分け方パンフレットの作成及び配布業務委託												
執行状況及び事業成果	○下記のとおり、パンフレットを作成し配布を行った。 ・作成枚数：共通部分が87,000枚 カレンダー部分が90,000枚 （A地区22,000枚、B地区21,000枚、C地区20,000枚、D地区23,000枚、E地区2,000枚、F地区2,000枚） ・配布時期：広報かどま４月号と同数を同時に門真市全世帯に配布した。														
活動指標	指標名	パンフレット（共通）作成枚数			成果指標	指標名	—								
	令和２年度目標値	87,000枚				令和２年度目標値	—								
	令和２年度実績値	87,000枚				令和２年度実績値	—								
事業費（円）	款	衛生費				事業に係る決算額	1,125,482 円								
	項	清掃費													
	目	塵芥処理費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他					
	決算額	1,125,482	0	0		0		0		0					

事業名	不法投棄物処理事業				担当課	クリーンセンター施設課	事業コード	0	0	6	0	3	－	0	0	6			
							事業開始年度	平成14年度											
事業概要	不法投棄された本市指定の適正処理困難物の家電リサイクル法対象品目や不燃性廃棄物、廃タイヤなどを適正に処理する。																		
事業目的	不法投棄された適正処理困難物を適正に処理するため。																		
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																
	令和２年度	①事業実施	・不法投棄された適正処理困難物を適正に処理する。																
執行状況及び事業成果	1.不法投棄された適正処理困難物の処理 不法投棄された適正処理困難物の処理を行った。																		
	(台) <table><tr><td>種別</td><td>処理数</td></tr><tr><td>家電リサイクル法対象品目</td><td>52</td></tr></table>																種別	処理数	家電リサイクル法対象品目
種別	処理数																		
家電リサイクル法対象品目	52																		
活動指標	指標名	処理数				成果指標	指標名	—											
	令和２年度目標値	34台					令和２年度目標値	—											
	令和２年度実績値	52台					令和２年度実績値	—											
事業費(円)	款	衛生費				事業に係る決算額	161,950 円												
	項	清掃費																	
	目	塵芥処理費																	
	財源内訳	一般財源	特定財源																
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他									
	決算額	161,950	0	0		0		0		0									

事業名	水銀使用廃棄物等適正処理事業				担当課	クリーンセンター 施設課	事業コード	0	0	6	0	3	－	0	0	8			
							事業開始年度	平成29年度											
事業概要	分別収集された蛍光灯・乾電池等の水銀使用廃棄物について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令等に基づき、適正に処理する。																		
事業目的	蛍光灯・乾電池等の水銀使用廃棄物を適正処理することにより、水銀による環境の汚染を防止し、市民の健康の保護及び生活環境の保全を図るとともに、リサイクルを推進するため。																		
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																
	令和２年度	①事業実施	・業務委託により、蛍光灯・乾電池等を適正に処理する。																
執行状況 及び 事業成果	1.水銀使用廃棄物処理業務 水銀使用廃棄物の処理を行った。																		
	(kg) <table><tr><td></td><td>処理量</td></tr><tr><td>蛍光灯及び乾電池</td><td>3,588</td></tr></table>																	処理量	蛍光灯及び乾電池
	処理量																		
蛍光灯及び乾電池	3,588																		
活動指標	指標名	蛍光灯及び乾電池の処理量				成果指標	指標名	—											
	令和２年度 目標値	4,500kg					令和２年度 目標値	—											
	令和２年度 実績値	3,588kg					令和２年度 実績値	—											
事業費 (円)	款	衛生費				事業に係る 決算額	529,602 円												
	項	清掃費																	
	目	塵芥処理費																	
	財源内訳	一般財源	特定財源																
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他												
決算額	529,602	0	0	0	0	0													

事業名	水道管布設及び布設替事業			担当課	工務課	事業コード	0	0	7	0	1	-	0	0	1
						事業開始年度	平成22年度								
事業概要	安定した水道の供給を実施するため、市内各所における上水道管の更新事業を行う。														
事業目的	水道水の安定供給のため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和２年度	①事業実施	・耐震化計画及び公共下水道工事に伴い、市内各所において約4,700mの配水管布設替工事を実施												
執行状況及び事業成果	安定した水道の供給を実施するため、市内各所において上水道管の更新事業を実施した。 ○配水管口径 Φ75mm～Φ300mm ○配水管布設替延長 2357.42m														
活動指標	指標名	耐震性能を有する配水管整備延長			成果指標	指標名	管路の耐震化率 (管路総延長に対する耐震管延長の割合)								
	令和２年度目標値	4,700m				令和２年度目標値	24.20%								
	令和２年度実績値	2357.42m				令和２年度実績値	22.84%								
事業費(円)	款	(水道事業会計) 資本的支出				事業に係る決算額	531,225,835 円								
	項	(水道事業会計) 建設改良費													
	目	(水道事業会計) 整備事業費/配水設備改良費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他							
	決算額	356,011,821	0	0	60,014,014	115,200,000	0								

事業名	浄・配水場耐震化事業				担当課	工務課		事業コード	0	0	7	0	1	-	0	0	2
								事業開始年度	平成25年度								
事業概要	安定した水道の供給を実施するため、配水施設の耐震化事業を行う。																
事業目的	水道水の安定供給のため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和2年度	①事業実施	泉町浄水場内 電気配線移設工事（契約から準備工）														
執行状況 及び 事業成果	泉町浄水場内 電気配線移設工事の契約を締結した。 なお、令和2年度は、契約締結までの進捗であり、現場作業は令和3年度に実施するため、事業費は0円となっている。																
活動指標	指標名	施設更新のために支障となる電気配線の移設				成果指標	指標名	—									
	令和2年度 目標値	施工業者と契約					令和2年度 目標値	—									
	令和2年度 実績値	施工業者と契約					令和2年度 実績値	—									
事業費 (円)	款	—					事業に係る 決算額	0円									
	項	—															
	目	—															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他				
決算額	0		0		0		0			0			0				

事業名	公共下水道改築事業				担当課	工務課		事業コード	0	0	7	0	2	-	0	0	1
								事業開始年度	令和２年度								
事業概要	門真市公共下水道ストックマネジメント計画に基づき、長期的な視点で下水道施設全体における今後の老朽化の進展状況を考慮し、リスク評価等による優先順位付けを行ったうえで、施設の点検・調査、修繕・改築を実施する。																
事業目的	下水道施設を財源等の制約のもと適切に管理するため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	①事業実施	・ストックマネジメント計画に基づき、市内各所において公共下水道施設の点検・調査を実施														
執行状況 及び 事業成果	ストックマネジメント計画に基づき、市内各所において公共下水道施設の点検・調査を実施した。 ○本管・マンホール点検　：588スパン ○マンホール蓋巡視点検：3,138箇所																
活動指標	指標名	公共下水道施設の点検・調査				成果指標	指標名	—									
	令和２年度 目標値	本管・マンホール点検：585スパン マンホール蓋巡視点検：3,482箇所					令和２年度 目標値	—									
	令和２年度 実績値	本管・マンホール点検：588スパン マンホール蓋巡視点検：3,138箇所					令和２年度 実績値	—									
事業費 (円)	款	(公共下水道事業会計) 資本的支出					事業に係る 決算額	12,012,000 円									
	項	(公共下水道事業会計) 建設改良費															
	目	(公共下水道事業会計) 公共下水道整備事業費															
	財源内訳	一般財源	特定財源														
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金	市債		その他								
	決算額	10,630,660	1,381,340	0		0	0		0								

事業名	公共下水道整備事業			担当課	下水道整備課	事業コード	0	0	7	0	2	－	0	0	2
						事業開始年度	昭和42年度								
事業概要	便利で快適な「まち」、快適な住まい環境の充実を目指し、公共下水道を計画的に整備する。														
事業目的	汚水の未処理地域の解消や、水害を軽減するための浸水対策の観点から、下水道の未整備地域を解消していくため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和２年度	①事業実施	・事業認可当初より継続して下水道整備を行っており、当該年度についても整備計画に沿い、下水道整備工事及び次年度以降の下水道整備工事に係る実施設計等について実施												
執行状況 及び 事業成果	○工事請負費	公共下水道打越北管渠築造工事(3)（令和元年度予算繰越分）	管渠 158.56m	69,913,800 円											
		公共下水道五月田第 1 管渠築造工事(10)（令和元年度予算繰越分）	管渠 380.86m	84,110,400 円											
		公共下水道島頭第 1 管渠築造工事(4)（令和元年度予算繰越分）	管渠 221.60m	343,185,700 円											
		公共下水道第 1 工事（令和元年度予算繰越分）	管渠 264.64m	47,821,400 円											
		公共下水道第 2 工事（令和元年度予算繰越分）	管渠 144.25m	48,143,700 円											
		公共下水道枝 2 工事（令和元年度予算繰越分）	管渠 210.05m	53,905,500 円											
		公共下水道舟田北管渠築造工事（令和元年度予算繰越分）	管渠 378.20m	150,101,600 円											
		公共下水道深田南管渠築造工事（令和元年度予算繰越分）	管渠 205.81m	140,049,800 円											
		公共下水道深田柳田管渠築造工事(2)（令和元年度予算繰越分）	管渠 353.09m	60,668,300 円											
		公共下水道東田管渠築造工事(4)（令和元年度予算繰越分）	管渠 517.91m	108,037,600 円											
		公共下水道工事に伴う舗装復旧工事(2)（令和元年度予算繰越分）	舗装 1270.77㎡	12,961,300 円											
		公共下水道千石西管渠築造工事(4)	管渠 254.05m	195,778,000 円											
		公共下水道桑才第 1 管渠築造工事(4)	管渠 207.19m	61,063,200 円											
		公共下水道第 4 工事	管渠 129.73m	25,452,900 円											
			公共下水道工事に伴う試験掘工事		13,937,000 円										
	○委託料	公共下水道実施設計業務委託		51,599,900 円											
		その他の委託料		16,304,750 円											
	○負担金	地下埋設物移設工事負担金（令和元年度予算繰越分含む）		115,154,820 円											
活動指標	指標名	下水道処理人口普及率			成果指標	指標名	—								
	令和２年度 目標値	95.5%				令和２年度 目標値	—								
	令和２年度 実績値	95.8%				令和２年度 実績値	—								
事業費 （円）	款	（公共下水道事業会計）資本的支出				事業に係る 決算額	1,598,189,670 円								
	項	（公共下水道事業会計）建設改良費													
	目	（公共下水道事業会計）公共下水道整備事業費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
決算額	38,291,840	377,192,000	0	10,354,269	1,172,351,561	0									

事業名	調節池維持管理事業				担当課	道路公園課		事業コード	0	0	7	0	2	-	0	0	3
								事業開始年度	平成6年度								
事業概要	大阪府により設置された流域調節池（三ツ島調節池、一番町調節池、門真南調節池）について、大阪府と協定を結び、門真市により維持管理を行う。（維持管理費用の分担割合 大阪府6割、門真市4割）																
事業目的	大雨降雨時の浸水被害の防止を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和 2 年度	①事業実施	・各調節池の光熱水費、点検、修繕														
執行状況 及び 事業成果	・三ツ島調節池（貯留量 24,000㎡） ・一番町調節池（貯留量 15,000㎡） ・門真南調節池（貯留量 35,000㎡）																
	委託料 (円)																
	業務名				業務内容				決算額								
	三ツ島調節池設備点検業務委託				調節池設備点検（2回/年）				261,800								
	三ツ島調節池電力保安点検業務委託				自家用電気工作物保安管理（6回/年）				293,832								
	三ツ島調節池消防設備点検業務委託				消防設備点検（2回/年）				17,380								
	一番町調節池設備点検業務委託				調節池設備点検（2回/年）				238,700								
	一番町調節池電力保安点検業務委託				自家用電気工作物保安管理（6回/年）				293,832								
	一番町調節池消防設備点検業務委託				消防設備点検（2回/年）				17,600								
	門真南調節池設備点検業務委託				調節池設備点検（2回/年）				214,500								
	門真南調節池電力保安点検業務委託				自家用電気工作物保安管理（6回/年）				293,832								
	門真南調節池消防設備点検業務委託				消防設備点検（2回/年）				16,720								
活動指標	指標名	施設点検、電気保安点検等の回数				成果指標	指標名	大雨時の施設のトラブル回数									
	令和 2 年度 目標値	30回					令和 2 年度 目標値	0回									
	令和 2 年度 実績値	30回					令和 2 年度 実績値	0回									
事業費 (円)	款	土木費				事業に係る 決算額	7,654,172 円										
	項	河川費															
	目	河川総務費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債			その他					
決算額	3,063,172		0		0		4,591,000		0			0					

事業名	下水道総合地震対策事業			担当課	下水道整備課	事業コード							
						事業開始年度	令和元年度						
事業概要	「門真市下水道総合地震対策計画」に基づく下水道地震対策を推進し、最大震度 7 程度の地震動に対し、管きょ施設としての流下機能の確保、緊急交通路における交通機能および、防災拠点の役割を確保する。												
事業目的	大規模な地震時に下水道が最低限有すべき機能を確保するための施設の耐震化を図る防災対策、及び被災した場合の減災対策を合わせて進めることで、大規模な地震時でも、伝染病の発生や浸水被害の発生を防止する等、下水道の機能を維持するため。												
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容										
	令和 2 年度	①事業実施	・令和元年度で下水道施設の耐震診断業務を行っており、耐震性能を満たさない管きょの全体量が精査されるため、その結果により対策必要箇所を特定し、耐震対策工事の実施設計を実施 ・マンホールイレシステム設置工事を指定避難所のうち 2 箇所において実施										
執行状況 及び 事業成果	○工事請負費 マンホールイレシステム設置工事												

事業名	雨水貯留浸透施設設置指導事業				担当課	道路公園課		事業コード	0	0	7	0	2	－	0	0	5																			
								事業開始年度	平成18年度																											
事業概要	浸水被害を防止するため、雨水浸透阻害行為及び開発行為を行う者に対し、特定都市河川浸水被害対策法及び大阪府特定都市河川流域における浸水被害の防止に関する条例に基づき、雨水貯留浸透施設の設置に係る技術的な助言、指導を行う。（大阪府からの事務移譲事務）																																			
事業目的	寝屋川流域における浸水被害の防止を図るため。																																			
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																																	
	令和 2 年度	①事業実施	・特定都市河川浸水被害対策法及び大阪府特定都市河川流域における浸水被害の防止に関する条例に基づく、協議及び許可																																	
執行状況 及び 事業成果	○特定都市河川浸水被害対策法 許可件数 4 件 ○大阪府特定都市河川流域における浸水被害の防止に関する条例 協議件数 10件																																			
	<table><tr><td rowspan="2">貯留方式</td><td colspan="2">法許可</td><td colspan="2">条例協議</td></tr><tr><td>開発面積</td><td>貯留量</td><td>開発面積</td><td>貯留量</td></tr><tr><td>地下貯留</td><td>6,256.39 m²</td><td>411.59 m³</td><td>20,098.98 m²</td><td>1,024.57 m³</td></tr><tr><td>雨水浸透枳</td><td>一 基</td><td>一 基</td><td>3,414.23 m²</td><td>26 基</td></tr></table>																	貯留方式	法許可		条例協議		開発面積	貯留量	開発面積	貯留量	地下貯留	6,256.39 m ²	411.59 m ³	20,098.98 m ²	1,024.57 m ³	雨水浸透枳	一 基	一 基	3,414.23 m ²	26 基
	貯留方式	法許可		条例協議																																
		開発面積	貯留量	開発面積	貯留量																															
	地下貯留	6,256.39 m ²	411.59 m ³	20,098.98 m ²	1,024.57 m ³																															
	雨水浸透枳	一 基	一 基	3,414.23 m ²	26 基																															
	<table><tr><td>総開発面積</td><td>29,769.60 m²</td></tr><tr><td>地下貯留量</td><td>1,436.16 m³</td></tr><tr><td>雨水浸透枳</td><td>26 基</td></tr></table>																	総開発面積	29,769.60 m ²	地下貯留量	1,436.16 m ³	雨水浸透枳	26 基													
	総開発面積	29,769.60 m ²																																		
	地下貯留量	1,436.16 m ³																																		
	雨水浸透枳	26 基																																		
活動指標	指標名	申請件数			成果指標	指標名	雨水年間確保量（m ³ ）																													
	令和 2 年度 目標値	12件				令和 2 年度 目標値	1,500																													
	令和 2 年度 実績値	14件				令和 2 年度 実績値	1,436.16																													
事業費 （円）	款	—				事業に係る 決算額	0 円																													
	項	—																																		
	目	—																																		
	財源内訳	一般財源	特定財源																																	
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他																								
決算額	0	0	0		0			0			0																									

事業名	自治基本条例推進事業				担当課	地域政策課	事業コード	0	0	8	0	1	－	0	0	1
							事業開始年度	平成25年度								
事業概要	門真市自治基本条例第16条に規定されている、地域の課題解決に向け、協働推進に取り組む組織である「地域会議」への財政支援等の支援を行う。															
事業目的	市民が、地域について自ら考え、課題解決に取り組むことで、「市民力」、「地域力」を高め、市民が主体となった、協働によるまちづくりを推進する。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和2年度	①事業実施	・未設立の校区（二中、四中、門真はすはな中）について、令和2年度中に設立の見通しがつくよう、地域との調整 ・既存（三中、五中、七中）の地域会議に対しては、引き続き、活動の人的及び財政的支援の実施													
執行状況及び事業成果	下記のとおり実施した。															
	中学校区	実施内容														
	第三	広報部会、防災・安全安心部会、子育て・教育部会、環境・まちづくり部会、健康・福祉部会、いきいき部会の6部会から構成。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業中止もある中、速見小学校及び門真小学校の一年生を対象に防犯の啓発に関するグッズの配布、地域住民と協力し、植樹帯の植栽活動等を行った。														
	第五	総務・広報部会、防災・安全安心部会、子育て・教育部会、健康・福祉部会、文化・スポーツ部会、環境・まちづくり部会の6部会から構成。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業中止もある中、夜間パトロールの事業、四宮、東、北巢本小学校のステイホームの子ども達に「ハネフクベグライダー」の配布や通学路等における安全注意喚起を促す啓発看板の交換作業を行った。														
	第七	広報部会、子育て・教育部会、防災・防犯部会、健康・福祉部会、青年部会での構成。7中学校区フェスティバル事業等、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業の中止もある中、子ども達の絵、作文や塗り絵等の展示を行った。 また二十歳を迎える若者を地域をあげて祝う二十歳の集いを新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じて実施。														
	未設校区	・門真はすはな中学校区は設立に向け準備会が発足し、令和3年度からの活動を目指したが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため会議等の開催ができず、令和3年度の活動については未定。 ・第二、第四中学校区に関しては、地域会議準備会発足に関する可能性を検討するため、地域の方との意見交換を行い、地域の現状や課題の把握に努めた。														
	活動指標	指標名	地域会議準備会設立数				成果指標	指標名	地域会議に参画する代議員数							
令和2年度目標値		2（累計5）校区				令和2年度目標値		280人								
令和2年度実績値		1校区				令和2年度実績値		142人								
事業費（円）	款	総務費					事業に係る 決算額	5,946,513 円								
	項	総務管理費														
	目	公民協働費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
	決算額	5,946,513	0	0	0	0	0									

事業名	地域コミュニティ活性化事業				担当課	地域政策課		事業コード	0	0	8	0	1	-	0	0	2				
		事業開始年度																昭和59年度			
事業概要		地域における住民相互の交流の充実及び地域の活性化を図る活動に対し、補助を行う。																			
事業目的		コミュニティ活動の活性化に寄与することにより、豊かな住民生活や生活向上につながる地域力と市民力の向上を図る。																			
事業の計画		年度	事業の方向性		事業の実施内容																
		令和2年度	①事業実施		・以下の要綱に基づき、補助金等の交付 ①門真市地域活性化まちづくり推進事業補助金交付要綱、 ②門真市校区門真まつり事業補助金交付要綱、 ③門真市行政協力支援金交付要綱、 ④門真市自治会館建設等補助金交付要綱																
執行状況 及び 事業成果		下記のとおり実施した。																			
		1. 地域活性化まちづくり推進補助事業 (円) 2. 校区門真まつり補助事業																			
		※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止																			
		校区名		中止した内容		補助額															
		門真みらい小学校区		はすはな中学校区成人祭		83,000															
		古川橋小学校区		「はすのE N」の準備として		83,000															
		速見小学校区		グラウンドゴルフ大会		29,000															
		3. 行政協力支援事業																			
		交付対象：継続している市内119の自治会																			
		交付金額：地域振興支援（18,000円）＋行政協力支援（1世帯年額90円×自治会の世帯数）の合計額																			
交付総額：6,123,420円																					
執行状況 及び 事業成果		4. 自治会館建設等補助事業																			
		(1)自治会館用地借地料補助事業（会館用地の借地料への補助金4自治会に交付） (円)																			
		自治会名		会館名		年間借地料		補助額													
		大池町		大池町自治会館		1,203,540		100,000													
		下島町		下島町自治会館		116,400		83,200													
		上・下島頭		上・下島頭自治会館		176,000		100,000													
		日新		日新自治会館		264,000		100,000													
						計		383,200		※補助限度額は、1自治会につき100,000円											
		(2)大池町児童遊園借地料補助事業																			
		大池町児童遊園の借地料を負担する大池町自治会に対し借地料2分の1を補助 年間借地料 752,208円 補助金額 376,104円																			
執行状況 及び 事業成果		(3)向島自治会館建設等補助事業（新築） 1,000,000円 (4)末広自治会館建設等補助事業（修繕） 36,000円																			
		※自治会館建設資金貸付事業 建設資金の貸付のための預託金 5,000,000円 ※向島自治会館撤去工事 8,515,100円																			
		指標名		自治会加入率/自治会加入世帯数				成果指標		指標名		-									
		令和2年度目標値		73.0%/45,000世帯						令和2年度目標値		-									
		令和2年度実績値		70.5%/44,238世帯						令和2年度実績値		-									
		事業費 (円)		款	総務費				事業に係る 決算額		21,649,251 円										
				項	総務管理費																
				目	地域コミュニティ費																
				財源内訳		一般財源		特定財源													
								国庫支出金		府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他					
決算額		9,049,251		0		0		0		7,600,000		5,000,000									

事業名	ふるさと門真まつり実施事業				担当課	地域政策課		事業コード	0	0	8	0	1	-	0	0	3
								事業開始年度	平成29年度								
事業概要	全世代の市民のふるさと意識を育み、わがまち門真に誇りと愛着を持てるよう市・市民・企業等が一体となり門真市を象徴する行事として発展すべく、市民が一同に会しての「まつり」を実施する。																
事業目的	市民の郷土愛を高め、市民としての意識を育むとともに、人と人とのつながりや地域の連携を強化し、市としての賑わいを創出する。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和2年度	②見直し・検証	・市内の活動団体による実行委員会形式で、門真市との共催で実施 ・模擬店など例年行っている企画に加え、実行委員会でその年の目玉となるイベントを企画し、実施 ・引き続き企業からの協賛も依頼し、市・市民・企業等が一体となって魅力あるふるさと門真まつりを創り上げ、50,000人の来場者数を目指す ・上記の事業内容を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度へ延期														
執行状況 及び 事業成果	実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、令和3年度へ延期した。																
活動指標	指標名	まつり実行委員会開催数				成果指標	指標名	来場者数									
	令和2年度 目標値	6回					令和2年度 目標値	5万人									
	令和2年度 実績値	未実施					令和2年度 実績値	未実施									
事業費 (円)	款	総務費					事業に係る 決算額	0円									
	項	総務管理費															
	目	地域コミュニティ費															
	財源内訳	一般財源	特定財源														
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
	決算額	0	0	0		0			0			0					

事業名	校区体育祭補助事業				担当課	生涯学習課		事業コード	0	0	8	0	1	－	0	0	4
								事業開始年度	—								
事業概要	地域交流の促進、市民の健康増進を図るため、小学校区単位で行われる体育祭事業に対して、補助金を交付する。																
事業目的	各小学校区において体育祭を実施することにより、校区住民の体力づくりの機会を提供し健康維持・増進を図るとともに地域コミュニティの醸成を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	①事業実施	市民の体力づくりと親睦を目的に、各自治会を中心に組織する門真市校区体育祭実行委員会が実施する小学校区ごとの体育祭事業に対して、補助金を交付する。														
執行状況 及び 事業成果	新型コロナウイルス感染症対策のため、全ての校区が事業を実施しなかったため、執行はなかった。																
活動指標	指標名	体育祭実施率（実施校区数／小学校区数） /校区体育祭への参加人数				成果指標	指標名	—									
	令和２年度 目標値	78.6%/10,150人					令和２年度 目標値	—									
	令和２年度 実績値	未実施/未実施 （新型コロナウイルス感染症の影響による）					令和２年度 実績値	—									
事業費 （円）	款	教育費					事業に係る 決算額	0 円									
	項	保健体育費															
	目	保健体育総務費															
	財源内訳	一般財源	特定財源														
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
	決算額	0	0	0	0	0	0	0	0				0				

事業名	公民協働施策に関する事務			担当課	地域政策課		事業コード		0	0	8	0	1	—	0	0	5
						事業開始年度		—									
事業概要	公民協働に係る施策の企画・総合調整に関する事務を行う。																
事業目的	協働を市政の基本姿勢として、市民や各種団体はもとより、大学・企業を協働のパートナーと位置づけ、市民のライフスタイルや多様化・高度化するニーズに柔軟に対応するとともに地域課題の解決と活性化を図ることを目的とする。また、大学との連携において、市職員が大学連携に関し新たな気づきや意識を持ち、市政運営の中で新たな視点での連携や中長期的な連携促進を図ることを目的に、「大学連携推進に関する市職員研修」を開催する。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	①事業実施	・大学・企業との連携事業実施に関する調整等 ・大学連携推進に関する市職員研修の実施														
執行状況及び事業成果	下記のとおり実施した。 １、大学・企業と本市の連携事業実施に向けた各種調整 ２、当課による大学・企業との連携実績 (1) 企業との包括連携協定を締結 ・住友生命保険相互会社京阪支社（令和２年８月） ・門真市内郵便局（令和３年２月） (2) 追手門学院大学による「自治体政策論」及び「演習ゼミ」における講師派遣 ※市職員研修に関しては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施なし ○主な連携事業 審議会や委員会への委員委嘱 １３事業 地域活動や見守り、啓発活動への協力 ４事業 包括連携協定締結式 ２回 講義等への講師派遣 １事業																
活動指標	指標名	連携大学・企業との協働事業数			成果指標	指標名	—										
	令和２年度目標値	45事業				令和２年度目標値	—										
	令和２年度実績値	20事業				令和２年度実績値	—										
事業費（円）	款	総務費				事業に係る決算額	1,800 円										
	項	総務管理費															
	目	公民協働費															
	財源内訳	一般財源	特定財源														
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債		その他								
	決算額	1,800	0	0	0	0	0										

事業名	地域コミュニティ活動促進事業（新型コロナ対策）			担当課	地域政策課	事業コード	0	0	8	0	1	-	0	0	7
						事業開始年度	令和２年度								
事業概要	各自治会が各種活動を実施するに当たり、「新しい生活様式」に対応するために必要な経費に対して補助を実施する。														
事業目的	新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動との両立を促進する時期において、地域コミュニティ活動の基礎を担う各自治会が、「新しい生活様式」を踏まえた上で、その活動に際し実施する感染予防対策に対し、補助金を交付することにより、地域における「新しい生活様式」の定着を図るとともに、感染症拡大防止に向けた意識の向上を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和２年度	③廃止・完了	・市内119自治会が実施する各種活動において、「新しい生活様式」に対応するために必要な感染予防対策等に要する経費に対して補助を実施												
執行状況 及び 事業成果	下記のとおり実施した。														
	・市内119自治会が各種活動において、「新しい生活様式」に対応するために、必要な感染予防対策等に要する経費に対して補助を行うため申請書を送付した。														
	・市内119自治体のうち、71自治会に対して交付を実施し、活動するうえで必要な感染予防対策に対して補助を行った。														
	(円)														
	交付金額	1,298,000													
	通信運搬費	22,199													
	計	1,320,199													
活動指標	指標名	「新しい生活様式」による自治会活動			成果指標	指標名	－								
	令和２年度 目標値	119自治会				令和２年度 目標値	－								
	令和２年度 実績値	71自治会				令和２年度 実績値	－								
事業費 (円)	款	総務費				事業に係る 決算額	1,320,199 円								
	項	総務管理費													
	目	地域コミュニティ費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他							
	決算額	1,320,199		0	0	0	0	0							

事業名	NPO設立支援事業		担当課	地域政策課	事業コード	0	0	8	0	2	-	0	0	1				
					事業開始年度	平成20年度												
事業概要	公民協働の推進を図るため、NPO法人の初動期に活動支援事業交付金を交付する。																	
事業目的	市民公益活動法人を支援し、自立を促すとともに、公民協働の推進を図るため。																	
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容															
	令和2年度	①事業実施	・実績報告の確認（令和元年度） ・交付金の交付決定及び交付（対象NPO法人から申請がある場合のみ）															
執行状況及び事業成果	下記のとおり実施した。 (円) <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th>団体名</th> <th>補助額</th> </tr> <tr> <td>特定非営利活動法人ツナグ</td> <td>200,000</td> </tr> </table> ※補助金の上限は1団体につき200,000円														団体名	補助額	特定非営利活動法人ツナグ	200,000
団体名	補助額																	
特定非営利活動法人ツナグ	200,000																	
活動指標	指標名	NPO法人の交付金交付団体数		成果指標	指標名	-												
	令和2年度目標値	2団体			令和2年度目標値	-												
	令和2年度実績値	1団体			令和2年度実績値	-												
事業費(円)	款	総務費			事業に係る決算額	200,073 円												
	項	総務管理費																
	目	地域コミュニティ費																
	財源内訳	一般財源	特定財源															
	決算額	200,073	国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他											
		0	0	0	0	0												

事業名	市民公益活動支援センター運営事業			担当課	地域政策課	事業コード	0	0	8	0	2	-	0	0	2
						事業開始年度	平成21年度								
事業概要	市民等が営利を目的とせず、自発的かつ自主的に取り組む社会貢献活動を支援し、行政との協働を促進することを目的として、市民公益活動支援センターの運営を行う。														
事業目的	市民等が営利を目的とせず、自発的かつ自主的に取り組む社会貢献活動を支援し、行政との協働を促進することにより、活力ある地域社会の実現に寄与するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和2年度	①事業実施	・市民公益活動支援センター運営調整事務（年次報告書確認、毎月定例会出席、月次報告書確認、四半期毎に指定管理料支払等）												
執行状況及び事業成果	下記のとおり実施した。 1、指定管理者 特定非営利活動法人大阪NPOセンター 指定管理委託料 16,368,000円 使用料及び賃借料 1,343,160円 少額物品購入費 85,800円 2、業務内容 (1)施設利用に関する業務 (2)施設維持管理業務 (3)市民公益活動事業への支援事業等 3、利用状況 年開会議室利用回数 577回 4、NPO・ボランティア団体等相談件数 106件 5、主たる事務所が市内にあるNPO法人数（令和3年3月末時点） 40団体 6、事務ブース利用団体数（延べ） 11団体 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、緊急事態宣言、レッドステージ（非常事態）及びイエローステージ（警戒）の要請に伴い休館及び開館時間短縮により、会議室利用回数は減少になった。														
活動指標	指標名	会議室利用回数/相談回数（延）			成果指標	指標名	－								
	令和2年度目標値	750回/80回				令和2年度目標値	－								
	令和2年度実績値	577回/106回				令和2年度実績値	－								
事業費（円）	款	総務費				事業に係る決算額	17,796,960 円								
	項	総務管理費													
	目	市民公益活動支援センター費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他							
	決算額	17,337,473	0	459,487	0	0	0								

事業名	市民公益活動事業補助事業				担当課	地域政策課		事業コード	0	0	8	0	2	-	0	0	3
								事業開始年度	平成22年度								
事業概要	NPO法人等の自発性と創意工夫でもって公民協働を推進し、多様な市民ニーズに対応する市民公益活動を活性化するべく、公益活動事業補助金を交付する。																
事業目的	市民公益活動の促進を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和 2 年度	①事業実施	・事業実績報告書確認（令和元年度実施分） ・差額返還（交付額に実績が満たない場合のみ） ・報告会の開催														
執行状況 及び 事業成果	下記のとおり実施した。																
	1. 補助金交付決定事業 (円)																
	団体名		種類		補助額												
	おかず食堂こども会		テーマ設定型 「こどもの生活に対する支援」		187,000												
	※新型コロナウイルス感染症蔓延のため活動実績無し。全額返金。																
2. 報告会の開催																	
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止																	
活動指標	指標名	市民公益活動事業実施数				成果指標	指標名	-									
	令和 2 年度 目標値	1 事業					令和 2 年度 目標値	-									
	令和 2 年度 実績値	1 事業					令和 2 年度 実績値	-									
事業費 (円)	款	総務費					事業に係る 決算額	648 円									
	項	総務管理費															
	目	地域コミュニティ費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金		府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他			
決算額	648		0		0		0			0			0				

事業名	市民公益活動支援センター運営事業（新型コロナ対策）			担当課	地域政策課	事業コード	0	0	8	0	2	－	0	0	5
						事業開始年度	令和２年度								
事業概要	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う、休館及び開館時間短縮に対し支援金交付を実施する。														
事業目的	門真市指定管理者施設の市民公益活動支援センターに対し、新型コロナウイルス感染症拡大防止による、緊急事態宣言及びまん延防止措置に係る、休館及び開館時間短縮により、利用料金の収入減、利用者に対する利用料金の還付等の支援金を交付する。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和２年度	－	—												
執行状況及び事業成果	緊急事態宣言により下記のとおり感染症拡大防止策を実施した。 ○休館期間 令和２年３月５日（木）から令和２年５月31日（日） ○開館時間短縮期間 令和３年１月14日（木）から２月28日（日） ○指定管理施設の新型コロナウイルス感染症拡大防止支援金 112,000円														
活動指標	指標名	－			成果指標	指標名	－								
	令和２年度目標値	－				令和２年度目標値	－								
	令和２年度実績値	－				令和２年度実績値	－								
事業費（円）	款	総務費				事業に係る決算額	112,000 円								
	項	総務管理費													
	目	市民公益活動支援センター費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他					
	決算額	112,000	0	0		0		0		0					

事業名	広聴事業			担当課	人権市民相談課		事業コード	0	0	8	0	3	－	0	0	1
							事業開始年度	—								
事業概要	広く市民からの意見や要望を聴くことで市政に反映させる。懇談が必要な場合は、関係課と調整して実施するなどの対応をする。															
事業目的	市民や団体からの意見や要望などを聴き、それに対して市の考え方を示すことを通して、市政運営に反映させるため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	①事業実施	・市民や団体からの意見や要望などを聴き、関係各課との調整を行い、市の考え方を示す													
執行状況 及び 事業成果	要望書の受付件数		17件（内 懇談0件）													
	投書箱（市民の声）		101件													
	市ホームページ（質問・提案）		1,734件													
	市民相談件数		138件													
活動指標	指標名	要望対応件数			成果指標	指標名	—									
	令和２年度 目標値	8 件				令和２年度 目標値	—									
	令和２年度 実績値	17件				令和２年度 実績値	—									
事業費 (円)	款	—				事業に係る 決算額	0 円									
	項	—														
	目	—														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債		その他					
決算額	0	0	0		0			0		0						

事業名	市民相談事業				担当課	人権市民相談課		事業コード	0	0	8	0	3	—	0	0	2
								事業開始年度	—								
事業概要	市民が日常生活を営む上で抱える様々な問題や悩みに応えるため、無料法律相談や交通事故法律相談など、各種市民相談を行う。																
事業目的	市民、とりわけ相談者及び関係者が平穩に日常生活を過ごせるようにするため。・相談する先がわからない市民に助言をするため。・交通事故など、さまざまなトラブル解消の一助として法律的なアドバイスをするため。・心の悩みなど、日々生活をする上で生じる市民の悩み解決の一助とするため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	①事業実施	・市民が生活する上で抱える様々な問題や悩みに対して、解決の一助となるよう各種市民相談の実施														
執行状況 及び 事業成果	各種相談内容及び件数 (件)																
	相談名		相談担当者		相談日		相談件数										
	法律相談		弁護士		毎週木・金曜日		640										
	行政相談		行政相談委員		毎月１回		3										
	交通事故法律相談		弁護士		毎週１回		109										
	登記相談		司法書士・土地家屋調査士		毎月１回		40										
	こころの相談		臨床心理士		毎月１回		20										
	税務相談		税理士		毎月１回		13										
	活動指標	指標名	法律相談件数			成果指標	指標名	—									
令和２年度 目標値		633件			令和２年度 目標値		—										
令和２年度 実績値		640件			令和２年度 実績値		—										
事業費 (円)	款	総務費				事業に係る 決算額	4,366,450 円										
	項	総務管理費															
	目	広聴費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金		府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債	その他						
決算額	4,366,450		0		0		0		0		0						

事業名	消費者団体育成事業		担当課	産業振興課	事業コード	0	0	8	0	3	-	0	0	3
					事業開始年度	昭和45年								
事業概要	消費生活改善を図るため、消費生活研究会が行う環境にやさしい安全・安心な生活普及活動事業に対して、補助金を交付する。													
事業目的	市民の消費生活の向上、環境にやさしい安全・安心な生活の普及のため。													
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容											
	令和2年度	①事業実施	・食廃油の回収、再生紙を利用啓発するトイレトペーパーの配布、年金支給日等に駅前街頭等で特殊詐欺の啓発、消費生活講座、牛乳パックを利用した紙すき教室などを実施											
執行状況及び事業成果	消費生活研究会が行う環境にやさしい安全・安心な生活普及活動に補助をし、消費者行動のけん引を担う消費者団体の支援を行った。 ○門真市消費生活研究会の活動内容 ・食用油の廃油回収・石けん普及活動 ・食の安全・安心活動：「手造りみそ」講習・共同購入													
活動指標	指標名	消費生活研究会が行った環境にやさしい安全・安心な生活普及活動回数		成果指標	指標名	—								
	令和2年度目標値	45回			令和2年度目標値	—								
	令和2年度実績値	8回			令和2年度実績値	—								
事業費(円)	款	商工費			事業に係る決算額	250,000 円								
	項	商工費												
	目	消費生活対策費												
	財源内訳	一般財源	特定財源											
	決算額	250,000	国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他							
		0	0	0	0	0								

事業名	消費者月間啓発事業			担当課	産業振興課		事業コード	0	0	8	0	3	－	0	0	4
							事業開始年度	平成26年度								
事業概要	毎年5月を「消費者月間」とし、消費生活研究会による廃油回収活動や啓発キャンペーン等を行う。															
事業目的	消費者月間を契機として、消費者団体との協働により、消費者意識の高揚を図るため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和2年度	①事業実施	・「消費者月間」に、消費生活研究会との協働により、廃食用油の回収、消費者月間寄席、特殊詐欺の街頭キャンペーン等、市民周知の実施													
執行状況及び事業成果	○市役所本館にて懸垂幕を設置 実施日：令和2年5月1日～31日															
活動指標	指標名	消費者月間に係る教育・啓発活動			成果指標	指標名	—									
	令和2年度目標値	5回				令和2年度目標値	—									
	令和2年度実績値	1回				令和2年度実績値	—									
事業費(円)	款	商工費				事業に係る決算額	13,000 円									
	項	商工費														
	目	消費生活対策費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金	市債			その他						
	決算額	0	0	13,000		0	0			0						

事業名	消費生活相談事業				担当課	産業振興課		事業コード	0	0	8	0	3	0	0	5
	事業開始年度		昭和44年度													
事業概要	消費者被害の迅速な解決と被害救済の促進、被害拡大の防止を図るため、消費者相談事業・多重債務相談事業を行う。															
事業目的	被害の拡大防止・的確な早期処理・被害救済・未然防止を図るため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	①事業実施	・P I O - N E T（全国消費生活情報ネットワークシステム）を活用し、的確かつ早期の相談処理及び被害救済を実施													
執行状況及び事業成果	1．消費生活相談															
	(1)販売方法別相談件数 (件)															
		総件数	販売方法													
			店舗購入	訪問販売	通信販売	マルチ的商法	電話勧誘販売	ネガティブオプション	訪問購入	その他無店舗販売	不明無関係					
	受付件数	1328	423	71	450	17	44	1	9	2	311					
	(2)年代別相談件数 (件)															
		総件数	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	その他不明						
	受付件数	1328	36	134	109	173	231	177	390	78						
	2．多重債務相談															
	3.消費者意識の高揚															
相談受付 131 (件) (件) (回) (人)																
弁護士会の多重債務救済制度紹介		39		講座名称				実施回数		延べ申込者数						
助言		83		消費生活講座				0		0						
その他		9		暮らしの講座（出前講座）				5		182						
活動指標	指標名	くらしの講座（出前講座）/参加者数				成果指標	指標名	—								
	令和２年度目標値	25回/550人					令和２年度目標値	—								
	令和２年度実績値	5回/182人					令和２年度実績値	—								
事業費(円)	款	商工費				事業に係る決算額	19,449,083 円									
	項	商工費														
	目	消費生活対策費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
			国庫支出金		府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他			
決算額	10,308,853		0		9,140,230		0			0			0			

事業名	中学生議会（子ども議会）事業			担当課	人権市民相談課	事業コード	0	0	8	0	3	-	0	0	6
						事業開始年度	平成14年度								
事業概要	2年に1回、公募による中学生議会議員を募集し、事前学習会をとおして、行政や市議会の仕組みを学び、市が提示するテーマごとに分かれて、未来のまちについて議論した結果を本会議で質問する。														
事業目的	将来を担うこどもたちが、身近に行政や市議会についての仕組みや役割を学ぶとともに、自分たちの夢や希望を話し合った結果を模擬議会の場で質問する機会をとおして、郷土愛を育み市民としての意識の醸成を図ることを目的とする。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和2年度	①事業実施	・中学生議会に向けて、行政や市議会の仕組みを学ぶ事前学習会及び本会議の開催												
執行状況 及び 事業成果	令和2年度が開催年であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により延期となった。														
活動指標	指標名	中学生議会議員の参加者数			成果指標	指標名	—								
	令和2年度 目標値	20人				令和2年度 目標値	—								
	令和2年度 実績値	未実施 （新型コロナウイルス感染症の影響による）				令和2年度 実績値	—								
事業費 （円）	款	総務費				事業に係る 決算額	0円								
	項	総務管理費													
	目	広聴費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他			
決算額	0	0	0		0			0			0				

事業名	消費生活相談事業（新型コロナ対策）			担当課	産業振興課	事業コード	0	0	8	0	3	－	0	0	7
						事業開始年度	令和２年度								
事業概要	感染症発生時及び大規模災害発生時においても、より安全で消費者にとって身近な行政サービスを実現するため、リモート相談を行う。														
事業目的	消費生活センターでは、消費者が安心して暮らせる社会を目指し、消費者の直接的な窓口となり被害・拡大を防止し、感染症発生時及び大規模災害発生時においても消費者へのサービスの継続、より安全で消費者にとって身近な行政サービスを実現するため、情報基盤としてリモート相談を行う。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和２年度	③廃止・完了	・感染症の発生及び大規模災害発生時に、市民が消費生活センターへ来所ができない、感染症が心配で外に出たくないなどの場合、リモート相談による安心・安全な消費生活相談の実施 ・令和３年度より「00803－005_消費生活相談事業」において事業運用												
執行状況及び事業成果	○事業コード01201-019の「ICT推進事業（新型コロナ対策）」にて、リモート相談用のパソコン購入 ○新型コロナウイルスの感染拡大防止対策として、相談コーナー等に仕切りボードの設置及び来所者に体温測定実施														
活動指標	指標名	リモート相談による相談件数			成果指標	指標名	—								
	令和２年度目標値	65件				令和２年度目標値	—								
	令和２年度実績値	未実施 （相談用の機器が配備されていないため）				令和２年度実績値	—								
事業費（円）	款	商工費				事業に係る決算額	48,420 円								
	項	商工費													
	目	消費生活対策費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他					
決算額	0	32,120	16,300		0	0	0								

事業名	更生保護事業			担当課	人権市民相談課	事業コード	0	0	8	0	4	-	0	0	1
						事業開始年度	昭和53年度								
事業概要	罪を犯した人や非行をした人の立ち直りを支え、再犯防止を推進するため、地区保護司会の更生保護活動等及び社会を明るくする運動門真市実施委員会の啓発活動に対し、補助金を交付する。また、再犯防止推進計画を策定し、再犯の防止等に関する施策を推進する。														
事業目的	罪を犯した人や非行をした人たちの再犯を防ぎ立ち直りを助けるとともに、地域の犯罪・非行を予防し、安全・安心な地域社会を築くため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和2年度	①事業実施	・門真地区保護司会が行う更生保護活動等に対して、補助金の交付 ・社会を明るくする運動門真市実施委員会が行う啓発活動に対して、補助金の交付 ・再犯防止推進計画の策定												
執行状況 及び 事業成果	1. 門真地区保護司会が行う「犯罪予防活動事業」と「研修研究活動事業」に対し、補助金を交付した。 (1)交付した補助金額 196,000円 (2)更生保護活動の意義や内容の周知 法務省作成のチラシやリーフレットを人権市民相談課前の啓発コーナーに設置 (3)門真市更生保護サポートセンターの運営支援 開設場所 門真市民プラザ1階 34.39㎡（行政財産の目的外使用許可） 2. 社会を明るくする運動門真市実施委員会に対し、補助金を交付した。 (1)交付した補助金額 83,000円 (2)啓発物品（クリアファイル）を小中学校の全児童・生徒に配布 ※コロナ禍のため街頭啓発活動を中止し、上記啓発活動を実施した。 (3)作文コンテスト 応募数 中学生154人 3. 再犯防止推進計画を令和3年3月策定 再犯の防止等の推進に関する法律第8条第1項に基づく「地方再犯防止推進計画」として策定した。 計画期間 令和3年度から令和7年度までの5年間														
活動指標	指標名	社会を明るくする運動街頭啓発活動の実施回数 /社会を明るくする運動街頭啓発活動におけるグ ス配布数			成果指標	指標名	—								
	令和2年度 目標値	3回/2,500個				令和2年度 目標値	—								
	令和2年度 実績値	未実施/未実施 （新型コロナウイルス感染症の影響による）				令和2年度 実績値	—								
事業費 （円）	款	総務費				事業に係る 決算額	279,540 円								
	項	総務管理費													
	目	人権政策推進費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金	市債	その他						
	決算額	279,540	0	0	0	0	0								

事業名	非核平和推進事業			担当課	人権市民相談課		事業コード	0	0	8	0	4	－	0	0	2
							事業開始年度	—								
事業概要	非核平和の推進を図るため、非核平和に関する各種協議会への参加、講演会・研修会の開催等を行う。															
事業目的	非核平和の重要性を広く市民に周知し、全人類の恒久平和を図るため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	①事業実施	・非核平和に関する各種協議会等への協力、講演会等の実施 ・原爆死没者の慰霊及び平和祈念の黙とうの願いを広報紙に掲載・庁内放送を実施													
執行状況及び事業成果	1．戦後75年 戦時中のくらし展 日 程 令和２年８月14日～８月18日 場 所 門真市立歴史資料館 内 容 「大阪空襲・市民生活」の写真パネルと戦時中の日用品等の実物資料の展示 ※門真市立図書館本館にて、「戦争と平和」をテーマにした図書とパネルの展示を同時開催 参加者数 84人 2．懸垂幕の掲示 非核平和の周知のため、「非核平和都市宣言 恒久の平和は、世界人類共通の願い」を市役所本館に掲示した。 掲示期間 令和２年８月３日～８月24日 3．原爆死没者の慰霊及び平和祈念の黙とう 原爆死没者の慰霊と恒久平和の確立を祈念して、広報かどま 8月号にて黙とうの願いをした。															
活動指標	指標名	講演会等の年間延べ開催件数 /講演会等の年間延べ参加者数			成果指標	指標名	—									
	令和２年度目標値	2回/200人				令和２年度目標値	—									
	令和２年度実績値	1回/84人				令和２年度実績値	—									
事業費（円）	款	総務費				事業に係る 決算額	2,519 円									
	項	総務管理費														
	目	人権政策推進費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金	市債	その他							
	決算額	2,519	0	0	0	0	0	0								

事業名	人権啓発推進事業				担当課	人権市民相談課		事業コード	0	0	8	0	4	-	0	0	3
								事業開始年度	—								
事業概要	様々な人権課題をテーマに取り上げ、市民及び企業に対して人権啓発事業を行う。																
事業目的	全ての市民が人権尊重の理念への正しい理解やこれを実践する態度を身に付けることができるようにするため。また、企業においては、就職応募者の適正と能力に基づく公正な採用選考が行われるよう就職差別の撤廃を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和2年度	①事業実施	・人権講座「ともに生きる」の開催や人権週間における啓発活動の実施 ・門真市人権協会及び人権擁護委員が行う啓発事業に対し補助金の交付 ・人権教育・人権啓発推進基本計画の改定に向け、市民意識調査の実施														
執行状況及び事業成果	1. (1)門真市人権講座「ともに生きる」生涯学習課、門真市人権協会と共催 場所：門真市立歴史資料館 ほか 延べ121人																
		日程	テーマ				講師				参加人数						
	1	令和2年8月14日 ～8月18日	戦後75年 戦時中のくらし展 戦時下の日用品など実物資料とパネルの展示				—				84人						
	2	令和2年11月25日	ハラスメント対策の基礎知識 ～みんなが働きやすい職場に～				産業カウンセラー、キャリアコンサルタント 藤本 理恵 氏				37人						
	3	令和3年3月23日 ～3月25日	「考えようみんなの人権」人権啓発パネル展 17の人権課題の啓発パネルを日替りで展示				—				—						
	(2)人権週間記念のつどいトーク&コンサート 主催： 門真市、門真市人権協会、門真市企業人権推進連絡会、人権啓発活動大阪地域 ※市が人権協会に補助している事業 ネットワーク協議会、大阪第二人権擁護委員協議会																
		日程	内容										参加人数				
		令和2年12月4日	HANDSIGN ミニライブ										150人				
	(3)広報かどま「人権週間特集号」全戸配布 12月4日から10日までの1週間が人権週間として位置づけられていることから、市内全世帯に対して、タブロイド版の記事を作成し配布することで、人権問題に対する認識を深め、差別のない社会づくりに資するものとして作成。																
	2. 補助金交付実績額 (1) 門真市人権協会補助金 1,054,182円 (2) 門真地区人権擁護委員会補助金 219,197円																
3. 門真市人権問題に関する市民意識調査の実施 実施時期：令和2年10月1日から10月23日まで 配布数：市民1,400人（有効回答数484通 有効回答率34.6％）																	
活動指標	指標名	人権講座の開催回数 /人権講座の年間延べ参加人数				成果指標	指標名	—									
	令和2年度 目標値	5回/400人					令和2年度 目標値	—									
	令和2年度 実績値	3回/121人					令和2年度 実績値	—									
事業費 (円)	款	総務費				事業に係る 決算額	3,891,003 円										
	項	総務管理費															
	目	人権政策推進費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債			その他					
決算額	3,310,003		0	581,000		0		0			0						

事業名	人権相談事業			担当課	人権市民相談課		事業コード	0	0	8	0	4	-	0	0	4
							事業開始年度	—								
事業概要	人権課題を抱える市民や様々な女性の問題に対し、相談事業等を通じて適切な助言等によりそれぞれの課題の解決を図るとともに、現状の本市が抱える人権課題等の集約、分析等を行う。															
事業目的	相談者自らが主体的な判断により、課題を解決することができるように事案に応じた適切な助言や情報提供などにより支援するため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	①事業実施	・人権相談窓口を月曜日から金曜日まで午前９時30分から午後５時30分まで開設し、人権相談員１名を配置													
執行状況 及び 事業成果	１．人権相談（門真市人権協会に委託） 相談員：人権相談員															
	相談日		月曜日～金曜日（祝日、年末年始は除く。） 午前９時30分～午後５時30分													
	場所		市役所別館３階 人権市民相談課 相談室３													
	相談件数		458件													
活動指標	指標名	人権相談日数/人権相談件数			成果指標	指標名	—									
	令和２年度 目標値	243日/250件				令和２年度 目標値	—									
	令和２年度 実績値	243日/458件				令和２年度 実績値	—									
	事業費 (円)	款	総務費				事業に係る 決算額	2,568,000 円								
項		総務管理費														
目		人権政策推進費														
財源内訳		一般財源	特定財源													
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他						
決算額		1,241,000	0	1,327,000		0	0		0							

事業名	男女共同参画社会推進事業				担当課	人権市民相談課		事業コード	0	0	8	0	4	-	0	0	5	
									事業開始年度		平成4年度							
事業概要	男女共同参画の推進を図るため、男女共同参画に関する各種協議会への参加、講演会・研修会の開催等を行う。また、令和5（2023）年度を初年度とし、目標年度を令和14（2032）年度とする10年間の計画である「第3次かどま男女共同参画プラン」を策定する。																	
事業目的	男女が互いに認め合いながら、一人ひとりが個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現を図るため。																	
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容															
	令和2年度	①事業実施	・男女共同参画に関する各種協議会への参加、講座・セミナーの開催、街頭啓発等を行い、男女共同参画社会の実現に向けて啓発活動の推進 ・市民意識調査を実施し、年度内に集計分析を行い報告書の作成															
執行状況 及び 事業成果	1. 門真市男女共同参画審議会 会場：市役所本館 大会議室																	
	日程		概 要															
	令和2年7月6日		「第2次かどま男女共同参画プラン」推進状況等について															
	2. 門真市男女共同参画週間啓発活動																	
	期間		概 要															
	令和2年6月23日～29日		男女共同参画週間啓発用ポケットティッシュ1000個を市内40箇所の施設・庁内窓口に配架し、配布した。															
	3. ワーク・ライフ・バランス啓発講座 会場：保健福祉センター 会議室																	
	日程		テーマ				講師				参加人数							
	令和2年11月25日		ハラスメント対策の基礎知識				産業カウンセラー、キャリアコンサルタント 藤本 理恵 氏				37人							
	4. DV防止啓発庁内職員研修 会場：保健福祉センター 視聴覚室																	
	日程		テーマ				講師				参加人数							
	令和2年11月16日		「DV被害からの離脱と回復を支援する」 ～配偶者暴力と児童虐待～				女性サポートステーション 相談員 中村 恭子 氏				35人							
	5. 市民意識調査 調査方法：郵送による配布・回収 調査期間：令和2年10月1日～令和2年10月23日																	
			市民				事業所											
	調査対象		市在住の20歳以上の市民1,400人を無作為抽出				市内事業所のうち、公正採用選考人権啓発推進員を配置している事業所の中から無作為（100社）											
	有効回答数		484通（34.6%）				55通（55.0%）											
	設問数		64問（回答者の属性、人権問題の質問31問含む）				19問（回答者の属性の質問3問含む）											
	※人権問題に関する市民意識調査と併せて実施																	
	活動指標	指標名	講座・セミナーの開催回数 /講座・セミナーの参加者数				成果指標	指標名	—									
		令和2年度 目標値	3回/120人					令和2年度 目標値	—									
令和2年度 実績値		2回/72人				令和2年度 実績値		—										
事業費 (円)	款	総務費				事業に係る 決算額	153,874 円											
	項	総務管理費																
	目	人権政策推進費																
	財源内訳	一般財源		特定財源														
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
決算額	153,874		0		0		0			0			0					

事業名	女性サポートステーション運営事業			担当課	人権市民相談課		事業コード	0	0	8	0	4	-	0	0	6
							事業開始年度	平成26年度								
事業概要	第2次かども男女共同参画プランの基本理念によるめざす姿「いきいきと男女がともに輝く男女共同参画都市」を実現し、女性が新しい社会づくりの主体として活躍推進できるよう支援するための拠点となる「門真市女性サポートステーション」において、従来から実施している就労相談や女性のための相談とさまざまな啓発講座やセミナーに加え、政策提言をもとに、「かどママ就活サポート」を行う。															
事業目的	本市の女性が仕事や地域活動等、あらゆる分野に積極的に参画できるよう支援し、女性の活躍を推進するため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和2年度	①事業実施	・女性のための相談、就労相談、エンパワーメントを支えるセミナーの開催や図書の貸し出し等を行う ・再就職や初めて就業する不安を取り除くための体験・体感型3ステッププログラム「かどママ就活サポート」講座の実施													
執行状況及び事業成果	1. 延べ利用者数 2,435人 (内訳) 来所 1,381人 電話 1,054人 2. 相談業務															
	内 容		実施日時										相談件数			
	就労相談		火・金・土曜日（祝日、年末年始は除く）午前10時～午後6時30分										142件			
	女性のための相談		月・火・水・金曜日（祝日、年始は除く）午前10時～午後6時30分										267件			
	3・女性サポートステーションセミナー 対象：市在住・在勤・在学の女性															
	実 施 日 時										実施回数		参加者数			
	6月27日、7月18日、8月22日、9月26日、10月24日、11月28日、12月19日、2月27日、3月27日（4月25日、5月23日、1月23日は中止）原則毎月第4土曜日 午後2時～午後4時										9回		122人			
	4. かどママ就活サポート講座 対象：再就職を考えている、就職経験がない、子育て中や子育てが一区切りついた、子育てによるブランクから再就職しようと考えている市内在住の女性（※地方創生推進交付金を活用し、事業を実施した。）															
	内 容												延べ参加者数			
	就労支援として、①両立基礎講座 ②実践型ワークショップ ③職場見学 の3ステッププログラムを実施 ①10月14日仕事と生活の両立！時短メイク＆面接メイクをプロが指南 11月6日ゆとりが生まれるゆる家事のススメ～家事改革で叶える理想の暮らし～ ②10月21日自分磨き＆面接対策！パーソナルカラー入門 ③10月23日わくわくドキドキ職場体験 ～プロの接客を体験～ 会場：パナソニックミュージアム 10月26日わくわくドキドキ職場体験 ～先輩ママの仕事を見学～ 会場：イオン古川橋駅前店												38人			
	5. えほんTIME@WESS 読み聞かせボランティア「絵本ことの葉会」による絵本読み聞かせ会 市在住の0歳～就学前のお子様とその保護者 原則毎月第3土曜日 午前11時～11時30分 実施回数 6回 延べ参加者数 40人（4～6月、8月、12月、1月は中止） 6. えほんTIME@WESS 英語であそぼ 国際的文化教育活動推進・支援団体ALPHAによる英語絵本の読み聞かせ会 対象：同上 原則毎月第2土曜日 午前11時30分～12時 実施回数 8回 延べ参加者数 43人（4～6月、12月は中止）															
	活動指標	指標名	年間延べ相談件数 /センター利用者のうち、就職活動をした人数			成果指標	指標名	—								
令和2年度 目標値		452件/46人			令和2年度 目標値		—									
令和2年度 実績値		409件/63人			令和2年度 実績値		—									
事業費 (円)	款	総務費				事業に係る 決算額	13,202,254 円									
	項	総務管理費														
	目	人権政策推進費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債		その他							
	決算額	9,008,754		169,500	4,024,000	0	0	0								

事業名	人権教育推進支援事業				担当課	学校教育課		事業コード	0	0	8	0	4	—	0	0	7
								事業開始年度	—								
事業概要	人権問題に関する理解の促進を図るため、人権教育の推進事業を行う協議会に対する補助金の交付、研修会の開催、また、渡日児童・生徒に対する日本語習得のための支援等を行う。																
事業目的	・人権が尊重される環境づくりをめざすため。 ・教職員としての自覚を持ち、人権及び人権問題の理解と認識を深め、人権教育の充実を図るため。 ・各種研究会に参加し、教育の場において人権教育の推進を図り、部落差別をはじめ現存する差別の問題を解消するため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和2年度	①事業実施	・自立支援通訳者を登録し、必要に応じて市内小・中学校に派遣することによって、在日外国人の子どもたちの編入直後の通訳対応を始めとして、アイデンティティを保ち、進路についても将来の展望が持てるよう指導に努める ・学ぶ意欲があるのにも関わらず、経済的な事由により修学が困難な状況にある青少年の進路保障を目指し、様々な保護者等の相談業務を行う														
執行状況及び事業成果	【執行状況】 ○自立支援通訳派遣事業 令和2年度：渡日教育サポーター（23人） 3,985回（1回30分）：9言語（中国語、スペイン語、英語、フィリピン語、ベトナム語、タイ語、インドネシア語、ネパール語、ポルトガル語） ○進路選択支援事業 令和2年度：進路相談員（1名） 70回（原則として月曜日・水曜日の午後12時50分～午後4時50分） 【事業成果】 ○9言語23人の渡日教育サポーターを登録し、必要に応じて市内小・中学校に派遣することにより、渡日児童・生徒に対して編入直後の通訳対応から、日本語指導や学習指導、アイデンティティや文化の学習を支援することができた。 ○経験豊かな進路相談員による面談等を通して、学ぶ意欲があるにも関わらず、経済的な事由により修学が困難な状況にある青少年の進路選択支援を行い、110件の本人や保護者等の相談業務を、関係機関等との連携を図りながら迅速かつ的確に実施することができた。																
活動指標	指標名	自立支援通訳者派遣回数				成果指標	指標名	—									
	令和2年度目標値	4,800回					令和2年度目標値	—									
	令和2年度実績値	3,985回					令和2年度実績値	—									
事業費（円）	款	教育費					事業に係る決算額	6,491,842 円									
	項	教育総務費															
	目	人権教育推進費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金			負担金・分担金・寄附金	市債			その他					
	決算額	6,226,842		0		265,000		0		0			0				

事業名	人権教育推進事業（府研究指定）			担当課	学校教育課	事業コード	0	0	8	0	4	－	0	0	8
						事業開始年度	—								
事業概要	大阪府教育庁の人権教育研究指定を門真市立砂子小学校が受けるにあたり、当該校において府の補助金を受けながら人権教育に係る校内研究を実施し、成果を発表する。														
事業目的	大阪府及び門真市における人権教育の推進のため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和２年度	①事業実施	・研究指定２年目として、大阪府教育庁の補助金を受けながら、消耗品費・講師報償費等として活用し、人権教育に係る校内研究を推進し、成果発表を行う												
執行状況及び事業成果	【執行状況】 ○DLA研修（２回） ○指定校研究推進会議（13回） ○JSL授業検討会（６回） ○JSLカリキュラムを取り入れた授業（６回） ○講師を招聘しての研修（２回） ○多文化共生学習等での学び発表（１回） ○人権教育研究指定校事業研究発表会（１月26日） （案内、研究冊子等の作成・発送含む） 【事業成果】 本事業の研究発表会で実践報告をおこない、門真市内小中学校や他地域の小中学校に向けて発信することで、普及・啓発を図った。 （緊急事態宣言下であったため、オンライン開催で実施）また、保護者・地域に向けても学校だよりや学校評議員会等、可能な範囲で発信した。														
活動指標	指標名	大阪府人権教育研究指定校数			成果指標	指標名	—								
	令和２年度目標値	１校				令和２年度目標値	—								
	令和２年度実績値	１校				令和２年度実績値	—								
事業費（円）	款	教育費				事業に係る決算額	232,966 円								
	項	教育総務費													
	目	人権教育推進費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
	決算額	0	0	232,966	0	0	0								

事業名	人権教育推進支援事業（新型コロナ対策）			担当課	学校教育課	事業コード	0	0	8	0	4	－	0	0	9	
						事業開始年度	令和２年度									
事業概要	教育委員会から通知する、新型コロナウイルス感染症への対応に関する重要な保護者向け文書をより多くの保護者に周知するため、中国語に翻訳する。															
事業目的	教育委員会から通知する新型コロナウイルス感染症への対応に関する重要な保護者向け文書等をより多くの保護者に周知するため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	－	－													
執行状況及び事業成果	【執行状況】 ○教育委員会から通知する、新型コロナウイルス感染症への対応に関する文書等を中国語に翻訳して保護者へ通知した。 【事業成果】 ○教育委員会からの重要な通知文を中国語に翻訳し、配付することでより多くの保護者に重要事項の周知や教育活動についての理解を促すことができた。															
活動指標	指標名	－		成果指標	指標名	－										
	令和２年度目標値	－			令和２年度目標値	－										
	令和２年度実績値	－			令和２年度実績値	－										
事業費（円）	款	教育費				事業に係る決算額	25,000 円									
	項	教育総務費														
	目	人権教育推進費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他						
決算額	25,000	0	0	0	0	0	0									

事業名	女性サポートステーション運営事業（新型コロナ対策）			担当課	人権市民相談課		事業コード	0	0	8	0	4	-	0	1	0
							事業開始年度	令和２年度								
事業概要	各種相談・啓発事業における新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を講じる															
事業目的	新型コロナウイルス感染症の感染予防対策のため															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	—	—													
執行状況 及び 事業成果	○検温計については、購入後ただちに施設に備え、職員及び来館者、セミナー参加者に検温を実施し、感染予防に努めた。結果、検温実施をすることで、職員、来館者等に安心感が生まれ、不安なく相談業務やセミナーを実施することができた。 ○マスクを、50枚入り31箱、合計1550枚準備したことで、マスク未着用者への対応を準備することができた。															
活動指標	指標名	—			成果指標	指標名	—									
	令和２年度 目標値	—				令和２年度 目標値	—									
	令和２年度 実績値	—				令和２年度 実績値	—									
事業費 (円)	款	総務費				事業に係る 決算額	24,820 円									
	項	総務管理費														
	目	人権政策推進費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金	市債		その他							
	決算額	24,820	0	0		0	0		0							

事業名	国際交流推進事業			担当課	魅力発信課	事業コード	0	0	8	0	5	-	0	0	1
						事業開始年度	平成元年度								
事業概要	子どもたちが様々な国や地域の文化、民俗芸能を披露する国際交流事業を行う実行委員会に補助金を交付するほか、広報紙等で市民にお知らせするなどの支援を行う。														
事業目的	多様な国際交流の促進に努め、外国籍市民などの文化の違いも認め合い、誰もががともに楽しく暮らすことのできる環境をつくるため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和2年度	①事業実施	・補助金交付等の支援の実施												
執行状況及び事業成果	○市民国際交流事業への補助金交付 事業内容 ワイワイパーティーの開催 開催日 令和3年1月20日(水)～1月29日(金) 会場 門真市立小中学校 内容 幼稚園児、小学生、中学生、高校生たちによるさまざまな国の伝統的な文化・民俗芸能等の発表と交流。 今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各市立小中学校での活動を動画に撮り、DVDを作成し、各学校で視聴し感想を紙面にて、交流し、相互理解を深めた。 主催 門真市民国際交流事業実行員会 成果 それぞれの国の多様な文化背景を認識するとともに、相互理解を求め、共生の心を育てる機会となった。														
活動指標	指標名	市民国際交流事業開催回数			成果指標	指標名	—								
	令和2年度目標値	1回				令和2年度目標値	—								
	令和2年度実績値	1回				令和2年度実績値	—								
事業費(円)	款	総務費				事業に係る決算額	25,000 円								
	項	総務管理費													
	目	文化芸術振興費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金	市債	その他							
	決算額	25,000	0	0	0	0	0								

事業名	識字・日本語教室実施事業			担当課	生涯学習課	事業コード	0	0	8	0	5	－	0	0	2
						事業開始年度	平成6年度								
事業概要	日本語の読み書きが不自由で、日常生活に支障をきたしている人を対象に、生活上必要な日本語の読み書きを身につける場として開設する。														
事業目的	日本語の読み書きが不自由で日常生活に支障をきたしている人の生活上必要な日本語の読み書きの能力の習得、並びに、参加者同士のコミュニケーションをとおして参加者の人間関係の構築を図る。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和2年度	②見直し・検討	・日本語教室の開催 ・日本語教室の周知・PR ・日本語教室の実施手法の検討 ・北河内識字・日本語交流会の準備・実施												
執行状況 及び 事業成果	○北河内識字・日本語交流会 新型コロナウイルス感染症対策のため、実施を中止したため、執行はなかった。														
活動指標	指標名	交流会開催回数			成果指標	指標名	—								
	令和2年度 目標値	1回				令和2年度 目標値	—								
	令和2年度 実績値	0回				令和2年度 実績値	—								
事業費 (円)	款	教育費				事業に係る 決算額	0円								
	項	社会教育費													
	目	社会教育総務費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金	市債			その他					
決算額	0	0	0		0	0			0						

事業名	ものづくり企業立地促進制度奨励金事業				担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	1	-	0	0	1
							事業開始年度	平成21年度								
事業概要	市内にものづくり企業を誘致（立地）するために、一定の優遇措置を行い、市内経済の活性化及び市内雇用の促進を図る。															
事業目的	本市区域内における工場の立地等を促進し、本市における産業の振興、経済の活性化及び市内雇用の創出を図るため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和2年度	③廃止・完了	・施策説明会での制度紹介の他、企業訪問時におけるPR及び門真市ものづくり企業ネットワークメールの配信 ・ホームページへの掲載等を通じ、事業の周知の促進 ・新規受付の終了													
執行状況 及び 事業成果	開発行為事前協議や企業訪問時におけるPR及びホームページへの掲載等を通じ、事業の周知を図った。 ○奨励金交付実績															
	年度	件数（件）	対象	金額（円・対象別）				金額（円・合計）								
	平成29年度	32	土地	1,939,000				15,404,000								
			建物	7,536,000												
			機械	5,429,000												
			雇用	500,000												
	平成30年度	37	土地	1,888,000				16,520,000								
			建物	7,186,000												
			機械	7,046,000												
			雇用	400,000												
	令和元年度	38	土地	494,000				11,842,000								
			建物	6,431,000												
			機械	4,817,000												
			雇用	100,000												
	令和2年度	31	土地	1,348,000				9,775,000								
			建物	4,553,000												
			機械	3,874,000												
			雇用	0												
	○制度変遷 要綱施行 平成21年4月1日 条例施行 平成23年4月1日 条例改正 平成28年3月24日															
	活動指標	指標名	企業への周知 （説明会参加企業数等）				成果指標	指標名	新規事業指定							
令和2年度 目標値		90件				令和2年度 目標値		2件								
令和2年度 実績値		4件				令和2年度 実績値		2件								
事業費 （円）	款	商工費					事業に係る 決算額	9,776,953 円								
	項	商工費														
	目	商工振興費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
			国庫支出金		府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債		その他				
	決算額	9,776,953	0		0		0			0		0				

事業名	守口門真商工会議所事業補助事業		担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	1	-	0	0	2											
					事業開始年度	—																			
事業概要	本市商工業の振興及び発展に寄与する事業の実施に対して、補助金を交付する。																								
事業目的	市内商工業者の経営基盤の強化及び事業者及び従業員の資質の向上などを図るため。																								
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																						
	令和２年度	①事業実施	・守口門真商工会議所が実施している中小企業相談所の運営 ・展示会補助事業、大阪勧業展など市内の商工業振興及び発展に寄与している事業に補助金の交付																						
執行状況 及び 事業成果	守口門真商工会議所が実施している中小企業相談所の運営、展示会補助事業、大阪勧業展など市内の商工業振興及び発展に寄与している事業に補助金を交付した。 ○補助金実績																								
	(円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成28年度</td> <td>2,950,000</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>2,950,000</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>2,950,000</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>2,950,000</td> </tr> <tr> <td>令和２年度</td> <td>2,950,000</td> </tr> </tbody> </table>														年度	補助金額	平成28年度	2,950,000	平成29年度	2,950,000	平成30年度	2,950,000	令和元年度	2,950,000	令和２年度
年度	補助金額																								
平成28年度	2,950,000																								
平成29年度	2,950,000																								
平成30年度	2,950,000																								
令和元年度	2,950,000																								
令和２年度	2,950,000																								
活動指標	指標名	事務調整会議の回数 (三者会議)		成果指標	指標名	—																			
	令和２年度 目標値	10回			令和２年度 目標値	—																			
	令和２年度 実績値	7回			令和２年度 実績値	—																			
事業費 (円)	款	商工費			事業に係る 決算額	2,950,000 円																			
	項	商工費																							
	目	商工振興費																							
	財源内訳	一般財源	特定財源																						
	決算額	2,950,000	国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他																		
		0	0	0	0	0																			

事業名	商業振興補助事業				担当課	産業振興課		事業コード	0	0	9	0	1	-	0	0	3
								事業開始年度	平成14年度								
事業概要	商業の振興・発展を図るため、商店街等が行う商業振興事業に対して、補助金等を交付する。																
事業目的	商業者に意欲的に事業を実施してもらい商業の活性化を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容													
	令和２年度	①事業実施		・門真市商業振興対策事業補助金制度に基づき、各種団体が行う商業振興事業に対して、補助金等の交付													
執行状況及び事業成果	市内商業団体が研修、活性化、共同施設整備などの事業を実施した場合、事業費の一部を補助することで商業振興に努めた。																
	(円)																
	事業名		団体名				補助金額										
	研修及び講習会事業		-				-										
	商業活性化事業	イベント	飲食店元気塾				300,000										
			第11弾かども元気バル実行委員会 門真れんこん未来創造プロジェクト				600,000										
			ラプリータウン古川橋会				300,000										
			イオン古川橋駅前店同友店会				300,000										
		商品開発	-				-										
	共同施設整備事業		住友通商店街振興組合				41,000										
	○補助金実績 (円)																
	年度		補助金額														
	平成28年度		2,700,000														
	平成29年度		2,382,000														
	平成30年度		3,499,000														
	令和元年度		2,450,000														
	令和２年度		1,541,000														
活動指標	指標名	商業振興対策事業補助金交付申請件数				成果指標	指標名	—									
	令和２年度目標値	8件					令和２年度目標値	—									
	令和２年度実績値	5件					令和２年度実績値	—									
	事業費(円)	款	商工費				事業に係る決算額	1,542,621 円									
項		商工費															
目		商工振興費															
財源内訳		一般財源		特定財源													
				国庫支出金		府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他			
決算額	1,542,621		0		0		0			0			0				

事業名	カドマイスターを探せ！事業				担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	1	-	0	0	4
							事業開始年度	平成23年度								
事業概要	卓越した技術等を持つ企業をマイスターとして認定し、もって企業が躍進できるよう支援することを目的とする。															
事業目的	市が特徴ある市内の中小企業を把握し、情報を発信して企業が躍進できるよう支援を行うため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和2年度	②見直し・検討	・市内の優れた製品や技術を持つ企業をマイスターとして認定し、市内外に広く発信する ・令和3年度以降の事業実施について検討													
執行状況 及び 事業成果	○令和2年度 カドマイスター認定企業一覧															
		企業名				代表者名				事業内容						
	1	株式会社西村製作所				代表取締役 西村 勝美				二次電池関係・弱電関係・半導体関係部品の金属加工						
	2	株式会社信和機刃				代表取締役社長 平田 孝之				金属や木材以外を切断する丸ナイフの製造						
	3	株式会社菅野製作所				代表取締役 小幡 直志				プラスチック加工・各種樹脂加工製品一式						
	4	株式会社メニ・テック				代表取締役 久原 勝彦				印刷業界部門を主体に空気調整装置・冷暖房装置・湿度調整装置・省力装置・物流運搬装置等の製造・販売・設計・施行						
	○カドマイスター認定企業合計数 60社（令和3年3月31日現在） ○情報発信 ・門真市ホームページへの掲載 ・広報かどまへの掲載															
活動指標	指標名	カドマイスター認定応募企業数 /カドマイスター認定企業数				成果指標	指標名	—								
	令和2年度 目標値	3社/3社					令和2年度 目標値	—								
	令和2年度 実績値	4社/4社					令和2年度 実績値	—								
事業費 (円)	款	商工費				事業に係る 決算額	118,426 円									
	項	商工費														
	目	商工振興費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他						
決算額	118,426	0	0		0		0		0							

事業名	中小企業サポートセンター運営事業					担当課	産業振興課		事業コード		0	0	9	0	1	-	0	0	5
									事業開始年度		平成24年度								
事業概要	市内企業への訪問や相談を通して企業が抱える課題やニーズを把握し、効果的な施策展開の参考にするとともに、企業間の連携や起業・操業支援を行う「中小企業の支援拠点」としてサポートセンターを運営する。																		
事業目的	企業経営に懸命に取り組む事業者に対し、人材育成の支援やビジネスマッチングなどを行うことにより、経営基盤の強化をはじめ新たな産業の育成と雇用の創出を図るため。																		
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容															
	令和２年度	①事業実施		・補助金や顕彰制度などの申請支援 ・商談会やマッチングなど紹介を通じた新規ビジネス創出支援、経営相談等の実施															
執行状況 及び 事業成果	○概要 開設日：平成24年10月１日 開館日：月曜日～金曜日　アドバイザー：8名 委託先：京都リサーチパーク株式会社（平成30年度～）																		
	○企業対応等（件）																		
		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和２年度					
	企業訪問件数（延）	826		760		547		585		225		575		412					
	相談件数	1,058		1,006		929		866		743		1,150		2,134					
	相談内容（件）																		
		資金	IT	経営	人材	創業支援	技術開発	販路	補助金	情報	改善活動	知財	その他	合計					
	平成27年度	3	1	33	12	52	21	258	184	235	73	13	121	1,006					
	平成28年度	0	3	16	13	97	25	258	202	61	73	1	180	929					
	平成29年度	0	4	24	28	17	82	289	80	27	88	5	222	866					
		経営	技術	マッチング	商談会	補助金	顕彰制度	人材	IT化	創業	門真ネット	その他	-	合計					
	平成30年度	95	9	133	117	209	131	21	0	10	15	3	-	743					
	令和元年度	278	16	122	85	256	119	18	75	7	138	36	-	1,150					
	令和２年度	310	16	293	164	289	128	64	156	12	18	684	-	2,134					
	○主な支援内容 経営相談から商談会・マッチングなどの紹介を通じた新規ビジネス創出支援、補助金や顕彰制度などの申請支援などを行った。																		
活動指標	指標名	相談件数					成果指標	指標名	支援件数										
	令和２年度 目標値	743件						令和２年度 目標値	153件										
	令和２年度 実績値	2134件						令和２年度 実績値	164件										
事業費 （円）	款	商工費							事業に係る 決算額	24,214,131 円									
	項	商工費																	
	目	商工振興費																	
	財源内訳	一般財源		特定財源															
				国庫支出金		府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債			その他						
	決算額	24,214,131		0		0		0		0			0			0			

事業名	ものづくりネットワーク事業				担当課	産業振興課		事業コード 0 0 9 0 1 － 0 0 6																
	事業開始年度								平成24年度															
事業概要	企業間連携の活性化を図るとともに、企業ニーズに合った効果的な産業振興施策検討の一助とするため、市内のものづくり企業とそれらを支援する国・府・市及び学識経験者によるネットワークを構築する。																							
事業目的	市の産業振興のために、民間の知恵・知識・力を活用してもらい、市内産業を支援し、活性化と税収アップや雇用の創出などを目的とする。																							
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																					
	令和２年度	①事業実施	・定例会、世話人会、部会及び総会の実施 ・今年度は新たに、ものづくりネットワーク企業向けオープンファクトリー事業の実施																					
執行状況及び事業成果	○門真市ものづくり企業ネットワーク実施事業内容 令和２年４月７日 第25回人材確保・育成事業部会（ＷＥＢ会議） 令和２年５月27日 第26回人材確保・育成事業部会（ＷＥＢ会議） 令和２年６月16日 第27回人材確保・育成事業部会 令和２年６月23日 世話人会 令和２年７月16日 第20回生産性1.5倍部会 令和２年７月29日 オンライン会社説明会 令和２年７月30日 世話人会 令和２年８月26日 総会（書面審議通知） 令和２年９月４日 総会（書面審議の締切日） 令和２年９月７日 総会（書面審議の結果通知日） 令和２年９月８日 オンライン商談会 令和２年９月11日 第21回生産性1.5倍部会（オンライン開催） 令和２年10月16日 第22回生産性1.5倍部会（オンライン開催） 令和２年11月16日 第23回生産性1.5倍部会（オンライン開催） 令和３年２月12日 第24回生産性1.5倍部会（オンライン開催） 令和３年３月18日 第25回生産性1.5倍部会（オンライン開催） ○ネットワーク参加企業数 <table><tr><td>平成29年度</td><td>平成30年度</td><td>令和元年度</td><td>令和２年度</td></tr><tr><td>86</td><td>85</td><td>91</td><td>93</td></tr></table>																平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度	86	85	91	93
平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度																					
86	85	91	93																					
活動指標	指標名	ものづくり企業ネットワーク参加企業数				成果指標	指標名	—																
	令和２年度目標値	100社					令和２年度目標値	—																
	令和２年度実績値	93社					令和２年度実績値	—																
事業費（円）	款	商工費					事業に係る決算額	16,334 円																
	項	商工費																						
	目	商工振興費																						
	財源内訳	一般財源	特定財源																					
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金	市債			その他														
	決算額	16,334	0	0		0	0			0														

事業名	農業振興事業			担当課	産業振興課		事業コード	0	0	9	0	1	－	0	0	7
							事業開始年度	—								
事業概要	市の特産物である門真れんこん・くわいの栽培方法の維持、後継者の育成及び都市農業の振興を図るため、北河内農業協同組合門真地区営農研究会が行う農業振興事業等に対して、補助金を交付する。															
事業目的	・門真市の特産物である門真れんこん・くわいの栽培方法の維持及び後継者の育成を図り、農業の振興及び技術の継承に寄与するため。 ・農業用水確保のためのさく井事業に対する補助や農産物品評会の実施などにより農業の振興を図るため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	①事業実施	・北河内農業協同組合門真地区営農研究会が行う農業振興事業に対して補助金の交付 ・農業用水確保のためのさく井事業に対する補助金の交付 ・樋門管理、用排水路清掃等の事業に対して報償費の支給													
執行状況 及び 事業成果	１．農産物品評会 開催日：令和２年11月14日 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、出品物の審査および賞の授与のみ実施した。 148,225円（報償費）															
	２．各種報償費（用排水路清掃、樋門管理） 1,042,554円															
	３．農道橋りょう等補修材料費 247,775円															
	４．大阪府農業共済組合負担金 517,000円															
	５．農業振興事業補助金 門真市特産のれんこん・くわいの試験田を設置し、栽培方法の維持や技術の継承に努めた。 269,000円															
	６．農業用水さく井事業補助金 1,637,000円															
	７．農業まつり補助金 れんこん・くわいを含む地場産農作物への愛着を高め、地産地消を促進するため、門真市農業まつり事業に対し補助を行った。 開催日：令和２年11月14日　来場者数：約1,000人 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小して実施した。 500,000円															
活動指標	指標名	れんこんの販売数 （農業まつり）			成果指標	指標名	—									
	令和２年度 目標値	700本				令和２年度 目標値	—									
	令和２年度 実績値	700本				令和２年度 実績値	—									
事業費 （円）	款	農林水産業費				事業に係る 決算額	4,503,443 円									
	項	農業費														
	目	農業総務費/農業振興費/農地費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他						
	決算額	4,503,443	0	0		0		0		0						

事業名	工業振興対策事業			担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	1	-	0	0	9
						事業開始年度	—								
事業概要	国・大阪府等の機関との連携等により、市内の工業振興を図る。														
事業目的	国・大阪府等との連携促進や制度説明会への参加により、市内事業者が工業振興施策をより活用できるよう展開を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和２年度	①事業実施	・工業振興に係る職員の旅費や消耗品に係る経費												
執行状況 及び 事業成果	○旅費 職員普通旅費 1,410円 ・説明会や連携会議等については、新型コロナウイルス感染症の影響により多くが中止となった為、実績値は２回 ○需用費 消耗品費 56,652円 ・日刊工業新聞の購読による情報収集 ○役務費 通信運搬費 1,792円 ・関係機関・企業等への資料等郵送料														
活動指標	指標名	説明会や連携会議等への参加回数			成果指標	指標名	—								
	令和２年度 目標値	14回				令和２年度 目標値	—								
	令和２年度 実績値	２回				令和２年度 実績値	—								
事業費 (円)	款	商工費				事業に係る 決算額	59,854 円								
	項	商工費													
	目	商工振興費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
	決算額	59,854	0	0	0	0	0								

事業名	創業支援事業				担当課	産業振興課		事業コード	0	0	9	0	1	—	0	1	0
								事業開始年度	平成26年度								
事業概要	門真市、中小企業サポートセンター、守口門真商工会議所、市民公益活動支援センター、地域金融機関等と連携し、新たに創業を希望する人を支援する体制を構築する。創業相談窓口、創業ハズオン支援事業、新規ビジネス創出支援事業、創業塾等の支援を実施する。																
事業目的	本事業を実施することで、創業者を増やし、まちの賑わいを取り戻し、活力ある産業集積を維持・発展させる。また、地域の課題の解決に資する事業の創出を図り、企業の新陳代謝を活性化し、新たなアイデアを持つ知の流入を促進させるとともに、市内のものづくり企業との連携を促進するため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和2年度	①事業実施	・平成26年3月に国の認定を受けた「創業支援等事業計画」に基づき、市と商工会議所、地域金融機関等が連携した「もりかど産業支援機関ネットワーク」による支援体制を構築し、創業相談窓口の設置、創業ハズオン支援事業、創業塾の開催等により創業希望者が創業できるように支援														
執行状況及び事業成果	平成26年3月に国の認定を受けた「創業支援事業計画」に基づき、市と商工会議所、地域金融機関等が連携した、「もりかど産業支援機関ネットワーク」による支援体制を構築し、創業相談窓口の設置、創業ハズオン支援事業、創業塾の開催等により創業希望者が創業できるよう支援した。																
	・創業相談窓口の設置・・・門真市・中小企業サポートセンターほか ・創業ハズオン支援事業・・・中小企業サポートセンターによる支援 ・創業塾・・・守口門真商工会議所が実施																
	(件)																
		支援件数				創業件数											
	年度	(目標)		(実績)		(目標)		(実績)									
	平成27年度	146		67		39		27									
	平成28年度	146		105		39		62									
	平成29年度	146		55		39		29									
	平成30年度	141		94		38		47									
	令和元年度	141		129		38		71									
	令和2年度	136		87		37		36									
活動指標	指標名	創業支援件数/創業件数				成果指標	指標名	—									
	令和2年度目標値	136件/37件					令和2年度目標値	—									
	令和2年度実績値	87件/36件					令和2年度実績値	—									
事業費(円)	款	商工費				事業に係る決算額	2,461 円										
	項	商工費															
	目	商工振興費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債				その他				
決算額	2,461		0		0		0		0				0				

事業名	休業要請支援金事業（新型コロナ対策）				担当課	産業振興課		事業コード	0	0	9	0	1	-	0	1	1																			
								事業開始年度	令和２年度																											
事業概要	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態措置により、大阪府から施設の使用制限による休業要請等を受け、特に深刻な影響を被っている中小企業・個人事業主に対し、支援金を支給する。																																			
事業目的	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、令和２年４月14日から大阪府が行った「施設の使用制限の要請等」に協力し、特に深刻な影響を被っている中小企業等に家賃などの固定費を支援するため支援金を給付し、経営継続を下支えすることを目的として、府と市とが共同事業として実施するもの。																																			
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																																	
	令和２年度	③廃止・完了	・要件を全て満たす中小企業・個人事業主を対象として、中小企業に100万円、個人事業主に50万円を支給（大阪府と門真市とで２分の１ずつ負担）																																	
執行状況及び事業成果	○支給対象要件 令和２年３月31日以前に開業し、営業実態のある中小企業・個人事業主で、下記の（１）から（３）までの３つの要件を全て満たすこと （１）大阪府に主たる事業所を有していること。（中小企業：本社が大阪府内にあること。個人事業主：事業所が大阪府内にあること。） （２）大阪府の「施設の使用制限の要請等」を受け、令和2年4月21日から５月6日までの全ての期間において、支給金の対象となる施設を全面的に休業する、当該施設の運営事業者であること。（食事提供施設の運営事業者は、営業時間を午前５時から午後８時までの間へと短縮する等の協力を行った場合のみ） （３）令和２年４月の売上が前年同月対比で50%以上減少していること。 ○申請受付期間　令和２年５月１日～令和２年６月20日　※大阪府が申請を受付・審査・支給 ○市内事業者の支給状況等																																			
	<table><tr><td></td><td>対象件数（件）</td><td>支給件数（件）</td><td>支給金額（円）</td><td></td></tr><tr><td>法人</td><td>105</td><td>65</td><td>65,000,000</td><td></td></tr><tr><td>個人事業主</td><td>1,023</td><td>478</td><td>239,000,000</td><td></td></tr><tr><td>計</td><td>1,128</td><td>543</td><td>304,000,000</td><td> うち大阪府負担　152,000,000円 うち本市負担　　152,000,000円 </td></tr></table>																		対象件数（件）	支給件数（件）	支給金額（円）		法人	105	65	65,000,000		個人事業主	1,023	478	239,000,000		計	1,128	543	304,000,000
	対象件数（件）	支給件数（件）	支給金額（円）																																	
法人	105	65	65,000,000																																	
個人事業主	1,023	478	239,000,000																																	
計	1,128	543	304,000,000	うち大阪府負担　152,000,000円 うち本市負担　　152,000,000円																																
活動指標	指標名	支給件数			成果指標	指標名	—																													
	令和２年度目標値	全給付対象事業				令和２年度目標値	—																													
	令和２年度実績値	543件				令和２年度実績値	—																													
事業費（円）	款	商工費				事業に係る決算額	152,000,000 円																													
	項	商工費																																		
	目	商工振興費																																		
	財源内訳	一般財源	特定財源																																	
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他																													
	決算額	152,000,000	0	0	0	0	0																													

事業名	かどまでPayPay！20%還元事業（新型コロナ対策）				担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	1	-	0	1	3																																			
							事業開始年度	令和２年度																																											
事業概要	PayPay株式会社と連携し、市内のPayPay加盟店においてPayPay決済をすると、PayPayボーナスが還元されるキャンペーンを実施し、新型コロナウイルス感染症の影響で低迷している、市内での消費を促すことで市内経済活性化を図るとともに、市内事業者のキャッシュレス決済導入のきっかけとなる。																																																		
事業目的	現在、新型コロナウイルス感染症の影響により、集客が減少し事業継続に課題を抱えている市内の小売業・サービス業の中小事業者は、引き続き感染を防ぐための対応を必要とするとともに、集客を取り戻し事業の経営安定を構築するための支援を必要としている。また、「新しい生活様式」や業種別ガイドラインにおいても、会計時に電子決済の利用を推奨している中で、事業者はキャッシュレス決済の導入が求められている。そのため、本事業は新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済の支援及びキャッシュレス対応による生産性向上のために実施する。																																																		
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																																																
	令和２年度	③廃止・完了	・門真市内のPayPay加盟店（中小事業者）において、PayPay決済をするユーザーに対して、決済額の20%をPayPayボーナスとして還元するキャンペーンを１か月間及び２か月間の２回実施 （第１弾：令和２年９月１日から同月30日まで。第２弾：令和３年１月５日から同年２月28日まで）																																																
執行状況及び事業成果	【第１弾（令和２年９月１日から同月30日まで）】																																																		
	○キャンペーン対象加盟店舗数 <table><tr><td>令和２年８月６日時点</td><td>令和２年８月31日時点</td></tr><tr><td>794</td><td>865</td></tr></table> ○利用者数 <table><tr><td>令和２年８月（キャンペーン前）</td><td>→</td><td>令和２年９月</td></tr><tr><td>100%</td><td></td><td>141%</td></tr></table> ○決済回数 <table><tr><td>令和２年８月（キャンペーン前）</td><td>→</td><td>令和２年９月</td></tr><tr><td>100%</td><td></td><td>124%</td></tr></table> ○決済金額 <table><tr><td>令和２年８月（キャンペーン前）</td><td>→</td><td>令和２年９月</td></tr><tr><td>100%</td><td></td><td>181%</td></tr></table> ○還元ボーナスポイント数 11,310,589円 ○その他事業に要した費用 <table><tr><td>販促費用</td><td>888,602円</td></tr></table>																令和２年８月６日時点	令和２年８月31日時点	794	865	令和２年８月（キャンペーン前）	→	令和２年９月	100%		141%	令和２年８月（キャンペーン前）	→	令和２年９月	100%		124%	令和２年８月（キャンペーン前）	→	令和２年９月	100%		181%	販促費用	888,602円											
令和２年８月６日時点	令和２年８月31日時点																																																		
794	865																																																		
令和２年８月（キャンペーン前）	→	令和２年９月																																																	
100%		141%																																																	
令和２年８月（キャンペーン前）	→	令和２年９月																																																	
100%		124%																																																	
令和２年８月（キャンペーン前）	→	令和２年９月																																																	
100%		181%																																																	
販促費用	888,602円																																																		
執行状況及び事業成果	【第２弾（令和３年１月５日から同年２月28日まで）】																																																		
	○キャンペーン対象加盟店舗数 <table><tr><td>令和２年12月31日時点</td><td>令和３年２月28日時点</td></tr><tr><td>867</td><td>903</td></tr></table> ○利用者数 <table><tr><td>令和２年12月（キャンペーン前）</td><td>→</td><td>令和３年１月</td><td>→</td><td>令和３年2月</td></tr><tr><td>100%</td><td></td><td>142%</td><td></td><td>186%</td></tr></table> ○決済回数 <table><tr><td>令和２年12月（キャンペーン前）</td><td>→</td><td>令和３年１月</td><td>→</td><td>令和３年2月</td></tr><tr><td>100%</td><td></td><td>163%</td><td></td><td>215%</td></tr></table> ○決済金額 <table><tr><td>令和２年12月（キャンペーン前）</td><td>→</td><td>令和３年１月</td><td>→</td><td>令和３年2月</td></tr><tr><td>100%</td><td></td><td>181%</td><td></td><td>248%</td></tr></table> ○還元ボーナスポイント数 39,653,290円 ○その他事業に要した費用 <table><tr><td>販促費用</td><td>477,317円</td></tr></table>																令和２年12月31日時点	令和３年２月28日時点	867	903	令和２年12月（キャンペーン前）	→	令和３年１月	→	令和３年2月	100%		142%		186%	令和２年12月（キャンペーン前）	→	令和３年１月	→	令和３年2月	100%		163%		215%	令和２年12月（キャンペーン前）	→	令和３年１月	→	令和３年2月	100%		181%		248%	販促費用
令和２年12月31日時点	令和３年２月28日時点																																																		
867	903																																																		
令和２年12月（キャンペーン前）	→	令和３年１月	→	令和３年2月																																															
100%		142%		186%																																															
令和２年12月（キャンペーン前）	→	令和３年１月	→	令和３年2月																																															
100%		163%		215%																																															
令和２年12月（キャンペーン前）	→	令和３年１月	→	令和３年2月																																															
100%		181%		248%																																															
販促費用	477,317円																																																		
活動指標	指標名	PayPayとの契約				成果指標	指標名	門真市内に店舗がある中小事業者のPayPay加盟店数																																											
	令和２年度目標値	契約締結					令和２年度目標値	873店舗																																											
	令和２年度実績値	契約締結					令和２年度実績値	903店舗																																											
事業費（円）	款	商工費					事業に係る決算額	52,329,798 円																																											
	項	商工費																																																	
	目	商工振興費																																																	
	財源内訳	一般財源		特定財源																																															
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他																																								
	決算額	52,329,798		0		0		0		0																																									

事業名	かどま商店舗応援ステッカー交付事業（新型コロナ対策）			担当課	産業振興課		事業コード	0	0	9	0	1	-	0	1	4
						事業開始年度		令和２年度								
事業概要	基本的な感染防止対策を実施しつつ、事業継続に取り組む市内の小売業・サービス業の中小事業者に対し「かどまトリプル A（安心・安全・新しい）ステッカー」を交付する。また、市民に対して事業内容を動画、SNS などを通じて周知し、割引クーポンを提供することにより、店舗利用の促進、販路開拓を目指す。															
事業目的	門真市においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、大阪府から休業の協力要請等を受けた事業者は、大阪府・門真市共同の「休業要請支援金」支援策を通じて飲食店を中心に緊急的な金銭面での支援を行ってきたが、第 1 回目の緊急事態宣言終了後も業績が急回復しているという状況にはない。そのため、各事業者は引き続き感染を防ぐための対応を迫られつつ、感染拡大に影響されないための様々な取り組み、サービスを構築する知恵が求められており、それらを広く市民に周知することにより、来店を促し、売上増に貢献することを目的とする。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	③廃止・完了	・「かどまトリプル A（安心・安全・新しい）ステッカー」の交付 ・各店舗に門真市新型コロナ対策ポスター及び本ステッカーを交付 ・ホームページ、チラシ、広報かどまによる広報に加え、動画・SNS を通じて本事業の拡散 ・本ステッカーを交付した店舗に販路開拓のために10万円分の割引クーポンの提供													
執行状況及び事業成果	○ステッカー及び割引クーポン申請の流れ															
	○募集期間等															
	令和２年 9 月 1 日から募集を開始し、同月 3 日に募集店舗数上限の100店舗に達したため、募集を締め切った。															
	○発行実績等															
	ステッカー交付店舗数 100店舗															
	割引クーポン発行枚数 10,000枚（１店舗当たり100枚）															
	割引クーポンの換金 9,148枚（91.48%）															
	申請書類の提出															
	↓															
	新型コロナウイルス感染防止対策の実施状況を現地で確認															
	↓															
	ステッカーの交付・割引クーポン（※）の提供 ※ 1 店舗100枚（1 枚1,000円）															
↓																
ステッカーの交付・割引クーポンの活用																
↓																
割引クーポンの利用分を換金手続き																
活動指標	指標名	かどま「トリプル A（安心・安全・新しい）」サービスステッカー」交付数			成果指標	指標名	—									
	令和２年度目標値	100枚				令和２年度目標値	—									
	令和２年度実績値	100枚				令和２年度実績値	—									
	事業費（円）	款	商工費				事業に係る決算額	17,089,466 円								
項		商工費														
目		商工振興費														
財源内訳		一般財源		特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他						
		決算額	17,089,466		0	0		0	0		0					

事業名	新しい事業活動のためのIT導入促進事業（新型コロナ対策）				担当課	産業振興課		事業コード	0	0	9	0	1	－	0	1	5
								事業開始年度	令和２年度								
事業概要	市内事業者の新型コロナウイルス感染症の影響により生じた経営課題を解決するため、関連するIT機器等の導入費用の一部を補助する。また、国の「IT導入補助金」等を活用して導入するITソフト等に必要となるハードウェア（国の「IT導入補助金」では補助対象外）の導入もハードウェアに限り補助の対象とし、制度間の補完を行うことで効果的に支援する。																
事業目的	新型コロナウイルス感染症の影響により生じた経営課題を解決するために I T 機器等を導入する市内事業者の事業運営の変革や新たな販路拡大等への取組を促進する。もって市内経済の強化と発展をめざす。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	①事業実施	・IT機器等導入助成の実施 ・新型コロナウイルス感染症の拡大により生じた経営課題を解決するために I T 機器等を導入する市内の小規模事業者に対し、IT機器等の導入にかかる経費の 3 分の 2 以内（上限200,000円）を交付する。														
執行状況及び事業成果	○令和２年10月20日から募集し、11月26日に交付申請額の合計が予算の上限に達したため、募集を締め切った。																
	交付申請数		交付決定数		取下げ申請数		中止申請数		交付決定・交付額								
	35者		34者		1 者		3 者		5,221,000円								
	※募集締切後、交付決定までの間に取下げ申請 1 者、交付決定後の中止申請が 3 者あった。																
	○その他事業に要した経費は以下のとおり（円）																
	項目		決算額														
	PRポスター印刷費		25,300														
	交付決定通知等郵送料		5,183														
	計		30,483														
	活動指標	指標名	本事業を活用し事業運営の変革や新たな販路拡大等を実施した小規模事業者数				成果指標	指標名	—								
令和２年度目標値		30者				令和２年度目標値		—									
令和２年度実績値		31者				令和２年度実績値		—									
事業費（円）	款	商工費					事業に係る決算額	5,251,483 円									
	項	商工費															
	目	商工振興費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金		府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債			その他				
決算額	5,251,483		0		0		0		0			0					

事業名	WEBツールを活用した企業の技術力拡散事業（新型コロナ対策）				担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	1	0	1	6																	
							事業開始年度	令和２年度																								
事業概要	令和元年10月に公開した「門真市の製造業ポータルサイト“ものづくりタウンかどま”」において、動画による企業紹介をはじめとした“企業の魅力”を発信するコンテンツを付加させるなど機能の充実を行い、大手企業とのオンライン商談会を開催することにより、ウィズコロナ・ポストコロナの時代に対応した生活様式にて、市内企業の技術力を域外に発信・拡散し、受注機会を獲得する。																															
事業目的	門真市の製造業ポータルサイト“ものづくりタウンかどま”は単なる企業データベースの域を超えておらず、企業の魅力をよりわかりやすく発信するために、企業のPR動画などやコメント掲載機能を付加することにより、コンテンツの充実を行い、ウェブサイトのアクセス数増加による市内企業の認知度向上を図る。同時に、門真市中小企業サポートセンターの人的ネットワークを活用し、大手企業とのオンライン商談会を開催するなど、新型コロナウイルス感染症の影響による社会環境の変化に対応するためWEBツールを駆使して市内企業の受注獲得を図る。																															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																													
	令和２年度	③廃止・完了	・企業のPR動画やコメント機能等を付加させることによりコンテンツの充実 ・アクセス解析（当サイトがどのような単語で検索されているか、どの検索サイトから検索されているか）等を通じたSEO対策の実施																													
執行状況及び事業成果	○新規機能 ①企業PR動画 企業の魅力発信コンテンツ（PR動画）を5件掲載。動画はインタビュー形式で、企業の信念がストレートに発信された。また動画には製造工程も掲載されているため、市内企業の認知度向上等に寄与する内容となった。 ○動画掲載企業																															
	<table><tr><td>1</td><td>株式会社海洋堂</td></tr><tr><td>2</td><td>栗原木工株式会社</td></tr><tr><td>3</td><td>エイコー食品株式会社</td></tr><tr><td>4</td><td>北次株式会社</td></tr><tr><td>5</td><td>有限会社森田製針所</td></tr></table> ②マッチング機能 「ものづくりタウンかどま」に関連する企業マッチングサイトの紹介ページを作成。専用システムで発注候補先の検索やコーディネーターによる候補企業の推薦を行っている下記４サイトを紹介した。 <table><tr><td>1</td><td>ものづくりクラウド（ものレボ株式会社）</td></tr><tr><td>2</td><td>ものづくりビジネスセンター大阪（MOBIO）</td></tr><tr><td>3</td><td>ザ・ビジネスモール（日本全国の商工会議所・商工会で運営）</td></tr><tr><td>4</td><td>J-GoodTech（ジェグテック：中小企業基盤整備機構）</td></tr></table> ③チャット機能 FacebookのMessenger機能を活用し、ポータルサイト内にチャット機能を付与。中小企業サポートセンターへ問い合わせしやすい設計とした。 ○事業成果 コンテンツを充実させたことで徐々にアクセス数が伸び、開始当初（10月）は3,154／月だったアクセス数が、3月には5,621／月までになった。大阪市や関東圏（横浜市・東京都港区等）からのアクセスも一定あり、市内企業の魅力発信に大きく貢献した。															1	株式会社海洋堂	2	栗原木工株式会社	3	エイコー食品株式会社	4	北次株式会社	5	有限会社森田製針所	1	ものづくりクラウド（ものレボ株式会社）	2	ものづくりビジネスセンター大阪（MOBIO）	3	ザ・ビジネスモール（日本全国の商工会議所・商工会で運営）	4
1	株式会社海洋堂																															
2	栗原木工株式会社																															
3	エイコー食品株式会社																															
4	北次株式会社																															
5	有限会社森田製針所																															
1	ものづくりクラウド（ものレボ株式会社）																															
2	ものづくりビジネスセンター大阪（MOBIO）																															
3	ザ・ビジネスモール（日本全国の商工会議所・商工会で運営）																															
4	J-GoodTech（ジェグテック：中小企業基盤整備機構）																															
活動指標	指標名	注目コンテンツ作成				成果指標	指標名	サイトアクセス数																								
	令和２年度目標値	5件					令和２年度目標値	2,335ページレビュー／月																								
	令和２年度実績値	5件					令和２年度実績値	5,621ページレビュー／月																								
事業費（円）	款	商工費				事業に係る決算額	4,400,000円																									
	項	商工費																														
	目	商工振興費																														
	財源内訳	一般財源		特定財源																												
	決算額	4,400,000		国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金	市債		その他																						
	0		0		0		0		0																							

事業名	シルバー人材センター補助事業				担当課	産業振興課		事業コード	0	0	9	0	2	-	0	0	1
								事業開始年度	昭和55年度								
事業概要	高齢者の雇用・社会参加の促進を図るため、拠点となるシルバー人材センターの事業に対して、補助金を交付する。																
事業目的	補助金を交付することにより、高齢者の就業機会の拡大を図り、もって高齢者の雇用・福祉の推進及び地域の活力の維持に寄与するため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和2年度	②見直し・検討	・高齢者の雇用・社会参加の促進の拠点となる公益社団法人門真市シルバー人材センター等に対して、補助金の交付														
執行状況 及び 事業成果	以下のとおり、補助金の交付及び負担金の支払いを実施した。																
	○令和2年度 負担金及び補助金内訳																
	(円)																
	区分										金額						
	門真市シルバー人材センター事業補助金										26,720,000						
	大阪府シルバー人材センター協議会賛助会員会費										80,000						
活動指標	指標名	会員数（年度末現在）				成果指標	指標名	—									
	令和2年度 目標値	1,800人					令和2年度 目標値	—									
	令和2年度 実績値	1,656人					令和2年度 実績値	—									
事業費 (円)	款	商工費					事業に係る 決算額	26,800,000 円									
	項	商工費															
	目	商工総務費															
	財源内訳	一般財源	特定財源														
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
	決算額	26,800,000	0	0		0			0			0					

事業名	就労支援事業				担当課	産業振興課		事業コード		0	0	9	0	2	-	0	0	2
				事業開始年度		平成15年度												
事業概要	働く意欲がありながら就労阻害要因によって就労できない人を対象に就労支援センターの開設を門真市人権協会に委託し、相談事業等を通じて就労支援を行う。また、地元企業と求職者をマッチングするための就職説明会・面接会を関係機関と連携し実施する。																	
事業目的	就労困難者の雇用実現を支援し、生活の安定を図るため。地域企業の人手不足の解消、市民の就労機会の創出を図るため。																	
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容															
	令和2年度	①事業実施	・就労支援センターにおける相談実施 ・就職説明会、面接会の実施															
執行状況 及び 事業成果	以下のとおり、相談事業及び合同企業就職説明会・面接会を実施した。 ○令和2年度 地域就労支援センター相談事業 委託先 門真市人権協会 委託料1,529,999円																	
	利用者件数内訳(延べ数)																(件)	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計				
	若年者（34歳以下）	0	0	2	1	0	0	1	1	0	0	0	0	5				
	中高年齢者（35歳～54歳）	1	0	4	3	2	4	2	2	1	6	5	5	35				
	高年齢者（55歳以上）	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2				
	ひとり親家庭	1	1	1	2	2	1	1	1	0	2	3	1	16				
	身体障がい者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	知的障がい者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	精神障がい者	0	3	1	4	2	2	3	3	3	1	2	1	25				
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
	計	3	4	8	10	6	7	8	7	4	9	10	7	83				
	○令和2年度 合同企業就職説明会・面接会 実施日時 令和2年12月12日（土） 13時から15時30分まで（予約制） 実施場所 門真市市民文化会館（ルミエールホール）2F レセプションホール・展示ホール 対象者 一般求職者 総来場者数 37人 市負担金 287,194円																	

活動指標	指標名	地域就労支援センター相談利用者数 /就職説明会・面接会来場者数		成果指標	指標名	—	
	令和2年度 目標値	94人/100人			令和2年度 目標値	—	
	令和2年度 実績値	83人/37人			令和2年度 実績値	—	

事業費 (円)	款	商工費			事業に係る 決算額	1,817,193 円		
	項	商工費						
	目	商工振興費						
	財源内訳	一般財源	特定財源					
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他	
	決算額	1,026,193	0	791,000	0	0	0	

事業名	勤労対策事業			担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	2	－	0	0	3
						事業開始年度	平成6年度								
事業概要	北河内地域労働者福祉協議会への補助金並びにおおさか人材雇用開発人権センター及び門真雇用開発協会等に対する負担金の交付を行うことで、中小企業従業員の福利厚生 の推進と若年求職者及び障がい者の雇用の促進、そして外国人労働者の適正雇用を啓発する。														
事業目的	勤労者の福利厚生 の推進、雇用の促進、雇用環境の改善を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和 2 年度	①事業実施	・北河内地域労働者福祉協議会への補助金並びにおおさか人材雇用開発人権センター及び門真雇用開発協会等に対する負担金の交付												
執行状況及び事業成果	以下のとおり、補助金の交付及び負担金の支払いを実施した。 ○北河内地域労働者福祉協議会補助金 215,000円 地域に密着した活動を推進し、広く勤労者とその家族の福祉向上をめざすとともに地域性・独自性を発揮し諸活動の取組を進めた。 相談事業／相談件数96件 ○門真雇用開発協会負担金 150,000円 雇用支援セミナーの開催（1回） 高年齢者・障害者雇用優良企業表彰の実施 「雇用開発協会だより」の発行（毎月） ○おおさか人材雇用開発人権センター負担金 57,000円 職場見学会36回 職場実習191名 C－SＴＥＰ（一般社団法人おおさか人材雇用開発人権センター）内において模擬職場実習92名など														
活動指標	指標名	雇用開発協会の各種説明会、研修会等の開催数			成果指標	指標名	—								
	令和 2 年度目標値	5 回				令和 2 年度目標値	—								
	令和 2 年度実績値	1 回				令和 2 年度実績値	—								
事業費（円）	款	商工費				事業に係る決算額	422,084 円								
	項	商工費													
	目	商工総務費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他					
決算額	422,084	0	0		0	0	0			0					

事業名	女性雇用環境整備補助事業		担当課	産業振興課	事業コード	0	0	9	0	2	-	0	0	4												
					事業開始年度	令和元年度																				
事業概要	女性の雇用及び就労を促進することを目的とし、女性が働きやすい職場環境の整備を行う中小企業者に対して一定の補助を行う。																									
事業目的	市内中小企業に対し、女性が働きやすい職場環境の整備に要する経費を補助することにより、女性の雇用及び就労が促進される環境を整備することを目的とする。																									
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																							
	令和2年度	①事業実施	・女性の雇用環境整備を実施する中小企業に対して、補助金の交付																							
執行状況 及び 事業成果	○令和2年度補助実績 補助事業者数：5事業者 <table border="1"> <tr> <th>事業区分</th> <th>補助事業数</th> <th>補助金額</th> <th>補助事業の主な実施内容</th> </tr> <tr> <td>ハード事業</td> <td>5事業</td> <td>3,525,000円</td> <td>女性専用トイレ・シャワールーム・更衣室、子育てスペースの整備</td> </tr> <tr> <td>ソフト事業</td> <td>2事業</td> <td>300,000円</td> <td>女性社員向け社内研修の開催</td> </tr> </table> ・ハード事業とは 女性専用トイレ、女性専用シャワールーム、女性専用更衣室、子育てスペース及び女性が働きやすい職場環境の整備に資する女性専用設備の整備 ・ソフト事業とは 女性活躍推進のための社内研修並びに就業規則等の変更、労務管理及び制度改革その他女性が働きやすい社内環境の整備 ○女性活躍推進セミナー開催実績 市内企業・事業所の代表者や労務担当者等を対象とし、①女性活躍推進による経営等へのメリット ②女性活躍推進の取組ポイント ③企業における女性活躍成功事例紹介 等を内容としたセミナーを開催。以て、企業等における女性活用を啓発し、女性が働きやすい環境整備を促すことで、市内企業・事業所での女性雇用及び就労の促進を目的とした。 ・日 時：令和2年12月17日（木）18：30～19：30 ・場 所：門真市庁舎別館3階 第3会議室 ・内 容：セミナー「“女性力”が企業を変える!! 女性活躍推進セミナー」等 ・講 師：NPO法人女性と仕事研究所 代表理事 諸田 智美氏 ・参加者：5事業者（8名） 本事業は、地方創生推進交付金を活用し、事業を実施した。														事業区分	補助事業数	補助金額	補助事業の主な実施内容	ハード事業	5事業	3,525,000円	女性専用トイレ・シャワールーム・更衣室、子育てスペースの整備	ソフト事業	2事業	300,000円	女性社員向け社内研修の開催
	事業区分	補助事業数	補助金額	補助事業の主な実施内容																						
	ハード事業	5事業	3,525,000円	女性専用トイレ・シャワールーム・更衣室、子育てスペースの整備																						
	ソフト事業	2事業	300,000円	女性社員向け社内研修の開催																						
	活動指標	指標名	施設等整備事業者数		成果指標	指標名	事業活用企業への女性の求人応募者増加数（事業活用前年度比）																			
		令和2年度目標値	10事業者（延べ）			令和2年度目標値	10人																			
		令和2年度実績値	10事業者（延べ）			令和2年度実績値	-25人																			
	事業費 （円）	款	商工費			事業に係る 決算額	3,855,803 円																			
		項	商工費																							
		目	商工総務費																							
財源内訳		一般財源	特定財源																							
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他																			
	決算額	1,927,902	1,927,901	0	0	0	0																			

事業名	新型コロナ緊急正規雇用・就労促進事業（新型コロナ対策）			担当課	産業振興課	事業コード 0 0 9 0 2 － 0 0 5										
						事業開始年度	令和２年度									
事業概要	新型コロナウイルス感染症の影響により離職等された門真市民を雇用した中小事業者に対し、奨励金を交付する。															
事業目的	ハローワーク門真管内の令和２年４月の有効求人倍率は1.16倍と前年同月比0.22%低下し、全国平均である1.32倍を下回っている。特に新規求人数が前年同月比42.7%減少、新型コロナウイルス感染拡大による企業活動低迷の影響を大きく受けている。現在は、国が実施する雇用調整助成金等の調整弁が働いているため、失業者の増加はある程度抑えられていると考えられる一方、このまま企業業績が回復しない場合、一時帰休を余儀なくされている労働者のリストラが発生・加速する可能性があり、市民の雇用を図る市内事業者を支援することにより、市内の雇用安定を図ることを目的とする。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	①事業実施	・新型コロナウイルス感染症の影響等により離職等された市民等を雇用した市内中小事業者等に対し、その雇用した人数に応じ１人あたり20万円の奨励金の交付 ・ハローワーク門真、守口門真商工会議所、守口市との共催により開催予定の令和２年度「合同企業説明会・面接会」を通じて雇用した場合、奨励金額を１人あたり２万円を増額。													
執行状況 及び 事業成果	①令和２年10月20日から令和３年1月4日までを募集期間とし申請を受付。交付実績等は下表のとおり。															
	交付申請数（事業者）			交付決定数（事業者）			対象労働者数（人）			交付決定・交付額（円）						
	1			1			1			200,000						
	②「奨励金額の１人あたり２万円の増額」については、申請実績なし。															
	その他事業に要した経費は以下のとおり（円）															
	項目		決算額													
	PRポスター印刷費		25,300													
	交付決定通知等郵送料		146													
	計		25,446													
	活動指標	指標名	本事業による新規市民雇用者数			成果指標	指標名	—								
令和２年度目標値		20人			令和２年度目標値		—									
令和２年度実績値		１人			令和２年度実績値		—									
事業費 （円）		款	商工費				事業に係る 決算額	225,446 円								
	項	商工費														
	目	商工総務費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
			国庫支出金		府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他					
	決算額	225,446	0		0		0		0		0					

事業名	南部市民センター運営事業				担当課	市民課	事業コード	0	1	0	0	1	－	0	0	1
							事業開始年度	平成6年度								
事業概要	南部市域における市民交流の促進や生活文化の向上を図るため、南部市民センターの管理運営を行う。															
事業目的	・市民交流の促進を図るため。 ・生活文化の振興を図るため。 ・生活コミュニティの活性化及び市民福祉の増進を図るため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和2年度	①事業実施	・市民に十分ご利用いただけるよう円滑な施設運営													
執行状況 及び 事業成果	利用状況 (件)															
		多目的ホール	会議室 (1)	会議室 (2)	和室 (1)	和室 (2)	料理室									
	午前	9	54	32	47	48	9									
	午後	35	50	32	73	72	0									
	夜間	1	69	24	0	1	0									
	午前～午後	18	46	9	10	10	1									
	午後～夜間	2	4	2	10	10	1									
	全日	19	11	8	4	4	3									
	計	84	234	107	144	145	14									
	活動指標	指標名	貸館稼働状況				成果指標	指標名	－							
令和2年度 目標値		40%				令和2年度 目標値		－								
令和2年度 実績値		21%				令和2年度 実績値		－								
事業費 (円)	款	総務費				事業に係る 決算額	13,598,609 円									
	項	総務管理費														
	目	南部市民センター費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他						
決算額	13,598,609	0	0		0		0		0							

事業名	学校支援地域本部事業（門真市地域学校協働本部事業）			担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	1	－	0	0	2
							事業開始年度	平成20年度								
事業概要	地域で活動する団体や地域住民が社会教育等において習得した知識や技術の成果を学校の教育活動に活用し、地域社会全体で子どもを育む体制づくりを推進する。															
事業目的	学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てる体制を整えるため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	①事業実施	・門真市地域学校協働本部（旧：学校支援地域本部）と委託契約 ・地域学校協働活動（学習支援、部活動支援、花壇の整備、図書室の支援など）の実施（委託事業者）													
執行状況及び事業成果	○事業の執行は学校支援地域本部事業実行委員会へ委託 ○この事業をとおして、学校と地域が連携・交流することにより、様々な特色ある取組が継続・発展しており、各校区多岐にわたり、学校の教育活動への大きな支援となった。															
	【各校区の主な取組】															
	第二中学校区		読み聞かせの実施、学習支援													
	第三中学校区		環境整備、学習支援													
	第四中学校区		環境整備、学習支援													
	第五中学校区		環境整備、学習支援、体験学習													
	第七中学校区		環境整備、講演会の開催、授業補助													
	門真はすはな中学校区		環境整備、図書室開放、体験学習													
活動指標	指標名	コーディネーター（地域学校協働推進の）延べ活動日数			成果指標	指標名	—									
	令和２年度目標値	300日				令和２年度目標値	—									
	令和２年度実績値	114日				令和２年度実績値	—									
事業費（円）	款	教育費				事業に係る決算額	1,503,963 円									
	項	社会教育費														
	目	青少年費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他									
	決算額	502,963	0	1,001,000	0	0										

事業名	公民館運営事業			担当課	生涯学習課		事業コード		0	1	0	0	1	－	0	0	3
							事業開始年度		昭和61年度								
事業概要	市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与するため、公民館の運営を行うほか、公民館を活用した多様な講座等を開催する。																
事業目的	市民の文化活動を積極的に支援し、本市の文化の振興を図るとともに、地域に根差す公民館として、市民の豊かな人間関係の形成に寄与するため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	①事業実施	・次期指定管理者選定 ・施設の管理・運営、講座・イベント等の実施（指定管理者） ・モニタリング														
執行状況及び事業成果	○指定管理者の指定及び利用状況																
	団体名		アクティオ株式会社														
	指定期間		平成28年４月１日から令和３年３月31日まで														
	指定管理料（令和２年度）		20,560,463 円														
	○主な事業の実施状況																
	事業名			実施回数			参加者数(人)										
	公民館運営審議会			１回			—										
	日本語識字教室			26回			151										
	料理教室			16回			175										
	子ども理科講座“ノーベル”			２回			3										
活動指標	指標名	公民館利用者数			成果指標	指標名	—										
	令和２年度目標値	35,000人				令和２年度目標値	—										
	令和２年度実績値	17,792人				令和２年度実績値	—										
事業費（円）	款	教育費				事業に係る決算額	20,610,947 円										
	項	社会教育費															
	目	公民館費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
決算額	20,610,947		0	0	0			0			0						

事業名	市立文化会館運営事業				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	1	－	0	0	4
								事業開始年度	昭和43年度								
事業概要	さまざまな分野における市民の自立的な社会教育活動を通じ、市民力を育み、もって生涯学習の推進を図るための拠点施設として管理運営を行う。また文化会館は供用開始から51年経っており建物の相当の老朽化が懸念されるため、利用者の安全面を考慮し、令和３年３月末日をもって閉館し建物を除却する。																
事業目的	建物の除却を実施し、今後開館予定の複合施設へと施設を集約するため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	①事業実施	・施設の管理運営、講座・イベント等の実施（指定管理者） ・撤去工事実施設計業務委託 ・アスベスト分析調査業務委託														
執行状況及び事業成果	○指定管理者の指定及び利用状況																
	団体名		アクティオ株式会社														
	指定期間		平成28年４月１日から令和３年３月31日まで														
	指定管理料（令和２年度）		18,421,179 円														
	○主な事業の実施状況																
	事業名			実施回数　又は　開催日時				参加者数(人)									
	子ども理科講座“ノーベル”			２回				22									
	料理教室			— ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止				—									
	ふれあいまつり			3月27日（土）～28日（日）				延べ 416									
	教育支援事業「門真っ子」			— ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止				—									
ペアレントメンター事業			9回				115										
活動指標	指標名	市立文化会館利用者数				成果指標	指標名	—									
	令和２年度目標値	52,000人					令和２年度目標値	—									
	令和２年度実績値	24,040人					令和２年度実績値	—									
事業費（円）	款	教育費					事業に係る決算額	21,127,403 円									
	項	社会教育費															
	目	社会教育施設費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他				
	決算額	21,127,403		0		0		0			0			0			

事業名	市民プラザ運営事業				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	1	－	0	0	5
		事業開始年度				平成24年度											
事業概要	さまざまな分野における市民の自律的な社会教育活動を通じ、市民力を育み、もって生涯学習の推進を図るための拠点施設としての市民プラザの管理運営を行う。																
事業目的	さまざまな分野における市民の自律的な社会教育活動を通じ、市民力を育み、もって生涯学習の推進を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	①事業実施	・次期指定管理者選定 ・施設の管理・運営、講座・イベント等の実施（指定管理者） ・モニタリング														
執行状況 及び 事業成果	○指定管理者の指定及び利用状況																
	団体名		アクティオ株式会社														
	指定期間		平成28年４月１日から令和３年３月31日まで														
	指定管理料（令和２年度）		94,700,233 円														
	○主な事業の実施状況																
	事業名		実施回数				参加者数(人)										
	門真市子ども英会話講座「KEIK」		10回（11月～３月）				延べ 275										
	「子ども理科講座”ノーベル”」		5 回				79										
	教育支援事業「門真っ子」		34回				延べ 2,194										
	おもちゃライブラリーHugくみ		26回				延べ 255										
	門真はすねクラブパートナーシッププラン事業		103回				1,312										
	門真市卓球連盟パートナーシッププラン事業		20回				297										
	識字日本語教室かどまにほんごきょうしつ		26回				延べ115										
	陶芸教室		3 回				25										
	生涯学習フェスティバル		—				—										
		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止															
活動指標	指標名	市民プラザ利用者数 （学習室含む）				成果指標	指標名	—									
	令和２年度 目標値	120,000人					令和２年度 目標値	—									
	令和２年度 実績値	31,929人					令和２年度 実績値	—									
事業費 （円）	款	教育費				事業に係る 決算額	103,219,259 円										
	項	社会教育費															
	目	市民プラザ費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債			その他					
決算額	103,219,259		0		0		0		0			0					

事業名	(仮称) 市立生涯学習複合施設建設事業				担当課	生涯学習課 図書館	事業コード	0	1	0	0	1	－	0	0	6
							事業開始年度	平成25年度								
事業概要	門真市生涯学習複合施設建設基本計画の「地域とともにコミュニティを育む、文化・学習の交流拠点」を基本コンセプトとし、京阪古川橋駅北側の旧門真市立第一中学校跡地に図書館機能と文化会館機能等を併せ持つ「(仮称)市立生涯学習複合施設」を整備する。															
事業目的	既存施設の老朽化が著しいことや市民のニーズに応じた多様な文化・学習活動が展開できるよう、生涯学習の拠点を整備する。また、駅前立地に図書館及び文化会館等の集約的建替計画を推進し、地域景観のシンボルの役割を果たすとともに、誰もが気軽に訪れることができる利用しやすい施設とする。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	①事業実施	・生涯学習複合施設整備等アドバイザー業務委託 ・（仮称）市立生涯学習複合施設設計支援業務委託 ・市民アンケートの実施													
執行状況 及び 事業成果	・近年オープンされた図書館の視察を行った。（視察先：２箇所（和歌山市、松原市）） ・現門真市立図書館及び（仮称）門真市立生涯学習複合施設管理運営等事業の事業者選定や、（仮称）門真市立生涯学習複合施設の基本設計業務委託事業者を選定するにあたってのアドバイザー業務の委託を行った。 ・施設の基本設計に運営ノウハウを反映する観点から、施設の指定管理者候補者予定者に選定された事業者に、（仮称）市立生涯学習複合施設設計支援業務を委託した。 ・施設の賑わい創出やユーザビリティの向上のため、幅広い方々の意見を集約し、施設価値を高めるとともに、施設でのサービス内容等を検討するための基礎資料として整理することを目的に、インターネット及び郵送による市民アンケートを実施した結果、793件の回答を得た。															
活動指標	指標名	行政視察回数				成果指標	指標名	—								
	令和２年度 目標値	２回					令和２年度 目標値	—								
	令和２年度 実績値	２回					令和２年度 実績値	—								
事業費 (円)	款	教育費					事業に係る 決算額	10,064 円								
	項	社会教育費														
	目	社会教育総務費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債			その他				
	決算額	10,064		0		0		0		0			0			

事業名	図書館運営事業				担当課	図書館		事業コード	0	1	0	0	1	-	0	0	7
								事業開始年度	昭和52年度								
事業概要	乳幼児から高齢者まで市民の知る権利を保障するため、幅広いニーズにあった資料・情報を収集し、図書の貸出やレファレンスサービスにより資料・情報提供サービスを行う。また、行事等の開催によりすべての人が利用しやすい環境を整備する。																
事業目的	円滑な図書館資料の利用及び維持管理により市民の知る権利を保障するとともに、利用者の安全で快適な利用空間を維持するため。																
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容													
	令和２年度	①事業実施		・資料及び情報を収集し、図書の貸出やレファレンスサービスにより資料・情報提供サービスの実施 ・行事等の開催により、図書館利用の促進 ・２回の選定委員会を経て、現門真市立図書館及び（仮称）門真市立生涯学習複合施設管理運営事業の事業者を選定した。													
執行状況 及び 事業成果	○蔵書内訳（全館）（点）																
		購入数	寄贈数	廃棄数	蔵書数												
	一般書	5,338	976	5,684	179,044												
	児童書	2,503	209	1,721	83,581												
	AV資料	46	95	44	5,742												
	計	7,887	1,280	7,449	268,367												
	○貸出点数（全館）（点）																
	個人（含郵送）		団体（含相互貸借）		合計												
	本館	分館	本館	分館													
	159,694	53,218	3,766	4,213													
212,912		7,979		220,891													
○登録者（全館）（人）																	
一般	児童	合計															
33,836	6,183	40,019															
○複写サービス 1,242枚																	
○レファレンス件数（調査相談） 3,845件																	
○ＡＶブース利用件数 117回 119人																	
○主な行事活動（全館）																	
・本のおたのしみ袋 ・秋の手づくり遊びの会 ・一日図書館員 ・こわ〜いおはなし会 ・ぬいぐるみのおとまり会																	
・自殺予防講演会「心の健康を支える絵本」・春の手づくり遊びの会 ・展示会(一般書・児童書) ・朗読で楽しむ文学の世界																	
・朗読ボランティア養成講座 ・対面朗読 ・書庫開放 ・本の森の小さな音楽会 ・ヨガ体験でリフレッシュ																	
・門真はすはな中学校ブックセレクション																	
・近年オープンの図書館視察（視察先：２箇所（和歌山市、松原市））																	
活動指標	指標名	年間貸出点数（全館）				成果指標	指標名	人口一人当たりの貸出点数									
	令和２年度目標値	335,000点					令和２年度目標値	3.00点									
	令和２年度実績値	220,891点					令和２年度実績値	1.84点									
事業費 (円)	款	教育費					事業に係る 決算額	43,476,691 円									
	項	社会教育費															
	目	図書館費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他						
決算額	36,113,691		0		46,000		7,317,000		0								

事業名	図書館市民プラザ分館運営事業			担当課	図書館	事業コード	0	1	0	0	1	－	0	0	8
						事業開始年度	平成19年度								
事業概要	乳幼児から高齢者まで市民の知る権利を保障するため、幅広いニーズにあった資料・情報を収集し、図書の貸出やレファレンスサービス、行事等により資料・情報提供サービスを行う。														
事業目的	円滑な分館資料の利用及び維持管理により市民の知る権利を保障するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和２年度	①事業実施	・資料及び情報を収集し、図書の貸出やレファレンスサービスにより資料・情報提供サービスの実施 ・行事等の開催により、図書館利用の促進												
執行状況及び事業成果	○貸出点数（分館）（点）														
	個人		団体		合計										
	53,218		4,213		57,431										
	○登録者（分館）（人）														
	一般		児童		合計										
	8,743		3,151		11,894										
	○複写サービス 37枚														
	○主な行事活動（分館）														
	・図書館フェア（本のリサイクル市）譲渡者数 272人 譲渡冊数 個人2,230、団体249冊														
	・本のおたのしみ袋・秋の手作り遊びの会														
・こどもの本展示会 「いろんなくにのむかしばなし」															
・児童書ミニ展示 分館18回(うち、ティーンズ 5 回)															
・一般書ミニ展示 分館10回															
・「門真はすはな中学校ブックセレクション」															
・オリジナルブックカバー作り															
活動指標	指標名	年間貸出点数（分館のみ）			成果指標	指標名	—								
	令和２年度目標値	105,000点				令和２年度目標値	—								
	令和２年度実績値	57,431点				令和２年度実績値	—								
事業費（円）	款	教育費				事業に係る決算額	7,740,955 円								
	項	社会教育費													
	目	図書館費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債			その他					
	決算額	7,740,955	0	0	0	0			0						

事業名	子ども読書活動推進啓発事業			担当課	図書館	事業コード	0	1	0	0	1	—	0	0	9
						事業開始年度	—								
事業概要	平成28年3月に策定した「第2次門真市子ども読書活動推進計画」の普及啓発を図るため、子どもが読書に興味を持つきっかけづくりの場として、おはなし会等の行事を実施し、学校や地域等との連携に取り組む。														
事業目的	親子で絵本に親しむことの大切さや子どもに絵本を読み聞かせすることの重要性を啓発し、子どもの自主的な読書活動を推進する社会的気運の醸成を図り、図書館の利用促進に繋げるため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和2年度	①事業実施	・絵本の読み聞かせや読書の大切さを啓発し、図書館の利用を促進するため、おはなし会等の行事や、学校・地域等と連携した取組の実施												
執行状況 及び 事業成果	○定例おはなし会 (人) (回) ○ブックスタート														
	事業の実施状況			参加人数	実施回数	・4か月児健康診査対象者数：772人									
	おはなしのじかん			187	60	・絵本配布者数 (人)									
	おはなしの広場			130	22	保健福祉センター（10回）			327						
	おはなしの広場スペシャル			17	1	市民プラザ（10回）			195						
	赤ちゃんふれあい絵本タイム			149	21	後日受取			122						
	英語で楽しむおはなしの会			38	3				計			644			
	親子で楽しむ紙芝居とおはなしの会			8	1										
	どんぐりんのラプリーシアター			22	1										
	出張おはなし会			49	1										
	計			600	110										
	○図書館見学 (人)														
	実施日			学校・学年	参加人数	※6月4日について、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、先生2人のみが来館し、館内案内と写真撮影を行った。									
	令和2年6月4日			速見小学校・4年生	2										
	令和2年9月24日			門真小学校・2年生	75										
令和2年11月11日			門真みらい小学校・2年生	90											
○学級文庫配本															
配本・回収回数 6回（団体数(学校・学級・学校図書館等)：37、箱数：74)															
○えほんのひろば（Fact Eat Kadomaにて開催）															
実施日：令和3年2月27・28日 参加者数：延べ174人															

活動指標	指標名	読み聞かせ等の実施回数/事業参加者数	成果指標	指標名	—						
	令和2年度目標値	220回/5,350人		令和2年度目標値	—						
	令和2年度実績値	110回/600人		令和2年度実績値	—						
事業費 (円)	款	教育費			事業に係る 決算額	692,481円					
	項	社会教育費									
	目	図書館費									
	財源内訳	一般財源	特定財源								
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他				
決算額	253,481	0	439,000	0	0	0					

事業名	社会教育振興事業			担当課	生涯学習課		事業コード		0	1	0	0	1	0	1	0
		事業開始年度		平成19年度												
事業概要	生涯学習・文化等の施策に市民の意見を反映させ、係る事業の企画・立案を図る。															
事業目的	市民の意見を生涯学習・文化等の施策に反映させることで、市民サービスの向上を図る。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和 2 年度	①事業実施	・社会教育委員委嘱 ・社会教育委員会議開催 ・門真市社会教育関係団体の登録認定													
執行状況 及び 事業成果	・平成30年 8 月 1 日から令和 2 年 7 月31日を任期とする委員のうち一名が退任したため、補欠委員として新たに一名を委嘱した。（委嘱日： 5 月29日） ・令和 2 年 7 月31日をもって当時の委員の委嘱期間が満了となったため、令和 2 年 8 月 1 日から令和 4 年 7 月31日を任期とする委員を新たに 7 名委嘱した。（委嘱日： 8 月 1 日） ・門真市社会教育委員会議を下記のとおり開催した。 日時：令和 3 年 3 月22日（月）午後 5 時30分から午後 6 時15分 会場：門真市立文化会館 3 階 音楽室 ・門真市社会教育関係団体として、12の団体の登録を認定した。															
活動指標	指標名	社会教育委員会議開催回数			成果指標	指標名	—									
	令和 2 年度 目標値	2 回				令和 2 年度 目標値	—									
	令和 2 年度 実績値	1 回				令和 2 年度 実績値	—									
事業費 (円)	款	教育費				事業に係る 決算額	46,632 円									
	項	社会教育費														
	目	社会教育総務費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他						
	決算額	46,632		0		0		0		0		0				

事業名	社会環境の整備事業				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	1	—	0	1	1	
		事業開始年度																
		—																
事業概要	本市小中学校の教室等を学校教育の支障のない範囲において、市民及びサークル・団体等に貸し出す。																	
事業目的	市民及びサークル・団体等が、多様な生涯学習活動が行える場所を提供することにより、社会教育の振興に資することを目的とする。																	
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容															
	令和 2 年度	①事業実施	・教室等の貸出手続き ・脇田いきいきルームの管理															
執行状況 及び 事業成果	○令和 2 年度学校施設開放利用件数（教室）																	
	小学校		335件															
	中学校		40件															
	学校施設を積極的に開放することにより、市民の社会教育の振興に資することを図った。																	
活動指標	指標名	教室等の利用件数				成果指標	指標名	—										
	令和 2 年度 目標値	840件					令和 2 年度 目標値	—										
	令和 2 年度 実績値	375件					令和 2 年度 実績値	—										
事業費 (円)	款	教育費					事業に係る 決算額	0 円										
	項	社会教育費																
	目	社会教育総務費																
	財源内訳	一般財源		特定財源														
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
決算額	0		0		0		0			0								

事業名	生涯学習センター運営事業				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	1	-	0	1	3
								事業開始年度	平成24年度								
事業概要	生涯学習の推進を図るため、さまざまな分野における市民の自立的な生涯学習活動を通じ、市民力を育む活動拠点として、門真市民プラザ内の生涯学習センターの運営を行う。																
事業目的	さまざまな分野における市民の自律的な社会教育活動を通じ、市民力を育み、もって生涯学習の推進を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	①事業実施	・施設の管理・運営（指定管理者）														
執行状況 及び 事業成果	○主な事業の実施状況 (円)																
	事業名				契約期間				執行額								
	生涯学習センター I T 視聴覚室 P C 機器リース				平成29年12月 1 日から 令和 4 年11月30日まで				2,148,768								
活動指標	指標名	生涯学習センター利用者数 (学習室含む)				成果指標	指標名	—									
	令和２年度 目標値	70,000人					令和２年度 目標値	—									
	令和２年度 実績値	30,840人					令和２年度 実績値	—									
	事業費 (円)	款	教育費				事業に係る 決算額	2,148,768 円									
項		社会教育費															
目		市民プラザ費															
財源内訳		一般財源	特定財源														
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他							
	決算額	2,148,768	0		0		0		0		0						

事業名	図書館運営事業（新型コロナ対策）			担当課	図書館	事業コード	0	1	0	0	1	－	0	1	4
						事業開始年度	令和２年度								
事業概要	ビニールカーテンや図書消毒機等を導入し、感染拡大防止策に取り組む														
事業目的	公益社団法人「日本図書館協会」の感染拡大予防ガイドラインに則り、種々の感染拡大防止策を実施し、市民に安心して図書館を利用していたくため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和２年度	－	－												
執行状況及び事業成果	市民が安心して図書館を利用できる環境を整備するため、ビニールカーテン等を施工し、図書消毒機等を導入した。 (1)備品購入費 ①ビニールカーテン（本館） ②ビニールカーテン（分館） ③アクリル板（レファレンス・デスクパネル） ④赤外線非接触型体温計（本館・分館） ⑤薄型折りたたみコンテナ ⑥ノータッチ式ディスペンサー（エタノール手消毒） ⑦図書消毒機（本館・分館） (2)消耗品費 ①使い捨て薄ビニール手袋 ②図書消毒機 消耗品（抗菌剤・殺菌ランプ） ③マスク ④アルコール消毒液														
活動指標	指標名	－			成果指標	指標名	－								
	令和２年度目標値	－				令和２年度目標値	－								
	令和２年度実績値	－				令和２年度実績値	－								
事業費（円）	款	教育費				事業に係る決算額	2,374,163 円								
	項	社会教育費													
	目	図書館費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金	市債	その他						
	決算額	2,374,163	0	0		0	0	0							

事業名	南部市民センター運営事業（新型コロナ対策）			担当課	市民課	事業コード	0	1	0	0	1	－	0	1	5
						事業開始年度	令和２年度								
事業概要	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、南部市民サービスコーナー窓口の消毒作業及び南部市民センターでの利用者に対して感染予防措置（新型コロナウイルスとの共存を踏まえた公共施設運営）を講じるもの。														
事業目的	来庁者・利用者の安心・安全確保のため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和２年度	－	－												
執行状況及び事業成果	○市民サービスコーナー窓口の消毒作業 ○消毒液、マスク、ペーパータオル、非接触型体温計、飛沫感染予防対策用アクリル板の常備 ○ACU-1(空調設備) 及びトイレ換気扇の修繕並びにカラーコーン（扉開放用）による換気 ○時短運営に伴う貸館使用料の還付														
活動指標	指標名	－		成果指標	指標名	－									
	令和２年度目標値	－			令和２年度目標値	－									
	令和２年度実績値	－			令和２年度実績値	－									
事業費（円）	款	総務費				事業に係る決算額	1,208,065 円								
	項	総務管理費													
	目	南部市民センター費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
決算額	1,208,065	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

事業名	電子書籍サービス導入事業（新型コロナ対策）				担当課	図書館	事業コード	0	1	0	0	1	－	0	1	6
							事業開始年度	令和２年度								
事業概要	図書館非来館型のサービスとして電子書籍を導入し、資料提供の手段を拡充する。															
事業目的	新型コロナウイルス感染症の影響により、来館して資料を選ぶことが困難な時期や、学校が休校になったときに子どもたちの学習補助となる資料を来館せず利用できる電子書籍を導入し、読書機会の拡充を図る。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	①事業実施	・電子書籍サービスのシステム構築 ・コンテンツの購入													
執行状況及び事業成果	(1)システム初期構築費一式（決算4,169,220円/予算4,239,000円） 資料の幅広い選択肢を提供するため、紙媒体と電子書籍が同時検索可能とすべく、現行図書館システムを改修しつつ、電子図書館システムも構築し、令和2年12月22日より運用を開始した。 (2)電子書籍コンテンツ利用料（決算3,804,698円/予算3,805,000円） 子どもたちの学習補助として、参考書や学習図書等を、大人の生涯学習等として、語学や資格試験等のコンテンツをそれぞれ揃え、計952タイトルを購入した。															
活動指標	指標名	コンテンツの選書及び購入				成果指標	指標名	—								
	令和２年度目標値	1,000タイトル					令和２年度目標値	—								
	令和２年度実績値	952タイトル					令和２年度実績値	—								
事業費（円）	款	教育費				事業に係る決算額	7,973,918 円									
	項	社会教育費														
	目	図書館費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他									
	決算額	7,973,918	0	0	0	0	0	0								

事業名	市民プラザ運営事業（新型コロナ対策）			担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	1	－	0	1	7
							事業開始年度	令和２年度								
事業概要	新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じた指定管理者に対し、門真市指定管理施設の新型コロナウイルス感染拡大防止策支援金を交付する。															
事業目的	新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じた指定管理者に対し、門真市指定管理施設の新型コロナウイルス感染拡大防止策支援金を交付することにより、指定管理施設の適切な運営の維持を促進することを目的とする。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	－	－													
執行状況及び事業成果	緊急事態宣言により下記のとおり感染症拡大防止策を実施した。 ○休館期間 令和２年３月５日（木）から令和２年５月31日（日） ○開館時間短縮期間 令和３年１月14日（木）から令和３年２月28日（日） ○指定管理施設の新型コロナウイルス感染症拡大防止支援金 1,970,000円															
活動指標	指標名	－		成果指標	指標名	－										
	令和２年度目標値	－			令和２年度目標値	－										
	令和２年度実績値	－			令和２年度実績値	－										
事業費（円）	款	教育費				事業に係る決算額	1,970,000 円									
	項	社会教育費														
	目	市民プラザ費														
	財源内訳	一般財源	特定財源										市債	その他		
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金										
	決算額	1,970,000	0	0		0	0	0						0		

事業名	市立文化会館運営事業（新型コロナ対策）			担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	1	－	0	1	8
						事業開始年度		令和２年度								
事業概要	新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じた指定管理者に対し、門真市指定管理施設の新型コロナウイルス感染拡大防止策支援金を交付する。															
事業目的	新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じた指定管理者に対し、門真市指定管理施設の新型コロナウイルス感染拡大防止策支援金を交付することにより、指定管理施設の適切な運営の維持を促進することを目的とする。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	－	－													
執行状況及び事業成果	緊急事態宣言により下記のとおり感染症拡大防止策を実施した。 ○休館期間 令和２年３月５日（木）から令和２年５月31日（日） ○開館時間短縮期間 令和３年１月14日（木）から令和３年２月28日（日） ○指定管理施設の新型コロナウイルス感染症拡大防止支援金 718,000円															
活動指標	指標名	－		成果指標	指標名	－										
	令和２年度目標値	－			令和２年度目標値	－										
	令和２年度実績値	－			令和２年度実績値	－										
事業費（円）	款	教育費				事業に係る決算額	718,000 円									
	項	社会教育費														
	目	社会教育施設費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他									
	決算額	718,000	0	0	0	0	0									

事業名	公民館運営事業（新型コロナ対策）			担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	1	－	0	1	9
							事業開始年度	令和２年度								
事業概要	新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じた指定管理者に対し、門真市指定管理施設の新型コロナウイルス感染拡大防止策支援金を交付する。															
事業目的	新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じた指定管理者に対し、門真市指定管理施設の新型コロナウイルス感染拡大防止策支援金を交付することにより、指定管理施設の適切な運営の維持を促進することを目的とする。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	－	－													
執行状況及び事業成果	緊急事態宣言により下記のとおり感染症拡大防止策を実施した。 ○休館期間 令和２年３月５日（木）から令和２年５月31日（日） ○開館時間短縮期間 令和３年１月14日（木）から令和３年２月28日（日） ○指定管理施設の新型コロナウイルス感染症拡大防止支援金 999,000円															
活動指標	指標名	－			成果指標	指標名	－									
	令和２年度目標値	－				令和２年度目標値	－									
	令和２年度実績値	－				令和２年度実績値	－									
事業費（円）	款	教育費				事業に係る決算額	999,000 円									
	項	社会教育費														
	目	公民館費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金	市債		その他							
	決算額	999,000	0	0		0	0		0							

事業名	文化芸術推進事業			担当課	生涯学習課		事業コード		0	1	0	0	2	－	0	0	1
						事業開始年度		平成19年度									
事業概要	地域に根差した文化芸術が創造されるまちづくりを図るため、文化芸術の推進に関する施策の基本的な事項を定め、文化芸術を総合的に推進する。																
事業目的	市民参加、種々の主体とのコラボによって文化資源を活用した地域再生、門真の都市イメージの向上やシビックプライドにつながる文化行政の充実について計画的な推進を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	①事業実施	・平成30年度から着手した門真市文化芸術推進基本計画を令和２年度内（１月まで）に策定 ・推進基本計画に掲げる施策のうち、短期目標とする施策実現のため、さまざまな主体が参画する協働のプラットフォームにより、次年度以降の具体の事業提案に着手し完成する ・中、長期的な目標施策についての検討														
執行状況 及び 事業成果	○門真市文化芸術推進審議会の開催及び門真市文化芸術推進基本計画の策定																
	開催日		概要														
	令和２年11月５日（木）		「門真市文化芸術推進基本計画」（素案）について														
	令和３年１月20日（水）		「門真市文化芸術推進基本計画」（素案）について														
			『文化×「協働/共創フォーラム」』及び今後について														
	令和３年３月12日（金）		『パブリックコメント』の結果と素案への反映について														
	令和３年３月31日（水）		審議会 答申書（案）について														
			門真市文化芸術推進基本計画 策定														
	○門真市文化芸術推進基本計画におけるパイロットプロジェクトの実施状況																
	門真市文化芸術推進基本計画の策定に先立ち、市民及び市職員で構成するパイロットプロジェクトチームを発足し、まちかどまちなかギャラリーの実施に向けて、月に１度会議を行った。																
	発足時期		令和２年９月														
	会議回数		７回														
	内容		・パイロットプロジェクトの主旨説明 ・まちかどまちなかギャラリーの大まかな内容の決定 ・市内の展示候補地の調査 ・チーム分け（３チーム） ・市外の事例調査														
活動指標	指標名	文化芸術振興審議会開催回数			成果指標	指標名	－										
	令和２年度目標値	3回				令和２年度目標値	－										
	令和２年度実績値	3回				令和２年度実績値	－										
事業費 (円)	款	総務費				事業に係る 決算額	199,215 円										
	項	総務管理費															
	目	文化芸術振興費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債			その他							
決算額	199,215		0	0	0	0			0								

事業名	市民文化会館運営事業（ルミエールホール）				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	2	－	0	0	2
								事業開始年度	平成 5 年度								
事業概要	市民の文化・芸術に接する機会の提供、文化活動の促進のため、指定管理者制度により、市民文化会館（ルミエールホール）の運営を行うとともに、安全・安心な会館の維持管理を行う。																
事業目的	市民の優れた文化・芸術に接する機会を提供するとともに、市民自らの文化活動を促し、もって市民の交流と文化向上に寄与するため。																
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容													
	令和 2 年度	①事業実施		・市の指定事業、指定管理者の自主事業等により、市民の文化芸術に接する機会の提供、市民文化活動のきっかけづくり、継続支援など視点からの事業の実施													
執行状況 及び 事業成果	○指定管理者の指定及び利用状況																
	団体名		特定非営利活動法人トイボックス														
	指定期間		令和 2 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで														
	指定管理料（令和 2 年度）		124,346,860 円														
	利用状況		3,276 件														
	○主な事業の実施状況																
	事業名		実施回数 又は 開催日時				来場者数(人)										
	るみえーる亭上方らくごの会		3回				185										
	吹奏楽フェスティバル、コーラスフェスティバル		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止				—										
	門真市文化祭	ダンスフェスティバル		10月25日（日）				1,357									
		市民創作展		11月 1 日（日）～ 3 日（祝・火）				1,360									
		市民音楽祭		11月1日（日）				465									
		市民芸能祭		11月 3 日（祝・火）				350									
	まちかど・まちなかコンサート		2 回				190										
	ロビーコンサート		11回				514										
	○主な修繕の実施状況																
	主な修繕名		金額（円）														
	小ホール スクリーン張替修繕		693,000 円														
	大・小ホール 客席カメラ取替修繕		242,000 円														
	大ホール 紗幕取替修繕		676,500 円														
	練習室 2 床フロア修繕		382,140 円														
活動指標	指標名	利用件数				成果指標	指標名	—									
	令和 2 年度 目標値	6,600件					令和 2 年度 目標値	—									
	令和 2 年度 実績値	3,276件					令和 2 年度 実績値	—									
事業費 （円）	款	総務費				事業に係る 決算額	127,770,808 円										
	項	総務管理費															
	目	文化芸術振興費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他				
決算額	127,770,808		0		0		0			0			0				

事業名	市民交流会館運営事業（中塚荘）		担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	2	-	0	3
					事業開始年度	平成10年度							
事業概要	市民の相互交流の場の提供、文化活動及び交流活動の促進のため、指定管理者制度により、市民交流会館（中塚荘）の運営を行うとともに、安全・安心な会館の維持管理を行う。												
事業目的	市民の相互交流の場を提供するとともに、市民自らの文化活動や交流活動を促し、もって市民の交流と文化向上に寄与するため。												
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容										
	令和2年度	①事業実施	・指定管理者の自主事業等により、市民文化活動・交流活動のきっかけづくり、継続支援など視点からの事業の継続										
執行状況 及び 事業成果	○指定管理者の指定及び利用状況												
	団体名		特定非営利活動法人トイボックス										
	指定期間		令和2年4月1日から令和7年3月31日まで										
	指定管理料（令和2年度）		13,762,540 円										
	利用状況		1,233 件										
○主な事業の実施状況													
事業名		実施回数		来場者数(人)									
門真手作り市		— ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		—									
活動指標	指標名	利用件数		成果指標	指標名	—							
	令和2年度目標値	2,200件			令和2年度目標値	—							
	令和2年度実績値	1,233件			令和2年度実績値	—							
事業費 (円)	款	総務費			事業に係る 決算額	13,780,360 円							
	項	総務管理費											
	目	文化芸術振興費											
	財源内訳	一般財源	特定財源										
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他						
決算額	13,780,360	0	0	0	0	0							

事業名	文化施設予約システム運用事業				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	2	－	0	0	4				
		事業開始年度																平成23年度			
事業概要	公平性・公正性の確保、市民の文化施設の利用に対する市民の利便性の向上や業務の効率化を図るため、文化施設予約システムを運用する。																				
事業目的	公平性・公正性の確保、市民の文化施設の利用に対する利便性を向上させるとともに、業務の効率化を図り、市民の文化活動の活性化を図るため。																				
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																		
	令和2年度	②見直し・検討	・現行の公共施設予約システムの委託期間が令和2年度で満了となるため、令和3年度からの新システム運用を目指し、1年間かけて選定・導入の作業の実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、実施困難なため、現行委託業者との契約を1年延長																		
執行状況及び事業成果	文化施設予約システムで予約受付、自動抽選を行うことにより、文化施設利用の公平性の確保や市民の利便性の向上、業務の効率化を図った。 予約システム対応施設 ・門真市立公民館 ・門真市立文化会館 ・門真市立青少年活動センター ・門真市立生涯学習センター ・門真市民文化会館 ルミエールホール ・門真市立市民交流会館 中塚荘 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、新システムの導入・運用が困難のため、現行委託業者との契約を1年延長した。																				
活動指標	指標名	予約システム対応施設数				成果指標	指標名	—													
	令和2年度目標値	6施設					令和2年度目標値	—													
	令和2年度実績値	6施設					令和2年度実績値	—													
事業費(円)	款	教育費/総務費					事業に係る決算額	3,143,580 円													
	項	社会教育費/総務管理費																			
	目	社会教育総務費/文化芸術振興費																			
	財源内訳	一般財源	特定財源																		
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他											
	決算額	3,143,580	0		0		0		0		0										

事業名	社会教育活動促進事業				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	2	-	0	0	5
								事業開始年度	平成19年度								
事業概要	社会教育活動の促進を図るため、門真市文化協会・門真市PTA協議会が行う文化・生涯学習事業に対して補助金を交付する。																
事業目的	社会教育関係団体が健全かつ活発な活動を行うことができるようにするため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和2年度	①事業実施	・社会教育活動の促進を図るため、市内の社会教育関係団体がより積極的に活動できるよう支援														
執行状況 及び 事業成果	社会教育活動の促進を図るため、市内の社会教育関係団体がより積極的に活動できるよう支援した。																
	○補助金交付状況																
	団体名		対象事業名				金額（円）										
	門真市文化協会		文展事業				93,000										
	門真市PTA協議会		-				0										
門真市文化協会は、文展事業をとおし、会員相互の緊密なる連絡協調をはかり、市民の文化生活の向上をはかることができた。																	
門真市PTA協議会主催行事においては、新型コロナウイルス感染症対策のため実施が中止となった。																	
活動指標	指標名	文展出展数				成果指標	指標名	—									
	令和2年度 目標値	135点					令和2年度 目標値	—									
	令和2年度 実績値	86点					令和2年度 実績値	—									
事業費 (円)	款	教育費					事業に係る 決算額	94,386 円									
	項	社会教育費															
	目	社会教育総務費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金		府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他			
	決算額	94,386		0		0		0			0			0			

事業名	市民文化会館運営事業(新型コロナ対策)				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	2	-	0	0	7
								事業開始年度	令和２年度								
事業概要	利用者及び主催者が利用するルミエールホールの大ホール及び小ホールの施設利用料金の１／２を補助することで、３密を避けた入場制限などの懸念から施設利用を中止することがないよう、文化芸術活動の継続、促進を図る。また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じた指定管理者に対し、門真市指定管理施設の新型コロナウイルス感染拡大防止策支援金を交付する。																
事業目的	文化芸術活動の継続支援及び利用者の経済的負担の軽減のため。また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じた指定管理者に対し、門真市指定管理施設の新型コロナウイルス感染拡大防止策支援金を交付することにより、指定管理施設の適切な運営の維持を促進するため																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	③廃止・完了	・大ホール及び小ホールの本番利用における施設利用料金に対して、利用者支援補助金を補助する。														
執行状況及び事業成果	○新型コロナウイルス感染症拡大防止策支援金 緊急事態宣言により下記のとおり感染症拡大防止策を実施した。																
	・休館期間 令和２年４月１日（水）から令和２年５月31日（日）																
	・開館時間短縮期間 令和３年１月14日（木）から令和３年２月28日（日）																
	・休館期間に伴う支援金 19,504,000円																
	○利用者支援補助金																
		補助期間	令和2年10月1日から令和3年3月31日まで														
		補助金額	4,303,000円														
		申請件数	76件														
活動指標	指標名	利用者に対する補助の実施				成果指標	指標名	小ホールの予約状況 (令和２年10月から令和３年３月まで)									
	令和２年度目標値	100%					令和２年度目標値	50.0%									
	令和２年度実績値	100%					令和２年度実績値	42.4%									
事業費(円)	款	総務費					事業に係る決算額	23,807,000 円									
	項	総務管理費															
	目	文化芸術振興費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
					国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債			その他				
決算額		23,807,000		0		0		0		0			0				

事業名	市民交流会館運営事業（新型コロナ対策）				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	2	-	0	0	8
								事業開始年度	令和２年度								
事業概要	新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じた指定管理者に対し、門真市指定管理施設の新型コロナウイルス感染拡大防止策支援金を交付する。																
事業目的	新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じた指定管理者に対し、門真市指定管理施設の新型コロナウイルス感染拡大防止策支援金を交付することにより、指定管理施設の適切な運営の維持を促進することを目的とする。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	—	—														
執行状況 及び 事業成果	緊急事態宣言により下記のとおり感染症拡大防止策を実施した。																
	○休館期間 令和２年３月５日（木）から令和２年５月31日（日） ○開館時間短縮期間 令和３年１月14日（木）から令和３年２月28日（日） ○指定管理施設の新型コロナウイルス感染症拡大防止支援金 464,000円																
活動指標	指標名	—			成果指標	指標名	—										
	令和２年度 目標値	—				令和２年度 目標値	—										
	令和２年度 実績値	—				令和２年度 実績値	—										
事業費 （円）	款	総務費				事業に係る 決算額	464,000 円										
	項	総務管理費															
	目	文化芸術振興費															
	財源内訳	一般財源	特定財源														
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他							
	決算額	464,000	0	0		0		0		0							

事業名	デジタル技術で結ぶ地域文化資源活用事業（新型コロナ対策）			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	2	-	0	0	9
						事業開始年度	令和２年度								
事業概要	新型コロナウイルス感染症による影響でルミエールホールや、他市のホール・劇場に足を運んで文化芸術にふれる機会が減少する中、令和２年11月16日付で、公益財団法人関西フィルハーモニー管弦楽団と「音楽と活気あふれるホームタウンパートナー協定」を締結することを機に、同楽団の活動を今後門真市における文化芸術振興のための有効な資源とし、かつ市内、自宅で文化芸術鑑賞機会を創出するため、同楽団による市民向けのコンサートをルミエールホール小ホールにおいて開催する。														
事業目的	新型コロナウイルス感染防止対策の一環として、令和３年度から本格的にルミエールホールを本拠地として活動する同楽団を魅力あるまちの文化資源として市民で育てていくための披露を兼ねて、同楽団12人編成のミニコンサートを実施し、その様子を映像化して、Youtubeや、ルミエールホールホームページ等の媒体を活用して、安心して自宅などで市民の皆さんに鑑賞いただくため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和２年度	③廃止・完了	・コンサートの様子を撮影し、その映像をさまざまな媒体により発信の実施												
執行状況及び事業成果	○関西フィルハーモニー管弦楽団によるミニコンサートの開催及び映像配信														
	収録実施日		令和３年２月22日（月）												
	収録配信開始日		令和３年３月10日から												
	配信サービス		Youtube（かどまムービーチャンネル 及び るみネット）												
	内容		同楽団12人編成の弦楽アンサンブルによるミニコンサート												
活動指標	指標名	映像の配信			成果指標	指標名	—								
	令和２年度目標値	配信実施				令和２年度目標値	—								
	令和２年度実績値	配信実施				令和２年度実績値	—								
事業費（円）	款	総務費				事業に係る決算額	2,828,900 円								
	項	総務管理費													
	目	文化芸術振興費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他					
	決算額	2,828,900	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

事業名	歴史資料館運営事業				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	3	－	0	0	1
	事業開始年度		昭和63年度														
事業概要	郷土の文化や歴史遺産を後世に継承するため、文化財の保護保全に努め、文化財愛護意識の高揚を図るため、歴史資料館の運営を行う。																
事業目的	市内に散在する歴史資料、考古資料及び民俗資料を収集し、保存するとともに、これらを展示して広く市民に公開し、市民文化の向上や文化財保護意識の醸成を図るとともに、文化財を活かした地域づくりに寄与するため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	①事業実施	・文化財の保護及び保存に係る各種業務の実施 ・その活用として特別展や常設展及び図書館をはじめとする市有施設での巡回展示を市民学芸員と協働で行い、文化財に対する理解を深めるため、歴史講座などの講演会の実施 ・文化財保護条例の制定を目指す														
執行状況及び事業成果	○企画展等の開催 (人)																
		テーマ				開催期間				来館者数							
	特別展	人とモノを運ぶー資料が語るむらとまちの交流史ー				令和２年10月７日～12月６日				599							
	通史展	かどま歴史探訪ー収蔵品でたどる門真の歴史ー				(令和元年12月12日)～令和２年10月４日、令和２年12月10日～				1,647							
	パネル展示	幣原家の足跡を訪ねて				(令和元年10月１日)～令和２年12月６日、令和３年３月30日～				1,492							
		大塩平八郎の乱と茨田郡土				令和２年12月10日～令和３年３月28日				754							
	巡回展示	なつかしい門真の風景（市民学芸員と協働） 於：門真市民プラザ、市立図書館本館				(令和２年１月19日)～11月５日				－							
	写真展	門真の文化財（博物館実習生と協働）於：市民交流会館中塚荘				令和２年８月28日～12月17日				－							
	○歴史に関する講座・講演等 (人)																
		テーマ				開催日等				参加者数							
	子ども向け講座	夏休み発掘探検ツアー 於：普賢寺遺跡				令和２年８月７日				26							
	講演・出演依頼	るみネット「わたしたちの町かどま」出演（市民文化会館ルミエールホール指定管理者より依頼）				動画配信開始は令和３年度～				－							
		市立文化会館かどまオープンカレッジ「大塩平八郎と門人たち」				令和３年２月13日				24							
		ねやがわ市民歴史講座「門真の文化再発見！かどままち歩き」				令和３年３月12日				13							
	※令和２年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、４月・５月を臨時休館とし、例年実施している講演会などのイベントの多くは開催を自粛した。																
	○市民学芸員活動 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、中止となった。																
	○門真市文化財保護条例及び同施行規則を制定																
活動指標	指標名	市民学芸員活動/入館者数				成果指標	指標名	－									
	令和２年度目標値	20回/2,600人					令和２年度目標値	－									
	令和２年度実績値	未実施/2,246人					令和２年度実績値	－									
事業費(円)	款	教育費				事業に係る決算額	9,961,486 円										
	項	社会教育費															
	目	社会教育総務費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他				
決算額	9,961,486		0		0		0			0			0				

事業名	スポーツ推進委員育成事業				担当課	生涯学習課		事業コード		0	1	0	0	4	-	0	0	1																																				
				事業開始年度		昭和37年度																																																
事業概要	スポーツ推進委員が市民に対するスポーツの実技指導、その他スポーツに関する指導及び助言を行うために必要な各種の支援を行う。																																																					
事業目的	健康づくりから本格的なスポーツまで、多様なスポーツ・レクリエーションに親しむことができる環境づくり及びスポーツの推進に係る体制の整備を図るため。																																																					
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																																																			
	令和２年度	①事業実施	・各小学校区単位で委嘱したスポーツ推進委員により、校区体育祭などを通して、地域住民の健康・体力づくりへの助言指導の実施 ・子どもからお年寄りまでスポーツを通した次世代間コミュニケーションを図るため、スポーツ教室や校区対抗スリータッチボール交流会などの事業の実施																																																			
執行状況及び事業成果	スポーツ推進委員に対して次の研修を実施し、ニュースポーツの普及啓発の指導法等のスポーツ活動に関する能力向上に努める。 (人) <table><tr><td>日時</td><td>内容</td><td>場所</td><td>参加人数</td></tr><tr><td>令和２年11月29日</td><td>門真市スポーツ推進委員協議会スポーツ研修会</td><td>門真市立四宮小学校</td><td>9</td></tr><tr><td>令和２年７月</td><td>北河内地区スポーツ推進委員連絡協議会研修会</td><td>交野市保健福祉センター</td><td>中止</td></tr><tr><td>令和２年９月</td><td>大阪府スポーツ推進委員協議会研修会</td><td>クレオ大阪中央</td><td>中止</td></tr><tr><td>令和３年２月</td><td>北河内地区スポーツ推進委員連絡協議会研修会</td><td>四條畷市市民総合体育館</td><td>中止</td></tr></table> 研修の成果として、スポーツ推進委員が中止となり、次のスポーツ活動を実施した。 (人) <table><tr><td>日時</td><td>内容</td><td>場所</td><td>参加者数</td></tr><tr><td>令和２年９月13日</td><td>スポーツ教室（ニュースポーツ・障がい者スポーツ）</td><td>門真市立総合体育館</td><td>18</td></tr><tr><td>令和２年11月29日</td><td>紅葉ウォーキング</td><td></td><td>中止</td></tr><tr><td>令和３年２月14日</td><td>校区対抗スリータッチボール交流会</td><td>門真市立総合体育館</td><td>中止</td></tr></table>※新型コロナウイルス感染症対策のため、5事業が中止																		日時	内容	場所	参加人数	令和２年11月29日	門真市スポーツ推進委員協議会スポーツ研修会	門真市立四宮小学校	9	令和２年７月	北河内地区スポーツ推進委員連絡協議会研修会	交野市保健福祉センター	中止	令和２年９月	大阪府スポーツ推進委員協議会研修会	クレオ大阪中央	中止	令和３年２月	北河内地区スポーツ推進委員連絡協議会研修会	四條畷市市民総合体育館	中止	日時	内容	場所	参加者数	令和２年９月13日	スポーツ教室（ニュースポーツ・障がい者スポーツ）	門真市立総合体育館	18	令和２年11月29日	紅葉ウォーキング		中止	令和３年２月14日	校区対抗スリータッチボール交流会	門真市立総合体育館	中止
	日時	内容	場所	参加人数																																																		
	令和２年11月29日	門真市スポーツ推進委員協議会スポーツ研修会	門真市立四宮小学校	9																																																		
	令和２年７月	北河内地区スポーツ推進委員連絡協議会研修会	交野市保健福祉センター	中止																																																		
	令和２年９月	大阪府スポーツ推進委員協議会研修会	クレオ大阪中央	中止																																																		
	令和３年２月	北河内地区スポーツ推進委員連絡協議会研修会	四條畷市市民総合体育館	中止																																																		
	日時	内容	場所	参加者数																																																		
	令和２年９月13日	スポーツ教室（ニュースポーツ・障がい者スポーツ）	門真市立総合体育館	18																																																		
	令和２年11月29日	紅葉ウォーキング		中止																																																		
	令和３年２月14日	校区対抗スリータッチボール交流会	門真市立総合体育館	中止																																																		
	活動指標	指標名	スポーツ推進委員数 /校区対抗「スリータッチボール交流会」 の参加者人数				成果指標	指標名	—																																													
		令和２年度目標値	27人/120人					令和２年度目標値	—																																													
令和２年度実績値		25人/未実施				令和２年度実績値		—																																														
事業費（円）	款	教育費					事業に係る 決算額	282,144 円																																														
	項	保健体育費																																																				
	目	保健体育総務費																																																				
	財源内訳	一般財源	特定財源																																																			
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他																																												
	決算額	282,144	0		0		0		0		0																																											

事業名	スポーツ団体体育成事業				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	4	-	0	0	2
								事業開始年度	—								
事業概要	スポーツの振興、体力づくりの推進を図るため、市民が広く参加する各種スポーツ事業を行う団体等に対して、支援を行うとともに補助金を交付する。																
事業目的	市民の健康維持・体力向上を図るとともに、アマチュアスポーツ団体の組織と活動を充実し、市民の体育、スポーツ活動の振興を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	①事業実施	・市内で活動しているスポーツ団体への指導・助言を行う ・大阪府総合体育大会をはじめとして、北河内地区総合体育大会等への参加 ・市内のスポーツ活動の中心団体である門真市体育協会や門真市スポーツ団体が実施する市民が広く参加する大会や講習会に対して補助金の交付														
執行状況 及び 事業成果	スポーツ団体が主催する大会・事業に対し、補助金を交付した。																
	(人) (円)																
	団体名		事業名		日程		参加者数		交付額								
	門真市スポーツ少年団		門真市スポーツ少年大会		令和２年10月３日 ～令和３年１月17日		90		22000								
			本部事業 (リーダー養成講習会) (市民救命士講習会)				中止		0								
	門真市体育協会		トレーニング講習会														令和３年２月６日
	スポーツ団体の協力の下実施した次の大会に本市市民が参加した。																
	(人)																
	大会名				日程		参加者数										
	北河内地区総合体育大会				中止		0										
大阪府総合体育大会				中止		0											
北河内地区駅伝競走大会				中止		0											
大阪府市町村対抗駅伝競走大会				中止		0											
活動指標	指標名	スポーツ団体が実施した補助金交付対象大会数 /補助金交付対象大会の延べ参加者数				成果指標	指標名	—									
	令和２年度 目標値	1大会/5,000人					令和２年度 目標値	—									
	令和２年度 実績値	1大会/90人					令和２年度 実績値	—									
事業費 (円)	款	教育費				事業に係る 決算額	29,000 円										
	項	保健体育費															
	目	保健体育総務費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
					国庫支出金		府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他		
	決算額		29,000		0		0		0			0			0		

事業名	テニスコート・青少年運動広場運営管理事業			担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	4	-	0	0	3
	事業開始年度		平成10年度													
事業概要	市民のスポーツ活動の普及、健康・体力づくりを図るため、テニスコート及び青少年運動広場の管理運営を行う。															
事業目的	スポーツ及びレクリエーションを通じて青少年をはじめ、市民の心身の健全な育成と豊かな市民生活の向上を図るため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和2年度	①事業実施	・新たな指定管理者により、市民ニーズに応じた自主事業の実施など、耐用年数が経過し、劣化している高圧ケーブルなど必要な改修修繕を行い市民が安心して利用できる施設・設備の維持管理													
執行状況 及び 事業成果	○指定管理の指定															
	団体名		S S K 株式会社													
	指定期間		令和2年4月1日～令和7年3月31日													
	指定管理料（総額）		21,450,000円													
	○主な事業実績 (回) (人)															
	事業名		実施回数	参加人数												
	テニススクール		448	859												
	サタデーナイター練習会		7	26												
	ジュニア練習会		1	1												
	ファミリーテニス		2	4												
	テニストーナメント		中止													
	野球教室		中止													
	元プロ選手を招致し野球教室の開催を予定していたが新型コロナウイルスの影響で中止した。															
	○施設利用状況 (件) (人)															
	施設名		利用件数	利用人数												
	テニスコート		6,973	33,445												
	青少年運動広場		625	18,623												
	テニスコートは、全体の利用者は減少しているが、開場期間中の平日・休日ともに盛況に利用された。															
	青少年運動広場は、緊急事態宣言発令に伴い、施設の休場や大会等も中止されたことで、全体の利用者は減少した。															
活動指標	指標名	指定管理者が実施する自主事業数 /テニスコート・青少年運動広場利用件数			成果指標	指標名	—									
	令和2年度 目標値	3事業/10,000件				令和2年度 目標値	—									
	令和2年度 実績値	4事業/7,598件				令和2年度 実績値	—									
事業費 (円)	款	教育費				事業に係る 決算額	5,208,698 円									
	項	保健体育費														
	目	体育施設費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
	決算額	5,208,698	0	0	0	0	0									

事業名	市民プラザ体育館・グラウンド運営管理事業				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	4	—	0	0	4
								事業開始年度	平成19年度								
事業概要	市民のスポーツ活動の普及、健康・体力づくりを図るため、市民プラザ体育館・グラウンドの管理運営を行う。																
事業目的	スポーツ及びレクリエーションを通じて青少年をはじめ、市民の心身の健全な育成と豊かな市民生活の向上を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和2年度	①事業実施	・市民が安心して利用できる施設・設備を維持していくために必要な改修・修繕を行う ・指定管理者が引き続き総合型地域スポーツクラブや、地域のスポーツ団体と連携し、様々な自主事業を展開することで利用者の増加を図る														
執行状況 及び 事業成果	○主な事業の実施状況 (回) (人)																
	事業名		実施回数	参加人数													
	ラケット教室（卓球・スリータッチボール）		14	79													
	バスケットボール塾		18	414													
	レクリエーション教室		7	60													
	モルック・ホルディック体験教室		2	16													
	グラウンドゴルフ大会		中止	0													
	スポーツ教室等（リズム体操・ヨガ教室・フラダンス教室・姿勢改善教室）		58	808	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、事業については、各事業の実施回数、参加人数とも半減した。												
	○施設利用状況 (件) (人)																
	施設名		利用件数	利用人数													
	体育室		1,904	24,998													
	剣道場		1,007	7,598													
	柔道場		456	3,977													
	相撲場		202	2,072													
	グラウンド		777	40,227													
	新型コロナウイルスの影響で、体育館、グラウンドの施設について、休館や開館時間の短縮となったこともあり、利用件数及び利用人数ともに、減少した。																
	活動指標	指標名	指定管理者が実施する自主事業数 / 体育館・グラウンドの利用件数				成果指標	指標名	—								
令和2年度目標値		14事業/5,500件				令和2年度目標値		—									
令和2年度実績値		9事業/4,346件				令和2年度実績値		—									
事業費 (円)	款	教育費					事業に係る 決算額	386,100 円									
	項	保健体育費															
	目	市民プラザ費															
	財源内訳	一般財源	特定財源														
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他										
決算額	386,100	0	0	0	0	0											

事業名	総合体育館運営管理事業				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	4	－	0	0	5
	事業開始年度		平成29年度														
事業概要	市民が生涯にわたり自主的・自律的に行う多様なスポーツ及びレクリエーションを通じ相互に交流を深め、もって生涯スポーツの推進を図るため、総合体育館の管理運営を行う。																
事業目的	市民誰もが生涯にわたり、それぞれの体力や年齢、技術、趣味・目的に応じて、健康づくりから本格的な競技・スポーツに至るまで、多様なスポーツ・レクリエーションに親しむことができる施設を管理運営することで、生涯スポーツの推進を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	①事業実施	・指定管理者が引き続き総合型地域スポーツクラブや地域スポーツ団体と連携し、様々な自主事業を展開することで、施設の適切な管理・運営を行う														
執行状況 及び 事業成果	○指定管理者の指定 団体名 コナミスポーツ・近鉄ビルサービスグループ 指定期間 平成29年１月18日から令和４年３月31日まで																
	○利用状況																

事業名	東和薬品 R A C T A B ドームプール補助事業				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	4	-	0	0	6
								事業開始年度	平成 9 年度								
事業概要	市民のスポーツの振興、健康の増進を図るため、府立門真スポーツセンター（東和薬品 R A C T A B ドーム）プールの利用料金に対して一部補助を行う。																
事業目的	東和薬品 R A C T A B ドームプールを利用し、市民の遊泳施設の確保と健全なレクリエーションの場を提供することにより、市民の健康増進と体力の向上を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容													
	令和 2 年度	①事業実施		・令和元年10月の東和薬品 R A C T A B ドーム利用料金の変更に伴い、利用者に公平な負担を求めるため、入場引換券の販売価格の改正 ・生涯学習課、公民館、生涯学習センター、南部市民センター、市立テニスコートの窓口において、市民に対し「プール入場引換券」の販売													
執行状況 及び 事業成果	期 間 令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日 利用料金 大人380円（通常 850円） 小人190円（通常 430円） ○利用状況 利用延べ人数																

事業名	学校体育施設開放事業			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	4	－	0	0	7					
						事業開始年度	—													
事業概要	市民のスポーツの振興、健康の増進を図るため、小中学校の体育施設の開放を行う。																			
事業目的	市民の体力向上と健康の保持増進を図り、スポーツの振興と明るい地域社会の形成に寄与するため。																			
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																	
	令和２年度	①事業実施	・学校教育に支障のない範囲において、可能な限に学校体育施設の開放に努める ・校庭開放については、校庭開放運営委員会の意見を踏まえて各校区の実情に即して開放に努めることで、児童の安全な遊び場の提供																	
執行状況 及び 事業成果	○校庭開放 実施場所 全小学校運動場 実施回数 合計296回（全小学校おおむね21回程度） 参加者数 2,350人 小学校の運動場を遊び場として開放することにより、児童が安心して体を動かすことができる環境を確保した。																			
	○学校施設開放（件） <table><tr><td>施設名</td><td>仕様件数</td></tr><tr><td>体育館</td><td>7,455</td></tr><tr><td>運動場</td><td>3,156</td></tr></table> 学校施設を積極的に開放することにより、市民の体力向上と健康の保持増進を図った。															施設名	仕様件数	体育館	7,455	運動場
施設名	仕様件数																			
体育館	7,455																			
運動場	3,156																			
活動指標	指標名	開放している学校体育施設数 /学校施設開放使用件数			成果指標	指標名	—													
	令和２年度 目標値	36施設/11,500件				令和２年度 目標値	—													
	令和２年度 実績値	36施設/10,611件				令和２年度 実績値	—													
事業費 (円)	款	教育費				事業に係る 決算額	993,618 円													
	項	保健体育費																		
	目	保健体育総務費																		
	財源内訳	一般財源	特定財源																	
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他													
決算額	0	0	0	0	0	0	313,000													

事業名	スポーツ・レクリエーション事業			担当課	生涯学習課		事業コード		0	1	0	0	4	-	0	0	8	
						事業開始年度		平成26年度										
事業概要	市民の誰もがそれぞれのライフステージに応じたスポーツ・レクリエーション活動に参画する機会を充実することで、運動を通した市民の健康づくりを推進するため、スポーツ・レクリエーション事業を実施する。																	
事業目的	市民の誰もがそれぞれのライフステージに応じたスポーツ・レクリエーション活動の機会に参画する機会を充実することで、運動を通した市民の健康づくりを推進する。																	
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容															
	令和2年度	②見直し・検証	・事業の実施主体である門真市スポーツ推進協議会主催の事業を継続する ・協議会に参画するスポーツ団体以外が主催する事業とも積極的に連携し、市民に周知することで、市民の誰もがそれぞれのライフステージに応じたスポーツ・レクリエーション活動を実施できる体制の強化 ・上記の事業内容を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、実施内容を門真市民総合体育大会を中止し、かどま市スポーツレクリエーションフェスティバル及びスポーツ教室等の実施に変更															
執行状況及び事業成果	門真市民総合体育大会	開催種目			種別			開催日	参加チーム・人数									
		サッカー			一般・シニア・少年・中学生男子			中 止	0									
		グラウンドゴルフ			男子・女子				0									
		軟式野球			一般・学童・少年・中学生男子				0									
		ソフトボール			学童女子・中学生				0									
		バドミントン			男子・女子・中学生				0									
		インディアカ			男女混合シニア・男女混合・女子				0									
		ソフトテニス			一般・中学生				0									
		ソフトバレーボール			トリムフリー・トリム160				0									
		テニス			男子・女子				0									
		剣道			小学生・中学生・高校一般				0									
		柔道			園児・小学生・中学生・高校一般				0									
		空手道（連盟）			幼児・小学生・中学生・一般男子				0									
		空手道（協会）			小学生・中学生・高校一般				0									
		バレーボール			一般・小学生・中学生・家庭婦人				0									
		卓球			小学生・中学生・一般・壮年・シニア				0									
		バスケットボール			中学生				0									
	スポーツ・レクリエーションフェスティバル（開催11月）		会場		プログラム（共催・協力団体）			開催日	参加人数									
			門真市民プラザグラウンド、門真市民プラザ体育館、門真市民プラザプラザ棟		中止			0										
	スポーツ教室	総合体育館			バドミントン教室			18										
		門真市民プラザ			卓球・空手・サッカー教室			55										
		旧第六中学校運動広場			かけっこ教室			中止										
		総合体育館			バスケットボール教室			42										
	活動指標	指標名	本事業参加者数			成果指標	指標名	事業参加者のうち、過去1年間に全くスポーツ・レクリエーション活動に参加しなかった人の割合										
		令和2年度目標値	7,500人				令和2年度目標値	0										
		令和2年度実績値	未実施				令和2年度実績値	未実施										
事業費（円）	款	教育費				事業に係る決算額	92,831円											
	項	保健体育費																
	目	保健体育総務費																
	財源内訳	一般財源	特定財源															
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債			その他									
	決算額	92,831	0	0	0	0	0											

事業名	旧第六中学校運動広場運営管理事業				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	4	－	0	0	9
								事業開始年度	—								
事業概要	市民のスポーツ活動の普及、健康・体力づくりを図るため旧第六中学校運動広場の管理運営を行う。																
事業目的	市民誰もが生涯にわたり、それぞれの体力や年齢、技術、趣味・目的に応じて、健康づくりから本格的な競技・スポーツに至るまで、多様なスポーツ・レクリエーションに親しむことができる施設を管理運営することで、生涯スポーツの推進を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	①事業実施	・効率的な運営を行うため、門真市シルバー人材センターに運営を委託し、事業実施														
執行状況 及び 事業成果	○事業成果 利用件数 660件 利用人数 31,269件																
	○利用内訳 (件)																
	種目		利用件数														
	野球		366														
	サッカー		218														
	グランドゴルフ		48														
	ラグビー		23														
	陸上競技		4														
	ソフトボール		1														
活動指標	指標名	利用人数				成果指標	指標名	—									
	令和２年度 目標値	31,000人					令和２年度 目標値	—									
	令和２年度 実績値	31,269人					令和２年度 実績値	—									
事業費 (円)	款	教育費					事業に係る 決算額	7,598,509 円									
	項	保健体育費															
	目	体育施設費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債			その他					
決算額	7,598,509		0		0		0		0			0					

事業名	旧北小学校運動場運営管理事業				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	4	—	0	1	0
								事業開始年度	—								
事業概要	市民がスポーツ活動の普及、健康・体力づくりを図る廃校となった旧門真市立北小学校の運動場を再利用までの間、臨時的に管理運営を行う。																
事業目的	市民誰もが生涯にわたり、それぞれの体力や年齢、技術、趣味・目的に応じて、健康づくりから本格的な競技・スポーツに至るまで、多様なスポーツ・レクリエーションに親しむことができる施設を管理運営することで、生涯スポーツの推進を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	①事業実施	・門真市泉町・松葉北地区住宅市街地総合整備事業の動向を注視しつつ、効率的な運営を行うため門真市シルバー人材センターに運営を委託し事業の実施														
執行状況 及び 事業成果	○事業成果 利用件数 279件 利用人数 11,532件																
	○利用内訳 (件)																
	種目		利用件数														
	野球		84														
	サッカー		54														
	グランドゴルフ		129														
	その他		12														
活動指標	指標名	利用人数				成果指標	指標名	—									
	令和２年度 目標値	20,000人					令和２年度 目標値	—									
	令和２年度 実績値	11,532人					令和２年度 実績値	—									
事業費 (円)	款	教育費					事業に係る 決算額	5,474,809 円									
	項	保健体育費															
	目	体育施設費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債			その他						
	決算額	5,474,809		0		0		0		0			0				

事業名	淀川河川敷河川公園グラウンド開放事業				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	4	－	0	1	1
								事業開始年度	—								
事業概要	市民がスポーツ活動の普及、健康・体力づくりを図るため、より多くの市民が施設を利用することができるよう市外社会体育施設の開放を行う。																
事業目的	市民誰もが生涯にわたり、それぞれの体力や年齢、技術、趣味・目的に応じて、健康づくりから本格的な競技・スポーツに至るまで、多様なスポーツ・レクリエーションに親しむことができる施設を開放する機会の増加を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	①事業実施	・淀川河川公園管理グループ共同体より提供された淀川河川グラウンド（野球場及びサッカー場）の利用枠を市民に開放														
執行状況及び事業成果	○事業成果 実施日時 場所 7月12日（日） 大日地区野球場 8月23日（日） 大日地区野球場 10月18日（日） 木屋元地区サッカーラグビー場 11月８日（日） 大日地区野球場 12月20日（日） 木屋元地区サッカーラグビー場																
活動指標	指標名	開放回数				成果指標	指標名	—									
	令和２年度目標値	10回					令和２年度目標値	—									
	令和２年度実績値	5回					令和２年度実績値	—									
事業費（円）	款	教育費					事業に係る決算額	28,980 円									
	項	保健体育費															
	目	体育施設費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債			その他					
	決算額	28,980		0		0		0		0			0				

事業名	スポーツ施設予約システム運用事業				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	4	-	0	1	2				
		事業開始年度																平成22年度			
事業概要	公平性・公正性の確保、市民の利便性の向上や業務の効率化を図るため、スポーツ施設予約システムを運用する。																				
事業目的	施設予約に関する市民の利便性向上を図り、幅広い市民のスポーツ活動を支援するため。																				
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																		
	令和2年度	②見直し・検討	・システムの適切な運用を行うことで事業目的の達成 ・現行システムの契約期間が令和2年度で終了することから、市民の利便性をさらに向上できるよう令和3年度からの運用を目指し、システム会社の事業提案の審議																		
執行状況及び事業成果	スポーツ施設予約システムで予約受付、自動抽選を行うことにより、スポーツ施設利用の公平性の確保や市民の利便性の向上、業務の効率化を図る。 ○予約端末設置箇所（利用者予約用） ・市民文化部生涯学習課 ・門真市民プラザ体育館管理人室 ・市立テニスコート管理棟 ・市立総合体育館 （上記設置場所の端末の他、インターネットからの予約受付も可能）																				
活動指標	指標名	予約端末設置箇所数 /申込可能な施設				成果指標	指標名	—													
	令和2年度 目標値	4箇所/10施設					令和2年度 目標値	—													
	令和2年度 実績値	4箇所/10施設					令和2年度 実績値	—													
事業費 (円)	款	教育費					事業に係る 決算額	2,794,000 円													
	項	保健体育費																			
	目	体育施設費																			
	財源内訳	一般財源		特定財源																	
				国庫支出金		府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他							
	決算額	2,794,000		0		0		0			0			0							

事業名	東京2020オリンピック聖火リレー事業			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	4	—	0	1	3
						事業開始年度	令和元年度								
事業概要	東京2020オリンピック競技大会に係る聖火リレーは、2020年3月26日に福島県を出発し、121日間、日本全国857市区町村をまわる。世界遺産や名所・跡地・地域の人に愛されている場所など、各地域の魅力あふれる場所で聖火リレーが実施される。本市は、東大阪市から聖火を受け取り、枚方市へと託す。なお、本市内のコースについては令和元年度12月に公表される予定となっている。														
事業目的	聖火リレーというとても貴重なオリンピックのイベントが門真市で行われることにより、市内のスポーツ活動参画への気運を高めるとともに、市内（観光）名所についても世界にPRするため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和2年度	②見直し・検証	・門真市東京2020オリンピック聖火リレー実行委員会と共催にて、本市独自盛り上げ策として地元だんじり保存会によるだんじりの展示等を行うことで、リレーコースに選定されている薫蓋クスのPRを実施するとともに、リレーを多くの方に観戦いただくことで市民スポーツ活動に参画する機運を高める ・上記の事業内容を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止												
執行状況及び事業成果	・令和2年3月30日に開催された市内スポーツ団体等による門真市東京2020オリンピック聖火リレー実行委員会にて、令和2年度の聖火リレーを令和3年度へと延期することが決定した。 ・令和3年度の聖火リレーの企画・運営にかかる内容について、令和2年度に4回会議を実施した。 ＜実行委員会参画団体＞ 総合型地域スポーツクラブ NPO法人門真はすねクラブ 門真市体育協会 門真市スポーツ少年団本部 門真市スポーツ推進委員協議会 二島小学校区自治会 二島小学校区自治会 生涯学習課														
活動指標	指標名	観客数			成果指標	指標名	—								
	令和2年度目標値	100人				令和2年度目標値	—								
	令和2年度実績値	未実施				令和2年度実績値	—								
事業費（円）	款	教育費				事業に係る決算額	749,000 円								
	項	保健体育費													
	目	保健体育総務費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債		その他				
決算額	749,000	0	0		0	0	0		0						

事業名	テニスコート・青少年運動広場運営管理事業（新型コロナ対策）			担当課	生涯学習課	事業コード	0	1	0	0	4	-	0	1	6	
						事業開始年度	令和２年度									
事業概要	新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じた指定管理者に対し、門真市指定管理施設の新型コロナウイルス感染拡大防止策支援金を交付する。															
事業目的	指定管理施設の適切な運営の維持を促進することを目的															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	—	—													
執行状況及び事業成果	緊急事態宣言により下記のとおり感染症拡大防止策を実施した。 ○休館期間 令和２年４月９日（木）から令和２年５月31日（日） ○開館時間短縮期間 令和３年１月14日（木）から２月28日（日） ○指定管理施設の新型コロナウイルス感染症拡大防止支援金 1,612,000円															
活動指標	指標名	—		成果指標	指標名	—										
	令和２年度目標値	—			令和２年度目標値	—										
	令和２年度実績値	—			令和２年度実績値	—										
事業費（円）	款	教育費				事業に係る決算額	1,612,000 円									
	項	保健体育費														
	目	体育施設費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金			市債			その他				
	決算額	1,612,000	0	0	0			0			0					

事業名	総合体育館運営管理事業（新型コロナ対策）				担当課	生涯学習課		事業コード	0	1	0	0	4	－	0	1	7
								事業開始年度	令和２年度								
事業概要	新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じた指定管理者に対し、門真市指定管理施設の新型コロナウイルス感染拡大防止策支援金を交付する。																
事業目的	指定管理施設の適切な運営の維持を促進することを目的																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	－	－														
執行状況及び事業成果	緊急事態宣言により下記のとおり感染症拡大防止策を実施した。 ○休館期間 令和２年３月５日（木）から令和２年５月31日（日） ○開館時間短縮期間 令和３年１月14日（木）から２月28日（日） ○指定管理施設の新型コロナウイルス感染症拡大防止支援金 4,921,000円																
活動指標	指標名	－			成果指標	指標名	－										
	令和２年度目標値	－				令和２年度目標値	－										
	令和２年度実績値	－				令和２年度実績値	－										
事業費（円）	款	教育費				事業に係る決算額	4,921,000 円										
	項	保健体育費															
	目	体育施設費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
		決算額	4,921,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

事業名	防災対策事業			担当課	危機管理課	事業コード	0	1	1	0	1	－	0	0	1																
						事業開始年度	平成21年度																								
事業概要	危機事象発生時に迅速な応急対応を行えるよう、各種災害を想定した訓練や、災害時に必要となる物資の管理を行う。																														
事業目的	地震・風水害等の危機事象発生時に早期に復興へと向かえるようにするため。																														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																												
	令和２年度	①事業実施	・発災時に必要な備蓄物資の在庫管理 ・自治会、校区単位等で実施される訓練を支援 ・次年度において市主催の防災訓練及び避難所開設訓練を行うための計画を作成																												
執行状況及び事業成果	災害が発生した際の対応として、備蓄物資の購入を行うとともに、防災設備等の拡充に努めた。 ○備蓄物資 <table><tr><td>・粉ミルク</td><td>214箱</td><td>(120,182円)</td></tr><tr><td>・アルファ化米</td><td>10,750食</td><td>(2,786,400円)</td></tr><tr><td>・アルファ化米（高齢者食）</td><td>200食</td><td>(52,920円)</td></tr><tr><td>・缶入りパン</td><td>2,592缶</td><td>(820,212円)</td></tr></table> ○負担金 <table><tr><td>・淀川左岸水防事務組合負担金</td><td>2,881,000円</td></tr><tr><td>・大阪府防災情報充実強化事業負担金</td><td>712,000円</td></tr></table> ○移動系無線保守点検業務委託 1,922,800円 ○同報系無線及び全国瞬時警報システム保守点検業務委託 6,930,000円 感染症対策により、自治会、校区単位による訓練は実施されず。 市主催の防災訓練及び避難所開設訓練を行うため、予算の確保や実施内容を検討した。															・粉ミルク	214箱	(120,182円)	・アルファ化米	10,750食	(2,786,400円)	・アルファ化米（高齢者食）	200食	(52,920円)	・缶入りパン	2,592缶	(820,212円)	・淀川左岸水防事務組合負担金	2,881,000円	・大阪府防災情報充実強化事業負担金	712,000円
・粉ミルク	214箱	(120,182円)																													
・アルファ化米	10,750食	(2,786,400円)																													
・アルファ化米（高齢者食）	200食	(52,920円)																													
・缶入りパン	2,592缶	(820,212円)																													
・淀川左岸水防事務組合負担金	2,881,000円																														
・大阪府防災情報充実強化事業負担金	712,000円																														
活動指標	指標名	市が支援した防災訓練の数			成果指標	指標名	—																								
	令和２年度目標値	20回				令和２年度目標値	—																								
	令和２年度実績値	2回				令和２年度実績値	—																								
事業費（円）	款	土木費/消防費				事業に係る決算額	26,124,732 円																								
	項	防災対策費/災害救助費/消防費																													
	目	防災対策総務費/災害救助費/水防費																													
	財源内訳	一般財源	特定財源																												
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金		市債			その他																					
決算額	26,124,732	0	0	0	0	0	0																								

事業名	公衆無線LAN環境整備事業			担当課	危機管理課	事業コード	0	1	1	0	1	－	0	0	3
						事業開始年度	令和元年度								
事業概要	大規模な災害発生時に、固定回線をベースとしたICTインフラの中でも災害に強い「公衆無線LAN（Wi-Fi）」を無料開放し、避難者が連絡・情報収集を行える環境を整備することが、地域活性化のツールだけでなく、災害情報伝達機能の強化としても有効であることから、防災拠点の避難所である門真市内の大阪府立高等学校 2 校にWi-Fi環境を整備する。														
事業目的	大規模な災害発生時においても、避難者が連絡・情報収集が安心して行える環境を整備するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和 2 年度	①事業実施	・公衆無線LAN（Wi-Fi）が適切に稼働するよう庁内関係課及び関係機関と連携												
執行状況及び事業成果	災害発生時に適切に稼働するよう、庁内関係課及び関係機関との連携に努めた。 関係機関と、門真市無線アクセス装置の設置運用に関する協定を締結した。 平常時モードから、誰でも接続可能となる災害時モードへ切り替える訓練を実施した。														
活動指標	指標名	Wi-Fi環境整備校数			成果指標	指標名	—								
	令和 2 年度 目標値	2 校				令和 2 年度 目標値	—								
	令和 2 年度 実績値	2 校				令和 2 年度 実績値	—								
事業費 （円）	款	土木費				事業に係る 決算額	396,000 円								
	項	防災対策費													
	目	防災対策総務費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他					
決算額	396,000	0	0		0	0	0			0					

事業名	防災対策事業（新型コロナ対策）			担当課	危機管理課	事業コード	0	1	1	0	1	－	0	0	4
						事業開始年度	令和２年度								
事業概要	【ホテルとの協定締結】ホテルと協定を締結し、避難場所を確保する。 【備蓄物資の購入】新型コロナウイルス感染症等、災害時における避難所で必要な物資について、更なる拡充を行う。 【防災無線の増設】門真市内の災害医療協力病院である市内の３つの病院に、災害時における情報伝達手段のための防災無線（半固定局）を整備し、発災直後の現状把握、地域の医療ニーズとの調整の情報伝達手段を確保し情報連携体制を構築する。														
事業目的	災害時、感染リスクの高い人や、要支援者を宿泊避難所へ避難させることにより、安全・安心を確保することを目的とし、また、各避難所に消毒液やパーティション等の物資を配備することにより、避難者や避難所従事者の感染リスクを低減することを目的とするもの。 災害時医療救護活動において、医療拠点となる災害医療協力病院と情報連携することは必要不可欠である。NTT回線等が途絶した場合においても、迅速かつ的確な情報提供及び情報共有が行えるよう防災無線を整備し、災害医療協力病院との情報伝達手段の確保を目的とするもの。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和２年度	③廃止・完了	・対象ホテルとの協定の締結に向けて協議 ・締結式の実施 ・締結後は、協定書の細部（備蓄物資の運搬方法や、ホテルへの搬送方法等）の検討 ・避難所開設となった場合に至急必要となる物資をピックアップし、購入の段取りの整備 ・購入後、各備蓄倉庫への搬入 ・備蓄物資在庫管理表に数量を記入し、在庫管理の実施 ・避難所の確保 ・災害医療協力病院に防災無線を設置して、情報伝達手段の複数化の実現 ・無線の使用方法などの説明を行い、毎月無線通信訓練の実施												
執行状況及び事業成果	○市内ホテル１か所と災害時における宿泊施設避難所の開設及び運営に関する協定を締結。 ○感染症対策物資を備蓄し、避難所における感染症対策に努めた。 備蓄物資 消耗品　17,698,538円 備　品　　335,984円 ○災害医療協力病院である3病院に防災無線を設置した。 移動系無線設置業務委託　4,561,700円														
活動指標	指標名	市内全ホテル（５箇所）と災害協定の締結			成果指標	指標名	—								
	令和２年度目標値	５箇所				令和２年度目標値	—								
	令和２年度実績値	1箇所				令和２年度実績値	—								
事業費（円）	款	土木費				事業に係る決算額	22,615,032 円								
	項	防災対策費/防災救助費													
	目	防災対策総務費/防災救助費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他					
決算額	22,615,032	0	0		0	0	0			0					

事業名	自主防災訓練実施事業				担当課	危機管理課		事業コード	0	1	1	0	2	-	0	0	1
				事業開始年度		平成21年度											
事業概要	災害時の地域住民の自主的な防災活動が円滑に行え、各地区において自主防災訓練が実施されるように支援する。																
事業目的	災害に備えた自助・共助による初期対応力の向上のため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和2年度	①事業実施	・自治会や学校関係者等からの依頼に基づき、洪水ハザードマップ等を利用した防災講話、消防署や消防団によるAED講習を実施し、地域住民の防災意識の向上を目指す														
執行状況 及び 事業成果	感染症対策のため、訓練等は例年のように実施はできなかったが、地域住民の防災についての理解を促進し、意識の高揚を図ることができた。 ○令和2年度防災訓練等実施団体数 2団体（防災講話） ○令和2年度防火防災訓練災害補償等共済制度掛金 122,000円																
活動指標	指標名	自主防災訓練等実施回数			成果指標	指標名	—										
	令和2年度目標値	44回				令和2年度目標値	—										
	令和2年度実績値	2回				令和2年度実績値	—										
事業費 (円)	款	土木費				事業に係る 決算額	132,835 円										
	項	防災対策費															
	目	自主防災対策費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債			その他					
	決算額	132,835		0		0		0		0			0				

事業名	防犯対策事業			担当課	危機管理課	事業コード									
						事業開始年度		昭和52年度							
事業概要	安全・安心なまちの実現を図るため、各種団体に補助を行うとともに、門真警察署などの関係団体と連携し周知啓発活動を実施する。														
事業目的	市内の犯罪を抑止し、安全・安心なまちを形成するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和2年度	①事業実施	・「門真市防犯対策アクションプラン改定版」に基づき、防犯カメラを新規設置（30基） ・リース期間満了した防犯カメラのリース契約 ・防犯灯のLED化に補助金交付 ・防犯灯の電気料金の補助を実施 ・防犯協議会が実施する防犯啓発活動に補助金交付												
執行状況 及び 事業成果	○防犯支部活動助成事業 支部助成金 1,086,400円 歳末活動費 460,000円 ○防犯灯電気料金補助金														
			上半期			下半期			合計						
	補助金交付団体		115団体			114団体			－						
	補助金総額		4,224,499円			4,070,409円			8,294,908円						
	対象灯数		6,901灯			6,923灯			－						
	○防犯灯LED化補助金 補助金交付団体 29団体 補助金総額 2,246,206円 申請灯数 158灯 算出方法 1灯につき、設置に要した費用に3分の2を乗じて得た額と、20,000円とを比較して少ない方の額 また、ポールと共に設置の場合は3分の2を乗じて得た額と、30,000円とを比較して少ない方の額														
	○防犯カメラ設置補助金交付事業 令和2年度設置基数														
			30基（新規） 1,366,200円												
			10基（更新） 419,760円												
	活動指標	指標名	新規設置防犯カメラの基数			成果指標	指標名	市内の年間全刑法犯認知件数							
令和2年度目標値		30基			令和2年度目標値		1,396件（令和2年中）								
令和2年度実績値		30基			令和2年度実績値		1,086件（令和2年中）								
事業費 （円）	款	総務費				事業に係る 決算額	32,932,099 円								
	項	総務管理費													
	目	地域コミュニティ費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金			市債			その他			
	決算額	32,932,099		0	0	0			0			0			

事業名	消火栓等整備事業				担当課	危機管理課		事業コード	0	1	1	0	3	－	0	0	1
								事業開始年度	—								
事業概要	火災発生時に迅速かつ円滑な消防活動が行えるよう、公設消火栓及び簡易消火栓の整備を行う。																
事業目的	消防水利の確保と維持により、円滑な初期消火活動に資するため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	①事業実施	・火災発生時に迅速かつ円滑な消防活動が行えるよう、公設消火栓及び簡易消火栓の整備 ・老朽化した簡易消火栓については優先準備をつけて修繕等を実施														
執行状況及び事業成果	消防水利を確保し、消防活動が円滑に行われるよう公設消火栓及び簡易消火栓の維持、管理及び整備を行った。 ○公設消火栓…11,856,717円 ・新設 計１栓 柳町 ・修理 計２栓 千石西町２栓 ・取替 計７栓（水道管工事分） 打越町２栓、三ツ島、新橋町、（垣内町・御堂町）、（岸和田・東江端町）、幸福町																
活動指標	指標名	公設消火栓整備数（新設及び取替）				成果指標	指標名	—									
	令和２年度目標値	15栓					令和２年度目標値	—									
	令和２年度実績値	10栓					令和２年度実績値	—									
事業費（円）	款	消防費					事業に係る決算額	11,856,717 円									
	項	消防費															
	目	消防施設費															
	財源内訳	一般財源	特定財源														
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他									
	決算額	11,130,717	0	726,000	0	0	0										

事業名	消防活動事業			担当課	危機管理課		事業コード		0	1	1	0	3	—	0	0	2
						事業開始年度		—									
事業概要	火災及びその他の災害時に、市民の生命・身体・財産を守るため、守口市と広域の常備消防体制を運営し、消防訓練や防火啓発活動等を実施し、消防力の充実・強化を図る。																
事業目的	消防組織の充実・強化により、市民の生命・身体・財産を守るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	①事業実施	・消防団は火災現場へ出動し、消防署と連携して初期消火を実施 ・地域の防災訓練等で消防団による簡易消火栓の使用方法、起震車による地震体験、水消火器による消火訓練などを実施														
執行状況及び事業成果	訓練、啓発活動等の更なる充実を図り、火災発生の防止に努めた。 ○消防団員数…209人（令和２年４月１日現在、条例定数247人） ○報酬（消防団員報酬）7,290,282円 ○出動手当甲種（火災等出動）778,400円 出動手当乙種（訓練等出動）2,266,000円 消防自動車整備手当等513,600円 ○消防団員の退職に伴う報償金4,402,000円 ○消防団員制服等消防品購入479,670円 ○消防団車両ガソリン代等207,700円 ○負担金 守口市門真市消防組合分担金1,666,204,000円																
活動指標	指標名	消防団の火災出動回数			成果指標	指標名	—										
	令和２年度目標値	20回				令和２年度目標値	—										
	令和２年度実績値	59回				令和２年度実績値	—										
事業費（円）	款	消防費				事業に係る決算額	1,690,084,377 円										
	項	消防費															
	目	常備消防費/非常備消防費															
	財源内訳	一般財源	特定財源														
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債			その他							
決算額	1,685,621,035	0	0	0	0	0			4,463,342								

事業名	救急医療協議会事業							担当課	健康増進課			事業コード	0	1	1	0	3	－	0	0	3
	事業開始年度							－													
事業概要	夜間の小児急病患者の受診機会を確保するため、北河内夜間救急センターを通じた夜間における救急診療を行う。また、二次救急医療機関が適切に運営されるよう関係機関との連携に努める。																				
事業目的	夜間における小児急病患者の診療体制確保並びに二次救急医療体制の整備を行うため。																				
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容																	
	令和２年度	①事業実施		・小児の救急患者に対し北河内７市で共同運営し、夜間初期救急診療の実施 ・初期救急で対応困難な患者を対象とする二次救急医療の体制整備																	
執行状況 及び 事業成果	１． 構成団体 門真市・守口市・枚方市・寝屋川市・大東市・四條畷市・交野市																				
	２． 夜間救急センター受診状況（小児科）																				
	月別受診者数 (人)																				
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計							
	全受診者数	146	130	151	234	213	199	228	210	209	179	176	260	2,335							
門真市民	3	5	4	8	6	4	5	7	4	4	2	2	54								
３． 二次救急医療協議会事業																					
	病院群輪番制病院 38病院																				
	小児救急医療支援病院 4病院																				
	協力医療機関 1病院																				

活動指標	指標名	門真市民の北河内夜間救急センター利用者数				成果指標	指標名	－					
	令和２年度 目標値	131人（Ｒ元年度実績）					令和２年度 目標値	－					
	令和２年度 実績値	54人					令和２年度 実績値	－					
事業費 （円）	款	衛生費					事業に係る 決算額	10,927,000 円					
	項	保健衛生費											
	目	診療所費											
	財源内訳	一般財源		特定財源									
				国庫支出金		府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他	
	決算額	10,609,105		0		0		0		0		317,895	

事業名	保健福祉センター診療所運営事業				担当課	健康増進課		事業コード		0	1	1	0	3	－	0	0	4
	事業開始年度		昭和50年度															
事業概要	休日等における急病患者の受診機会を確保するため、保健福祉センター内診療所において診療を行う。																	
事業目的	市内診療所等の医療機関の多くが休診となる土曜準夜間帯や日・祝日、年末年始の期間について応急の診療を行うことにより、市民の安全安心を確保するとともに、二次医療機関への患者の集中を防ぎ、救急医療体制における効率的な連携を図るため。																	
事業の計画	年度	事業の方向性				事業の実施内容												
	令和２年度	①事業実施				・保健福祉センター診療所の運営を行い、初期救急医療体制の整備に努める												
執行状況及び事業成果	受診状況																	
	1. 休日診療 (人)										2. 夜間診療 (人)							
		内科	小児科	その他	歯科	合計		内科	小児科	その他	合計							
	4月	6	7	1	1	15	4月	2	2	0	4							
	5月	26	7	10	12	55	5月	3	2	0	5							
	6月	7	6	0	0	13	6月	5	0	2	7							
	7月	16	9	0	5	30	7月	1	3	0	4							
	8月	26	5	4	6	41	8月	2	3	3	8							
	9月	12	15	2	3	32	9月	0	3	0	3							
	10月	10	6	0	1	17	10月	3	4	0	7							
	11月	17	24	1	1	43	11月	2	2	0	4							
	12月	19	7	1	10	37	12月	5	0	1	6							
	1月	25	10	0	20	55	1月	0	1	2	3							
	2月	4	8	1	4	17	2月	2	1	0	3							
	3月	3	11	1	2	17	3月	1	5	0	6							
	計	171	115	21	65	372	計	26	26	8	60							
活動指標	指標名	休日診療等受診者数				成果指標	指標名	—										
	令和２年度目標値	2,106人（R元年度実績）					令和２年度目標値	—										
	令和２年度実績値	432人					令和２年度実績値	—										
事業費（円）	款	衛生費					事業に係る決算額	50,757,798 円										
	項	保健衛生費																
	目	診療所費																
	財源内訳	一般財源		特定財源														
				国庫支出金		府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債		その他								
	決算額	43,776,845		0		0	0	0		6,980,953								

事業名	救急医療情報キット配付事業				担当課	健康増進課		事業コード	0	1	1	0	3	－	0	0	5
								事業開始年度	平成23年度								
事業概要	高齢者等の対象者の緊急時の連絡先やかかりつけ医の情報などを保管した救急医療情報キットを配付し、救急搬送時等に活用されるよう普及を図る。																
事業目的	一人暮らしの高齢者や高齢者世帯、障がい者など健康に不安を抱えている人を対象に、かかりつけ医療機関や持病等の救急時に必要な情報を保管するための救急医療情報キットを配付することにより、救急隊員による緊急時の迅速な救命活動に活用し、市民の安全と安心の確保を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和2年度	①事業実施	・民生委員・児童委員の「災害時安否確認及び緊急時連絡先調査」に併せて実施 ・新規対象者への周知の実施 ・既申請者については情報更新の支援の実施														
執行状況及び事業成果	実施状況 (人)																
	対象者数								申請者数								
	65歳以上のひとり暮らし(日中のみ独居の者を含む)								3,740								
	75歳以上が含まれる高齢者(65歳以上)のみの世帯								3,596								
	障がい者(児)								105								
	その他								802								
	合計								8,243								
	・民生委員、児童委員の「災害時安否確認及び緊急時連絡先調査」が新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施されなかったことにより事業実施を見合わせた。																
活動指標	指標名	救急医療情報キット申請者実人数				成果指標	指標名	—									
	令和2年度目標値	10,821人					令和2年度目標値	—									
	令和2年度実績値	8,243人					令和2年度実績値	—									
事業費(円)	款	衛生費					事業に係る決算額	0円									
	項	保健衛生費															
	目	保健衛生総務費															
	財源内訳	一般財源	特定財源														
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
決算額	0	0	0		0			0			0						

事業名	保健福祉センター診療所運営事業（新型コロナ対策）				担当課	健康増進課	事業コード		0	1	1	0	3	－	0	0	6
							事業開始年度		令和２年度								
事業概要	休日等における急病患者の受診機会を確保するため、保健福祉センター診療所において診療を行うにあたり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図り、安心・安全な診療体制を整備する																
事業目的	市内診療所等の医療機関の多くが休診となる土曜準夜間帯や日・祝日、年末年始の期間について応急の診療を行っている。新型コロナウイルス感染症を否定できない発熱患者とそれ以外の患者に対し、動線を分離して診療する必要がある、また保健福祉センター診療所内におけるまん延防止の観点から建物外に専用の診療場所を設けることにより、診療室を分離した診療体制を整備するため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	—	—														
執行状況 及び 事業成果	(実績)																
	報償費																
	休日診療所医療事務（事務補助・発熱外来）報償費（令和２年12月～令和３年３月）																
	陰圧テント対応分看護師追加出務報償費（令和２年12月～令和３年３月）																
	消耗品の購入																
	フェイスシールド、マスク、ペーパーエプロン、カット綿、歯科用オートクレープ附属品、体温計、キャップ、グラスシールド、簡易電灯、ラテックスグローブ、カイロ、脱衣かご																
	燃料費																
	白灯油、白灯缶																
	医薬材料費の購入																
	保険料																
医師賠償責任保険（担保追加条項含む）、傷害総合保険（新型コロナウイルス対応型）																	
使用料及び賃借料																	
・タブレット端末レンタル契約（令和３年１月～３月）																	
備品の購入																	
・皮膚赤外線体温計、空気清浄機13台、扇風機4台、聴診器、アルコール噴霧器、歯科用オートクレープ、乳幼児スケール、テント運搬用台車、診察用机（折り畳み式）、診察用回転椅子、簡易ベッド（折り畳み式）、パルスオキシメーター、陰圧式エアートント、ワンタッチ災害用テント																	
活動指標	指標名	—				成果指標	指標名	—									
	令和２年度目標値	—					令和２年度目標値	—									
	令和２年度実績値	—					令和２年度実績値	—									
事業費 (円)	款	衛生費					事業に係る 決算額	8,576,510 円									
	項	保健衛生費															
	目	診療所費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金			負担金・分担金・寄附金	市債		その他						
	決算額	8,576,510		0		0		0		0		0					

事業名	I C T 推進事業		担当課	I C T 推進課	事業コード	0	1	2	0	1	－	0	0	1
					事業開始年度	平成21年度								
事業概要	情報システムや庁内ネットワークの管理運用、情報セキュリティ対策等を実施するとともに、情報システムの標準化やAI等の先端技術の活用等を推進する。													
事業目的	市民の利便性向上及び行政の効率化を図るとともに、人口減少社会においても持続可能な行政サービスの提供を可能とする。													
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容											
	令和 2 年度	①事業実施	・基幹系情報システムの更新に向けて、情報システムの標準化や先端技術の活用を主軸としたうえで、情報システムに係る業務プロセス・フロー等の見直しを行う。											
執行状況 及び 事業成果	下記のとおり、市民の利便性向上及び行政の効率化を図るため、自治体デジタル・トランスフォーメーション（以下「自治体DX」という。）の推進に向けた取組みを行った。 ○自治体DXの推進体制の構築 ・令和 2 年 4 月に各部局の次長級を構成員とした「門真市スマート自治体検討委員会」を設置し、今後、自治体情報システムの標準化をはじめとする自治体DXの推進に向けた取組みについて、全庁的な検討を行うこととした。（計 3 回開催） ○自治体情報システムの標準化 ・システムの標準化を詳細に検討するため、令和 2 年 8 月に関係部署で構成する「業務標準化検討ワーキンググループ」を設置した。（計 2 回開催） ・現行システムをノンカスタマイズ化した場合の影響を分析し、業務の見直しを検討した。 ・令和 7 年度末までに国の標準仕様書に準拠したシステムの導入を目指すこととした。 ○デジタル技術の活用 ・先端技術の業務への活用を詳細に検討するため、令和 2 年 7 月に関係部署で構成する「AI・RPA活用検討ワーキンググループ」を設置した。（計 1 回開催） ・業務の省力化を図るため、令和 3 年度にAI-OCR及びRPAを本格導入し、効果が高い業務での利用を開始することとした。 ○行政手続のオンライン化 ・子育て分野や被災者支援分野などの計47種類の行政手続等について、国が構築した電子申請システム「ぴったりサービス」の導入を前提に令和 4 年度末までのオンライン化を目指すこととした。 ○オープンデータの推進 ・協働による地域課題の解決、行政の高度化・効率化等を推進するため、令和 3 年 3 月からオープンデータの取組みを開始した。													
活動指標	指標名	自治体DXの推進に向けた取組率※		成果指標	指標名	－								
	令和 2 年度 目標値	18%			令和 2 年度 目標値	－								
	令和 2 年度 実績値	18%			令和 2 年度 実績値	－								
事業費 (円)	款	総務費			事業に係る 決算額	478,663,107 円								
	項	総務管理費												
	目	I T 推進費												
	財源内訳	一般財源	特定財源											
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他							
決算額	457,293,107	13,432,000	0	7,938,000	0	0								

※令和2年度から取組みを開始し、令和7年度に取組率100%の目標値としている

事業名	広域連携推進事業			担当課	企画課	事業コード	0	1	2	0	1	—	0	0	2
						事業開始年度	昭和38年度								
事業概要	広域的な共通課題の解決を図り、市民生活の利便性を向上させるため、大阪市及び大阪市に隣接する都市並びに北河内地域 7 都市間の連携及びスマートシティ戦略の推進について検討する。また、2025年に開催される大阪・関西万博に関し、会議での情報発信を通じて、機運を高めていく。														
事業目的	住民の日常生活や経済活動が広域化している状況において、大都市圏における自治体が連携し広域的な共通課題の解決を図り、市民生活の利便性を向上させるため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和 2 年度	①事業実施	・大阪市隣接都市協議会、北河内都市連絡会、北河内地域ブロック会議、大阪市町村スマートシティ推進連絡会議、万博・成長型 I R・夢洲周辺都市ミーティングへの出席												
執行状況 及び 事業成果	○広域連携に関する協議会等への参加状況														
	会議名称			開催日		概要									
	第 1 回万博・成長型 I R・夢洲周辺都市ミーティング			令和2年7月14日		・2025年大阪・関西万博について ・事務連絡 他									
	大阪市隣接都市協議会 第 1 回総務主管者会議			(書面開催)		・令和元年度決算について 等									
	北河内都市連絡会 第 1 回主担者会議			令和2年8月20日		・令和元年度の取組報告等について 等									
	第 1 回北河内地域ブロック会議			令和2年8月20日		・市町村からの提案課題 等									
	大阪スマートシティパートナーズフォーラム総会及び設立式典			令和2年8月25日		・総会 ・式典 他									
	大阪スマートシティパートナーズフォーラム 第 1 回市町村課題見える化ワークショップ			令和2年9月11日		・ワークショップ									
	第 2 回北河内地域ブロック会議			(書面開催)		・府及び市町村からの提案議題 等									
	大阪市隣接都市協議会 意見交換会			令和3年1月25日		・「大阪市隣接都市協議会の今後のあり方について」 等									
	大阪市隣接都市協議会 幹事会議			(書面開催)		・大阪市隣接都市協議会の運営について 等									
	大阪スマートシティパートナーズフォーラム 行政DX先進事例発表会			令和3年2月8日		・日経グローバル全国 1 位の豊中市のデジタル化の歩み、これから ・マイナンバーカード交付率府内 1 位の八尾市の取組 他									
	「大阪コロナ追跡システム」のQRコード活用アイデアソン			令和3年2月24日		・QRコード活用によるICTサービスアイデアソン									
	大阪市隣接都市協議会 第 2 回総務主管者会議			(書面開催)		・大阪市隣接都市協議会の運営について 等									
	大阪スマートシティパートナーズフォーラム プロジェクト発表会			令和3年3月25日		・イントロダクション ・自治体によるプレゼンテーション 他									
活動指標	指標名	会議等出席回数			成果指標	指標名	—								
	令和 2 年度 目標値	10回				令和 2 年度 目標値	—								
	令和 2 年度 実績値	13回				令和 2 年度 実績値	—								
事業費 (円)	款	総務費				事業に係る 決算額	3,380 円								
	項	総務管理費													
	目	一般管理費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他					
	決算額	3,380	0	0		0	0	0			0				

事業名	行政ロイヤー配置事業			担当課	総務課	事業コード									
						事業開始年度	平成30年度								
事業概要	行政ロイヤーとして弁護士資格を有する者を配置し、職員への法的な支援を行う。														
事業目的	職員の確実な事務執行、法的な観点及びコンプライアンスの強化等並びに法務支援の充実を図れるよう行政ロイヤーを配置することにより、本市における法務支援体制を強化するため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和２年度	①事業実施	・職員からの法律相談、コンプライアンスの推進、債権管理体制の構築に係る支援、職員研修、顧問弁護士との連携												
執行状況及び事業成果	○職員からの法律相談 日々の業務に対する職員からの相談に対し、助言を行った。 令和２年度相談件数 140件 ○情報提供 日々の業務に役立つ情報について、行政ロイヤーから職員に対し、情報を提供した。 令和２年度情報提供件数 8件 (「債務が履行できなくなった場合」等の法律関係について、法令等の解釈等について、行政対象暴力への対応について、契約の条項の解釈について、公文書の記載について、市有地内に放置された自転車等の所有権について、損害賠償請求の時効について、保証契約について) ○職員研修 行政ロイヤーを講師とした職員対象の研修を実施した。 1回 (行政対象暴力について)														
活動指標	指標名	職員からの職務に係る法律相談件数			成果指標	指標名	—								
	令和２年度目標値	200件				令和２年度目標値	—								
	令和２年度実績値	140件				令和２年度実績値	—								
事業費(円)	款	総務費				事業に係る決算額	2,760,000 円								
	項	総務管理費													
	目	一般管理費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金			市債			その他				
決算額	2,760,000	0	0	0	0	0	0								

事業名	職員研修事業			担当課	人事課	事業コード	0	1	2	0	1	-	0	0	4
						事業開始年度	昭和38年度								
事業概要	職員が業務を行う上で必要な知識の習得、能力や資質の向上を図るため、人材育成基本方針に基づいた研修計画に沿って、職員の役職や業務内容に応じた効果的な研修を企画し、実施する。また、必要に応じて他の研修機関等への職員の派遣も行う。														
事業目的	職員の職務の遂行に必要な知識、技能及び教養の向上を図り、公務員としての資質を高めるため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和２年度	①事業実施	・職員研修の実施及び他の研修機関等への職員の派遣												
執行状況及び事業成果	令和２年度 門真市職員研修 ○研修参加者数 延べ952人 ○研修項目 １．一般研修 研修内容： 新規採用職員研修、管理監督職員研修 等 ２．特別研修 研修内容： 人権問題研修、指導者養成研修 等 ３．派遣研修 派遣先： マッセOSAKA、部落解放人権大学等 ○研修実施期間 令和2年４月１日～令和３年３月31日														
活動指標	指標名	研修参加者の延べ人数			成果指標	指標名	—								
	令和２年度目標値	956人				令和２年度目標値	—								
	令和２年度実績値	952人				令和２年度実績値	—								
事業費（円）	款	総務費				事業に係る決算額	2,042,290 円								
	項	総務管理費													
	目	職員研修費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他							
	決算額	2,042,290	0	0	0	0	0								

事業名	受付案内サービス事業					担当課	管財統計課		事業コード		0	1	2	0	1	－	0	0	5	
										事業開始年度		平成18年度								
事業概要		来庁者の利便性の向上を図るため、案内業務を行う。																		
事業目的		来庁者に対し受付窓口を案内するなどの窓口サービス向上を図るため。																		
事業の計画		年度	事業の方向性		事業の実施内容															
		令和2年度	①事業実施		・来庁者の利便性の向上を図るため、案内業務を実施															
執行状況及び事業成果		庁舎別館1階に案内窓口を設置し、平日午前9時から午後5時30分まで派遣職員にて対応した。来庁者がスムーズに目的の部署に行くことができるよう対応を行った。																		
		○令和2年4月から令和3年3月までの窓口案内実績																		
		(人)																		
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月						
		別	来庁者数	16,113	15,205	23,527	20,844	19,940	18,047	19,542	17,528	18,192	17,067	18,872	25,123					
		館	受付者数	3,438	3,294	5,147	3,759	3,282	3,260	3,358	3,137	3,135	3,325	3,616	4,797					
活動指標		指標名	受付者数					成果指標		指標名	—									
		令和2年度目標値	43,000人							令和2年度目標値	—									
		令和2年度実績値	43,548人							令和2年度実績値	—									
事業費(円)		款	総務費										事業に係る決算額		2,953,476 円					
		項	総務管理費																	
		目	一般管理費																	
		財源内訳	一般財源		特定財源															
					国庫支出金			府支出金			負担金・分担金・寄附金			市債		その他				
		決算額	2,953,476		0			0			0			0		0				

事業名	収納管理事業			担当課	債権管理課	事業コード	0	1	2	0	1	－	0	0	6																							
						事業開始年度	平成18年度																															
事業概要	市税の納付を促進するため、コンビニエンスストア等での納付を可能とし、納税者の利便性を向上し納付機会を拡充すると同時に、納付期限を過ぎても納付のない納税者に対し、コールセンターを設置し、自主納付の呼びかけ等の納税勧奨を行う。																																					
事業目的	納付忘れの防止や納めやすい環境を構築することにより、市税滞納者の発生を防止するとともに納税者の納税意識を高め、市税徴収率向上を図るため。																																					
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																																			
	令和2年度	②見直し・検討	・門真市が発行した納付書に基づく門真市市税のコンビニエンスストア等での収納、門真市が指定する金融機関口座への収納金の払込み及び収納金に係る収納情報の送付 ・新たな滞納者発生を防止するため、現年課税滞納者に電話にて納付勧奨を実施 ・3か年契約の最終年度であるため、事業の見直しも実施																																			
執行状況及び事業成果	○令和2年度のコンビニエンスストア等による収納額は、3,229,314,338円の入金がありました。令和3年度以降に向けて、すでに導入されているLINE Pay請求書支払いに加え、PayPay請求書払い・Pay B決裁サービス・楽天銀行コンビニ支払サービスのバーコード読決済サービスを追加する契約を令和3年2月10日に締結しました。																																					
	<table><tr><td></td><td>利用件数</td><td>本税等</td><td>督促手数料</td><td>延滞金</td><td>収納額</td></tr><tr><td>市 税</td><td>92,077件</td><td>2,023,430,293円</td><td>869,450円</td><td>18,653,496円</td><td>2,042,953,239円</td></tr><tr><td>国民健康保険料</td><td>74,462件</td><td>1,105,369,783円</td><td>360,900円</td><td>21,900円</td><td>1,105,752,383円</td></tr><tr><td>後期高齢者医療保険料</td><td>6,230件</td><td>80,568,366円</td><td>40,350円</td><td>0円</td><td>80,608,716円</td></tr></table> ○令和2年度コールセンター運営事業は、徴収率向上及び累積滞納未然防止の取組として、納付勧奨を行い市税等の未納を早期に防止したことにより、40,596,867円の納付確認ができた。																利用件数	本税等	督促手数料	延滞金	収納額	市 税	92,077件	2,023,430,293円	869,450円	18,653,496円	2,042,953,239円	国民健康保険料	74,462件	1,105,369,783円	360,900円	21,900円	1,105,752,383円	後期高齢者医療保険料	6,230件	80,568,366円	40,350円	0円
	利用件数	本税等	督促手数料	延滞金	収納額																																	
市 税	92,077件	2,023,430,293円	869,450円	18,653,496円	2,042,953,239円																																	
国民健康保険料	74,462件	1,105,369,783円	360,900円	21,900円	1,105,752,383円																																	
後期高齢者医療保険料	6,230件	80,568,366円	40,350円	0円	80,608,716円																																	
活動指標	指標名	市税徴収率			成果指標	指標名	—																															
	令和2年度目標値	97%				令和2年度目標値	—																															
	令和2年度実績値	97%				令和2年度実績値	—																															
事業費（円）	款	総務費/(国保特会)総務費/(後期特会)総務費				事業に係る決算額	87,175,135 円																															
	項	徴税費/(国保特会)総務管理費/(後期特会)徴収費																																				
	目	賦課徴収費/(国保特会)一般管理費/(後期特会)徴収費																																				
	財源内訳	一般財源	特定財源																																			
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金		市債			その他																												
決算額	87,175,135	0	0	0	0	0	0																															

事業名	証明書コンビニ交付サービス事業			担当課	市民課	事業コード		0	1	2	0	1	－	0	0	7
						事業開始年度	平成24年度									
事業概要	市民の利便性向上を図るため、住民基本台帳カード又はマイナンバーカードを利用し、住民票の写し等の証明書を全国のコンビニエンスストアにおいて交付する。															
事業目的	市役所窓口閉庁時等においても住民票の写し並びに印鑑登録証明書の交付を可能とすることで市民の利便性向上を図る。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	①事業実施	・住民基本台帳カード又はマイナンバーカードを利用し、住民票の写し等の証明書を全国のコンビニエンスストアにおいて交付													
執行状況及び事業成果	【執行状況】 住民基本台帳カード又はマイナンバーカードを利用して、全国のコンビニエンスストア（セブンイレブン・ローソン・ファミリーマート・ミニストップ）の多機能コピー機から住民票の写し並びに印鑑登録証明書を市役所窓口より安価（200円/通）で取得できるサービスを実施 ※利用可能時間：毎日６：30～23：00（年末年始（12/29～翌年1/3）、メンテナンス時を除く。） ※令和３年６月８日現在、全国853市区町村にて実施 【事業成果】 下記のとおり、証明書の発行を行った。															
	(枚)															
		証明書発行枚数														
	住民票	4,173														
	印鑑登録証明書	2,829														
	計	7,002														
活動指標	指標名	証明書発行枚数				成果指標	指標名	—								
	令和２年度目標値	4,200枚					令和２年度目標値	—								
	令和２年度実績値	7,002枚					令和２年度実績値	—								
事業費（円）	款	総務費				事業に係る決算額	3,704,034 円									
	項	戸籍住民基本台帳費														
	目	戸籍住民基本台帳費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他									
	決算額	2,303,634	0	0	0	0	1,400,400									

事業名	窓口フロアマネージャー配置事業				担当課	市民課 ／健康保険課		事業コード	0	1	2	0	1	－	0	0	8
	事業開始年度				平成18年度												
事業概要	申請手続時に市民に対して、的確な案内業務を行うことにより待ち時間の短縮など窓口サービスの改善・向上を目的としてフロアマネージャーを配置する。																
事業目的	来庁者に対し、申請書の記入方法や受付窓口を案内するなどの案内業務を通じて、窓口サービスの向上を図るため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和2年度	①事業実施	・市役所別館1階 市民課及び健康保険課カウンター前に設置されている番号発券機前において、各種申請手続きに来庁された市民に対し、的確な案内業務を実施														
執行状況 及び 事業成果	【執行状況】 ○配置場所 市役所別館1階 市民課及び健康保険課カウンター前 ○事業内容 市民課及び健康保険課の申請手続等にかかる待ち時間短縮や、手続きの効率化を図るため、民間事業者の活用によるフロアマネージャーを番号案内発券機前に配置し、来庁者に対する的確な案内業務を行った。 【事業成果】 平成18年度よりフロアマネージャーを配置することにより、窓口の混雑を緩和させることができた。 また、来庁者に対し、申請書の記入方法や受付窓口を案内する等により、市民サービスの向上に努めた。																
活動指標	指標名	(市) 証明発行及び番号案内システムによる案内件数 (健) 番号案内システムによる案内件数				成果指標	指標名	来庁者の平均待ち時間									
	令和2年度目標値	(市) 120,000件 (健) 32,000件					令和2年度目標値	—									
	令和2年度実績値	(市) 117,605件 (健) 30,674件					令和2年度実績値	(市) 6分20秒 (健) 14分26秒									
事業費 (円)	款	(市) 総務費 (健) (国民健康保険事業特別会計) 総務費					事業に係る 決算額	6,092,213 円									
	項	(市) 戸籍住民基本台帳費 (健) (国民健康保険事業特別会計) 総務管理費															
	目	(市) 戸籍住民基本台帳費 (健) (国民健康保険事業特別会計) 一般管理費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他									
決算額	3,048,193		0	0	0	0	3,044,020										

事業名	オリジナル届出書・記念証事業			担当課	市民課	事業コード								
						事業開始年度	平成29年度							
事業概要	結婚・出産という人生の大きな節目を迎える市民を祝福し、生涯の記念として残せるような、門真市独自の婚姻届・婚姻届記念証を作成し配布する。													
事業目的	門真市独自の届書及び記念証を作成し配布することで、市をあげて市民の慶事をお祝いするとともに、市への興味・愛着を深めていただくことを目的とする。													
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容											
	令和２年度	②見直し・検討	・オリジナル出生届記念証について、残存分を配布（無くなり次第終了） ・オリジナル婚姻届・婚姻届記念証を配布											
執行状況及び事業成果	【執行状況】 ○配布場所 ・別館１階 市民課窓口 ・南部市民センター 証明書発行窓口 ・本館１階 宿直室 【事業成果】 大阪樟蔭女子大学の学生と協働で製作したオリジナル婚姻届・記念証及び出生届記念証を平成29年度から引き続き、婚姻届・記念証については希望者に、出生届記念証については出生届の届出者へ配布した。 婚姻届・記念証並びに出生届記念証には市のイメージキャラクターであるガラスケやさつき・くすの木などを描き、市の特色を表すデザインとし、市に対する興味・愛着を持ってもらうためのきっかけにもなっている。 また、婚姻届及び婚姻届記念証の作成にあたっては、広告代理店による広告収入事業を活用し実質印刷費用ゼロ(市負担なし) で実施しており、市の財政的負担の軽減にも寄与した。 令和２年度末時点において、オリジナル出生届記念証の残存分は750個													
活動指標	指標名	オリジナル婚姻届記念証配布枚数			成果指標	指標名	—							
	令和２年度目標値	500枚				令和２年度目標値	—							
	令和２年度実績値	557枚				令和２年度実績値	—							
事業費（円）	款	—				事業に係る決算額	0 円							
	項	—												
	目	—												
	財源内訳	一般財源	特定財源											
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金		市債		その他					
決算額	0	0	0	0	0	0	0							

事業名	南部市民サービスコーナー運営事業					担当課	市民課		事業コード		0	1	2	0	1	－	0	1	0					
									事業開始年度		平成6年度													
事業概要	市民の利便性の向上を図るため、各種証明書等の発行及び、し尿処理券・粗大ゴミ処理券・大阪府立門真スポーツセンターのプール入場引換券の販売等を行う。																							
事業目的	本市における窓口サービスの向上により、市民の利便性を図るため。																							
事業の計画	年度	事業の方向性				事業の実施内容																		
	令和2年度	①事業実施				・窓口サービスにおける証明書及びその他の業務の円滑な運営を実施																		
執行状況及び事業成果	○令和2年度 証明書等の発行状況																							
	1. 市民課に属する業務																							
		戸籍	除籍・原戸籍	住民票	住民票記載事項証明書	戸籍の附票	年金現況届証明	その他戸籍の証明	不在住証明	印鑑登録証明書	印鑑の登録及び廃止	住居表示証明												
	件	1,505	156	10,862	368	57	17	74	2	6,175	493	112												
	通	1,787	224	11,943	367	70	18	80	2	8,356	/		131											
	2. その他の業務																							
		市府民税課税証明書	ゴミ処理券 300円	ゴミ処理券 600円	し尿処理券	大阪府立門真スポーツセンタープール入場引換券				コピー														
	件	2,396	340	185	518	467				53														
	通	3,447	633	270	/		/				111													
活動指標	指標名	証明書等発行件数					成果指標	指標名	—															
	令和2年度目標値	27,000件						令和2年度目標値	—															
	令和2年度実績値	23,780件						令和2年度実績値	—															
事業費(円)	款	総務費																						
	項	総務管理費																						
	目	南部市民センター費																						
	財源内訳	一般財源				特定財源																		
						国庫支出金			府支出金			負担金・分担金・寄附金			市債			その他						
	決算額	12,997,079				0			0			0			0			0						

事業名	保育料収納事業			担当課	保育幼稚園課		事業コード	0	1	2	0	1	—	0	1	2
							事業開始年度	—								
事業概要	市税・国民健康保険料の自主的な納付を呼びかける「もしもし案内センター」の対象を保育料まで拡大し、市民負担の公平性を確保する。															
事業目的	・市債権の適正管理を図るため。 ・保育料収納率の向上を図るため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	①事業実施	・火曜日及び木曜日（４日／月）、日曜日（１日／２箇月）にオペレーター及びSV各1名を配置し、年間400件の督促者に対する架電業務を委託する ・納付書による納付者に対する口座振替への切り替え勧奨等の業務を委託													
執行状況及び事業成果	保育料収納率向上の取組として、コールセンターによる納付勧奨を行い保育料の未納を早期に防止したことにより、以下の納付達成率が図られた。															
	通電件数 ①		納付承諾件数 ②		納付承諾率 ②/①		納付対象額 ③		納付確認額 ④		納付達成率 ④/③					
	231件		143件		61.90%		1,465,390円		665,980円		45.45%					
	現年度分															
	収納額			うちコンビニ収納額			コンビニ収納件数									
	31,831,570円			1,380,060円			99件									
	滞納繰越分															
	収納額			うちコンビニ収納額			コンビニ収納件数									
	8,239,660円			1,963,700円			142件									
	収納率の推移		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度								
現年度分		96.06%	97.22%	95.69%	95.83%	99.16%	98.72%									
滞納繰越分		6.06%	2.81%	7.73%	7.08%	15.98%	20.89%									
活動指標	指標名	架電件数			成果指標	指標名	—									
	令和２年度目標値	720件				令和２年度目標値	—									
	令和２年度実績値	1916件				令和２年度実績値	—									
事業費（円）	款	民生費				事業に係る決算額	718,862 円									
	項	児童福祉費														
	目	児童福祉総務費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他								
	決算額	650,778	0	0	0	0	68,084									

事業名	図書館相互利用事業			担当課	図書館	事業コード	0	1	2	0	1	0	1	3																
						事業開始年度	平成14年度																							
事業概要	大阪市隣接都市協議会図書館部会において大阪市と門真市で協定を結び、大阪市と門真市市民の相互図書館利用を可能とするとともに、北河内地域 7 市の市民（在住・在勤・在学）についても図書館利用を可能とするなどし、相互の学習の場の拡大や利便性の向上に努める。																													
事業目的	・大阪市隣接都市協議会や北河内の広域行政推進のため。 ・大阪市立図書館や北河内地区図書館の相互利用推進のため。																													
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容																											
	令和 2 年度	①事業実施	・大阪市立図書館や北河内地区図書館の相互利用の P R などを実施																											
執行状況 及び 事業成果	○大阪市立図書館との相互利用実績 (点) (点)																													
	大阪市民への貸出点数			2,235			<table><tr><td colspan="2">門真市民の他市からの年間借受点数</td></tr><tr><td>守口市</td><td>8,729</td></tr><tr><td>枚方市</td><td>422</td></tr><tr><td>寝屋川市</td><td>2,317</td></tr><tr><td>大東市</td><td>21,332</td></tr><tr><td>四條畷市</td><td>719</td></tr><tr><td>交野市</td><td>540</td></tr><tr><td>計</td><td>34,059</td></tr></table>								門真市民の他市からの年間借受点数		守口市	8,729	枚方市	422	寝屋川市	2,317	大東市	21,332	四條畷市	719	交野市	540	計	34,059
	門真市民の他市からの年間借受点数																													
	守口市	8,729																												
	枚方市	422																												
	寝屋川市	2,317																												
	大東市	21,332																												
	四條畷市	719																												
	交野市	540																												
	計	34,059																												
	門真市民の借受点数			10,501																										
	○北河内地区図書館との相互利用実績 (点)																													
	門真市から北河内 6 市の市民（在住・在勤・在学）への貸出点数																													
	守口市民			22,403																										
	枚方市民			638																										
寝屋川市民			4,256																											
大東市民			393																											
四條畷市民			354																											
交野市民			53																											
その他			169																											
計			28,266																											
※「その他」は、北河内 7 市以外の市民で北河内地域の在勤、在学者																														
活動指標	指標名	相互利用年間貸出点数			成果指標	指標名	—																							
	令和 2 年度 目標値	40,000点				令和 2 年度 目標値	—																							
	令和 2 年度 実績値	30,501点				令和 2 年度 実績値	—																							
事業費 (円)	款	—			事業に係る 決算額	0 円																								
	項	—																												
	目	—																												
	財源内訳	一般財源	特定財源																											
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他																							
決算額	0	0	0	0	0	0																								

事業名	住基ネット公的個人認証サービス事業			担当課	市民課	事業コード	0	1	2	0	1	—	0	1	4
						事業開始年度	平成16年度								
事業概要	インターネット等によるオンライン手続において、なりすまし、改ざん等の危険性を防ぐための確かな本人確認手段といえる電子署名及び利用者本人であることの確かな証明手段といえる電子利用者証明を、地理的条件等による利用格差が生じないよう住民基本台帳に記録されている住民に対して提供するサービスで、利用を希望する住民に対して、住所地市区町村受付窓口にて電子証明書を発行する。														
事業目的	公的機関等が提供しているインターネット等によるオンライン手続を利用するための電子証明書の発行及び公的個人認証サービスの維持管理事務を実施する。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和２年度	①事業実施	・公的機関等が提供しているインターネット等によるオンライン手続を利用するための電子証明書の発行及び公的個人認証サービスの維持管理事務を実施												
執行状況及び事業成果	１．マイナンバーカードの交付時に電子証明書を発行　新規発行件数：14,000枚 ２．電子証明書の更新、その他附帯業務（暗証番号の変更/初期化等）														
活動指標	指標名	電子証明書発行件数			成果指標	指標名	—								
	令和２年度目標値	3,500件				令和２年度目標値	—								
	令和２年度実績値	14,000件				令和２年度実績値	—								
事業費（円）	款	総務費				事業に係る 決算額	7,389,408 円								
	項	戸籍住民基本台帳費													
	目	戸籍住民基本台帳費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他					
決算額	7,389,408	0	0		0	0	0			0					

事業名	通知カード・個人番号カード関連事務					担当課	市民課		事業コード		0	1	2	0	1	－	0	1	5																									
									事業開始年度		平成27年度																																	
事業概要	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の規定による通知カード及び個人番号カードに関連する事務を行う。																																											
事業目的	行政手続、民間サービス等で利用できる個人番号カードを普及することで、市民の利便性向上を図るため。																																											
事業の計画	年度	事業の方向性			事業の実施内容																																							
	令和２年度	①事業実施			・窓口において、通知カード及び個人番号カードに関連する案内を行い、各種申請を受付 ・個人番号カードの普及を図るため、マイナンバーカード出張申請受付を年間３回程度実施																																							
執行状況 及び 事業成果	1．下記のとおり、マイナンバーカード出張申請（申請サポート）受付を実施した。 実施日時　令和３年２月７日（日曜日）　10時から16時まで 対象者　　門真市民の方 会場　　門真市南部市民センター　１階ギャラリー内 実施内容 会場にて申請に必要な申請書記入補助、写真撮影、発送代行業務を行った。 実績　347件																																											
	2．令和２年度のマイナンバーカード交付枚数																																											
	(枚)																																											
	<table><tr><td>月</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr><tr><td>枚数</td><td>383</td><td>433</td><td>876</td><td>1,292</td><td>1,650</td><td>1,198</td><td>1,580</td><td>1,131</td><td>978</td><td>753</td><td>1,147</td><td>2,579</td></tr></table> 合計　14,000枚（交付率：25.7%　令和２年度末時点）																			月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	枚数	383	433	876	1,292	1,650	1,198	1,580	1,131	978	753	1,147
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3																																
枚数	383	433	876	1,292	1,650	1,198	1,580	1,131	978	753	1,147	2,579																																
活動指標	指標名	マイナンバーカード出張申請受付の実施回数 /個人番号カード交付枚数					成果指標	指標名	—																																			
	令和２年度 目標値	3回/2,500枚						令和２年度 目標値	—																																			
	令和２年度 実績値	1回/14,000枚						令和２年度 実績値	—																																			
事業費 (円)	款	総務費						事業に係る 決算額	71,198,919 円																																			
	項	戸籍住民基本台帳費																																										
	目	戸籍住民基本台帳費																																										
	財源内訳	一般財源		特定財源																																								
				国庫支出金		府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他																																
	決算額	3,540,947		67,477,572		0		0		0		180,400																																

事業名	電子入札システム運用事業			担当課	総務課	事業コード	0	1	2	0	1	－	0	1	6
						事業開始年度	平成22年度								
事業概要	入札契約事務の公正性、透明性等の向上や入札における事務の効率化を図るため、電子入札システムを導入しインターネット環境を活用した入札契約事務を行う。														
事業目的	入札契約事務の公正性、透明性の確保、競争性の向上や効率化を図るため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和２年度	①事業実施	・建設工事及び工事に係る建設コンサルタント等を対象に入札契約事務のうち、参加資格の確認・通知・応札・入札執行・入札結果の通知・公表等の一連を電子入札システムにて実施												
執行状況及び事業成果	令和２年度における電子入札システムを用いて行った入札件数については、次のとおりである。														
	電子入札実施件数 (件)														
		建設工事			建設工事に係る建設コンサルタント等			計							
	門真市発注分		31			18			49						
	上下水道事業発注分		40			11			51						
	計		71			29			100						
活動指標	指標名	電子入札システム実施回数			成果指標	指標名	—								
	令和２年度目標値	100回				令和２年度目標値	—								
	令和２年度実績値	100回				令和２年度実績値	—								
事業費(円)	款	総務費				事業に係る決算額	5,247,233 円								
	項	総務管理費													
	目	一般管理費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
				国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金			市債		その他				
	決算額	5,247,233		0	0	0			0		0				

事業名	市税電子申告事業			担当課	課税課	事業コード										
						事業開始年度	平成24年度									
事業概要	市税に関する申告・届出等の手続きについて、インターネットを利用して行うことのできる環境の整備を行う。															
事業目的	市民の利便性の向上と事務の効率化を図ることを目的とする。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	①事業実施	・法令改正等に対応し、市民が電子申告を行うことのできる環境を整備													
執行状況 及び 事業成果	・市に対する申告に対して、電子申告の件数及び割合は以下のとおりである。															
	(件)				(件)				(件)				(件)			
	○市府民税	申告件数	電子申告件数	実績値	○法人市民税	申告件数	電子申告件数	実績値								
	給与支払報告	61,393	27,494	45%	大法人	395	311	79%								
	年金報告	48,708	48,239	99%	中小法人	4,933	3,579	73%								
	退職納入書	116	1	1%	計	5,328	3,890	73%								
	異動届	5,166	596	12%	(件)				(件)							
	市町村申告	8,270	0	0%	○固定資産税	申告件数	電子申告件数	実績値								
	計	123,653	76,330	62%	償却資産申告	3,032	1,167	38%								
	(件)				(件)											
	○課税課全体	申告件数	電子申告件数	実績値												
	全申告件数	132,013	81,387	62%												
	※各表における実績値は「電子申告件数÷申告件数×100」で算出。小数点第１位を四捨五入して記載している。															
	・市税の電子申告推進の結果、令和２年度においては、申告全体の６割超が電子申請で行われた。															
活動指標	指標名	電子申告利用率			成果指標	指標名	—									
	令和２年度 目標値	47%				令和２年度 目標値	—									
	令和２年度 実績値	62%				令和２年度 実績値	—									
事業費 (円)	款	総務費				事業に係る 決算額	501,600 円									
	項	徴税費														
	目	賦課徴収費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
	決算額	501,600	0	0	0	0	0	0								

事業名	テレワーク試行事業（新型コロナ対策）			担当課	人事課	事業コード	0	1	2	0	1	－	0	1	8
						事業開始年度	令和２年度								
事業概要	テレワークの導入。テレワークとは、職員が所属する組織の所在場所（オフィス）から離れたところにおいて、通信ネットワークによる外部接続及びICT機器（ＰＣ、タブレット端末、スマートフォン等通信機能を備えた電子機器）を活用し業務に従事することをいう。具体的には、「在宅勤務」「サテライトオフィス勤務」「モバイルワーク」の3つの形態がある。														
事業目的	テレワークの推進は、職員の多様な働き方の実現や、現下の新型コロナウイルス感染症対策はもとより、将来の感染症対策や自然災害等をはじめとする様々なリスクにも耐えられる社会構造を構築する業務継続性（ＢＣＰ）確保の観点でも、極めて重要であるため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和２年度	①事業実施	・ICT推進課と役割分担や連携を図りながら環境整備（ICT機器導入、セキュリティ対策等）の実施 ・環境整備が整い次第試行運用を開始し、本格運用に向けての整理 ・端末50台（新規30台、既存20台）、ルーター50台の導入												
執行状況及び事業成果	○テレワーク端末貸出課：23課（49台） ○令和3年1月29日付で所属長及び職員アンケートを実施した（49課）。 令和2年9月1日～令和3年1月31日の間のテレワーク実施状況について下記のとおりとなった。 実施した：12課 実施していない：36課 未回答：１課 ○実施していない：36課のうち、テレワークの実施が可能であると回答した所属は、9課だった。														
活動指標	指標名	テレワークでの勤務実施所属数			成果指標	指標名	—								
	令和２年度目標値	学校を除く全所属のうち8割程度				令和２年度目標値	—								
	令和２年度実績値	12課（24.5%）				令和２年度実績値	—								
事業費（円）	款	総務費				事業に係る決算額	10,194,560円								
	項	総務管理費													
	目	I T 推進費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金	市債	その他							
	決算額	10,194,560	0	0	0	0	0			0					

事業名	I C T 推進事業（新型コロナ対策）				担当課	ICT推進課	事業コード	0	1	2	0	1	－	0	1	9
							事業開始年度	令和 2 年度								
事業概要	将来の感染症リスクに対しても、本市が持続可能な行政サービスを提供し続け、住民福祉の水準を維持できるよう 3 密対策を実施したより快適な空間の創造と新たな生活様式への対応として庁内ネットワークの全面無線化、Web会議端末等の導入を行い、新たな日常に向けた強靱かつ自律的な庁内ICT環境の構築を図る。															
事業目的	3 密対策を実施したより快適な空間の創造と新たな生活様式への対応を行う。庁内（出先機関含む）の既設ネットワーク（インターネット及びLGWAN）の全面無線LAN化に加え、Web会議端末等を導入することにより、新たな感染症のみならず災害時においても行政サービスの維持（BCP）を可能とする総合的なICT環境を整備する。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和 2 年度	③廃止・完了	・環境構築 ・稼働確認 ・試行運用													
執行状況 及び 事業成果	【執行状況】 ・令和 3 年 2 月から 3 月にかけて、市役所本庁舎や上下水道事業庁舎、南部市民センターなどを含めた計13拠点の既設ネットワークの無線化を実施した。 ・令和 3 年 3 月に、本庁舎等の会議室（計14箇所）にWeb会議用の大型モニターとWeb会議ビデオ端末を導入した。 ・令和 3 年 3 月に、無線接続やWeb会議端末等の動作確認を行い、正常に稼働することを確認した。 ・令和 3 年 3 月に、I C T 推進課でWeb会議端末等の試行運用を実施し、問題がなかったため、令和 3 年 4 月より全庁的にWeb会議の運用を開始することとした。 ・令和 3 年 3 月に、Web会議アプリをインストールした無線接続可能なノートPC（Web会議端末）を全所属に設置した。 【事業成果】 ・庁内ネットワークの無線化により、職場PC設置場所や職場レイアウトについては柔軟な変更が可能となった。そのため、今後においても感染症拡大等のリスク時における事務拠点の分散化、集団感染リスクの低減等への対応が可能となった。 ・Web会議端末等を導入することで、出張に係る移動時間の削減、市民・事業者等とのタイムリーな意思疎通が可能となるICT環境を整備した。															
活動指標	指標名	環境整備状況				成果指標	指標名	庁内・外で実施する会議のWeb化								
	令和 2 年度 目標値	100%					令和 2 年度 目標値	100%								
	令和 2 年度 実績値	100%					令和 2 年度 実績値	0%								
事業費 （円）	款	総務費					事業に係る 決算額	195,832,516 円								
	項	総務管理費														
	目	IT推進費														
	財源内訳	一般財源		特定財源												
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他			
	決算額	195,832,516		0		0		0			0			0		

事業名	収納管理事業（新型コロナ対策）				担当課	債権管理課		事業コード	0	1	2	0	1	－	0	2	0
								事業開始年度	令和２年度								
事業概要	新型コロナウイルス感染症の影響により、健康保険課で保険料の減免適用を受けた世帯に対し、還付金が発生した場合に還付手続きを行う。																
事業目的	新型コロナウイルス感染症の影響により、生活が苦しくなった世帯の保険料負担を軽減する。																
事業の計画	年度	事業の方向性			事業の実施内容												
	令和２年度	－			－												
執行状況 及び 事業成果	○令和２年度でコロナウイルス感染症に係る減免適用による還付は次のとおり。 （国民健康保険料のみ還付加算金発生）																
	国民健康保険料還付金						後期高齢者医療保険料還付金										
	件数		金額		還付加算金		件数		金額								
	420件		12,540,385円		4件 9,100円		25件		441,887円								
	○令和２年度のコロナウイルス感染症に係る減免適用の結果、充当手続きを行ったのは次のとおり。 （国民健康保険料のみ還付加算金発生）																
国民健康保険料充当額						後期高齢者医療保険料充当額											
件数		金額		還付加算金		件数		金額									
163件		4,270,860円		1件 1,000円		10件		175,354円									
活動指標	指標名	－				成果指標	指標名	－									
	令和２年度 目標値	－					令和２年度 目標値	－									
	令和２年度 実績値	－					令和２年度 実績値	－									
事業費 （円）	款	(国保特会)諸支出金/(後期特会)諸支出金					事業に係る 決算額	17,883,522 円									
	項	(国保特会)償還金及び還付加算金/(後期特会)償還金及び還付加算金															
	目	(国保特会)一般被保険者保険料還付金/(後期特会)保険料還付金															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
				国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他						
	決算額	17,883,522		0		0		0		0		0					

事業名	情報発信事業					担当課	魅力発信課		事業コード					0	1	2	0	2	－	0	0	1																													
								事業開始年度		令和２年度																																									
事業概要	広報紙やホームページ、ツイッターなどのSNS、コミュニティFM、メディアリリースなど多様な媒体を活用し、市民の関心を惹くとともに、市役所の様々な取組をわかりやすく伝えていく。																																																		
事業目的	わかりやすく積極的な情報発信により市民と市役所の信頼関係を育むとともに、信頼関係を土台とした協働・共創により、市民と連携した情報発信を進めるため。																																																		
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容																																															
	令和２年度	①事業実施		・ツイッターの継続と新たなSNSの運用開始																																															
執行状況 及び 事業成果	1．広報かどま (1)発行部数 66,500（月１回 発行日１日）（年度累計798,000部）（2）版型 タブloid版（４色刷り）（3）配布方法 門真市シルバー人材センターへ委託し、全戸配布 市民参画の更なる活性化を図るため、読みやすく、わかりやすい紙面づくりに努めた。 2．声の広報・点字広報 (1)声の広報 月１回発行 発行本数 50本（年度累計600本）（2）点字広報 月１回発行 発行部数 25部（年度累計300部） 視覚障がいのある市民へ行政情報を伝達する手段として発行した。 3．市民特派員 新型コロナウイルス感染症の影響により、門真市民広報市民特派員の募集を中止。 4．市ホームページ 令和２年度ホームページアクセス件数 (件) <table><tr><td>4月</td><td>5月</td><td>6月</td><td>7月</td><td>8月</td><td>9月</td><td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td><td>合計</td><td>月平均</td></tr><tr><td>422,602</td><td>357,725</td><td>227,627</td><td>308,801</td><td>301,694</td><td>205,291</td><td>218,500</td><td>270,660</td><td>291,269</td><td>296,152</td><td>216,185</td><td>227,084</td><td>3,343,590</td><td>278,632</td></tr></table> 市の紹介や新型コロナウイルス感染症に関する情報、イベント情報、施設案内等、数多くの情報を提供している。最新の情報を詳しく掲載するとともに、文字拡大機能や背景色変更機能、翻訳機能により、視覚障がいのある人や外国の人にも利用しやすいホームページ運営に努めている。また、ツイッターを活用して市の魅力の情報発信に努めた。 5．FM-HANAKOによるコミュニティ放送 (1)防災防犯等緊急情報 災害や犯罪に対する注意喚起及び災害が発生した場合の情報等を随時放送 (2)早朝情報 雨天中止情報等を午前６時30分から放送 (3)光化学スモッグ情報 発生したときに即時放送 (4)定時番組 (1)月曜日～日曜日 午前９時15分～９時25分（さわやかワイド82.4！内） (2)月曜日～金曜日 午後３時３分～３時25分（プロムナード82.4内） プロムナード82.4内「みんなのかどま」では午後３時３分～３時15分の「元氣トークかどま」のコーナーに市民や市職員等が出演 (5)スポットCM 平日５本、土・日曜日４本（20秒スポットCM換算） 市民の安全と安心を確保するため、災害時には迅速かつ正確な情報を市民に提供できる体制を整えている。平時には、行政・イベント・新型コロナウイルス感染症情報のほか、市民が主役となった地域密着型の番組を提供することにより、市民サービスの充実とコミュニティづくりを進めた。 6．ツイッター活用事業 平成25年11月11日からツイッターによる情報発信を開始している。運用マニュアル等により、ツイッターによる情報発信に関するルールを定め、行政情報や新型コロナウイルス感染症情報を情報発信し、できるだけ多く市民等への情報発信に努めた。 (1)ツイッターによる情報発信件数（令和２年度）482件 (2)フォロワー数（各年度末時点） 平成30年度 1,192人 令和元年度 2,490人 令和２年度 4,834人																							4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	422,602	357,725	227,627	308,801	301,694	205,291	218,500	270,660	291,269	296,152	216,185	227,084	3,343,590	278,632
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均																																					
	422,602	357,725	227,627	308,801	301,694	205,291	218,500	270,660	291,269	296,152	216,185	227,084	3,343,590	278,632																																					
	活動指標	指標名	新たなSNSの運用開始 /ツイッターのフォロワー数					成果指標	指標名	—																																									
		令和２年度 目標値	完了/3,500人						令和２年度 目標値	—																																									
令和２年度 実績値		完了/4,834人					令和２年度 実績値		—																																										
事業費 （円）	款	総務費										事業に係る 決算額	33,266,647 円																																						
	項	総務管理費																																																	
	目	広報費																																																	
	財源内訳	一般財源					特定財源																																												
				国庫支出金			府支出金			負担金・分担金・寄附金			市債			その他																																			
	決算額	33,266,647					0			0			0			0			0																																

事業名	広報板設置事業			担当課	魅力発信課		事業コード		0	1	2	0	2	—	0	0	2
		事業開始年度		平成 5 年度													
事業概要	地域において重要な情報伝達手段のひとつである市広報板の修繕や設置を行う。																
事業目的	市民が行政情報や地域情報を共有しやすくするため。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和 2 年度	①事業実施	・市広報板の修繕等														
執行状況 及び 事業成果	令和 2 年度広報板の修理・新設枚数 1 .修理 3 枚 2 .新設 0 枚 3 .移設 0 枚 4 .撤去 2 枚 ※令和2年度末時点での広報板枚数は134枚																
活動指標	指標名	修繕等枚数			成果指標	指標名	—										
	令和 2 年度 目標値	5 枚				令和 2 年度 目標値	—										
	令和 2 年度 実績値	5枚				令和 2 年度 実績値	—										
事業費 (円)	款	総務費				事業に係る 決算額	296,450 円										
	項	総務管理費															
	目	広報費															
	財源内訳	一般財源		特定財源													
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
	決算額	296,450		0		0		0			0			0			

事業名	情報公開推進事業			担当課	総務課	事業コード	0	1	2	0	2	－	0	0	3	
						事業開始年度	平成12年度									
事業概要	開かれた市政を実現するため、市の機関が保有する各種行政情報の公開を推進する。															
事業目的	市民が市の保有する公文書の開示を請求する権利を保障することにより、市民の市政への参加と開かれた市政の一層の推進を図り、もって市の諸活動を市民に説明する責務が全うされるようにし、地方自治の本旨に即した市政の発展に寄与するため。また、情報公開制度の趣旨を広く周知、徹底させるため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	①事業実施	・開示請求等の受付及び調整、情報公開制度に関する職員研修の開催、情報公開制度の運用状況の公表													
執行状況 及び 事業成果	○研修会等の実施 外部講師等による研修を開催し、職員の意識向上に努めるとともに、総務課職員が情報公開業務の担当者会議に参加し、他市との情報交換を行っている。															
	○令和２年度情報公開請求（申出）及び処理状況															
	(件)															
			開示請求（申出）件数		計											
			請求	申出												
	受付件数		24	34	58											
	処理 状況	開示	24	19	43											
		部分開示	13	19	32											
		開示 拒否	不開示	0	2	2										
			存否不応答	0	0	0										
			不存在	2	5	7										
		取下げ	0	0	0											
	計		39	45	84											
	※受付件数と処理件数が異なるのは、同一課で異なる内容の請求をまとめて１枚で受付しているため。															
活動指標	指標名	開示受付件数			成果指標	指標名	—									
	令和２年度 目標値	60件				令和２年度 目標値	—									
	令和２年度 実績値	58件				令和２年度 実績値	—									
事業費 (円)	款	総務費				事業に係る 決算額	81,375 円									
	項	総務管理費														
	目	一般管理費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
			国庫支出金	府支出金	負担金・分担金・寄附金	市債	その他									
	決算額	38,615	0	0	0	0	0	42,760								

事業名	ふるさと納税推進事業			担当課	魅力発信課		事業コード		0	1	2	0	3	-	0	0	1
						事業開始年度		平成24年度									
事業概要	ふるさと納税を推進して本市の魅力を全国に発信することにより、本市の認知度の向上、市内産業の振興、歳入の増加を図る。																
事業目的	第一に、ふるさと納税を活用して本市の認知度の向上を図る。 第二に、市内事業者の製品や農産物等を返礼品とすることにより産業の振興を図る。 第三に、ふるさと納税が拡大している時流を捉え歳入の増加を図る。																
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容														
	令和２年度	①事業実施	・ふるさと納税ポータルサイトおよび返礼品の拡充														
執行状況 及び 事業成果	令和２年11月から新たにポータルサイトを３サイト追加し、掲載する返礼品の見直しを行ったことから、年度途中からの試みではあったが、寄附額が大幅に増加した。また、新規返礼品の開拓を行うなど、１年を通して季節に応じた返礼品の入れ替えや新製品の追加を継続したことも成果につながった。																
	○事業実績																
	年度		平成30年度			令和元年度			令和２年度								
	寄附件数（件）		1,367			847			4,145								
	寄附金額（円）		41,250,000			34,265,510			406,512,000								
活動指標	指標名	返礼品の種類				成果指標	指標名	寄附金額									
	令和２年度 目標値	163点					令和２年度 目標値	46,000千円									
	令和２年度 実績値	377点					令和２年度 実績値	406,512千円									
	款	総務費					事業に係る 決算額	156,359,149 円									
項	総務管理費																
目	一般管理費																
事業費 （円）	財源内訳	一般財源	特定財源														
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
	決算額	156,359,149	0	0		0			0			0					

事業名	シティプロモーション推進事業			担当課	魅力発信課	事業コード	0	1	2	0	3	－	0	0	2
						事業開始年度	平成30年度								
事業概要	門真市シティプロモーション基本方針に基づき、戦略的に本市の魅力の発信や魅力の向上につながる取組を推進する。														
事業目的	市民が将来にわたって安心して暮らしていけるよう本市を好きな人を増やしていくため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和 2 年度	①事業実施	・鉄道事業者と連携した「謎解きイベント」の開催 ・インスタグラムなど新たなSNSの開始 ・市シティプロモーションサイトの充実												
執行状況 及び 事業成果	○「謎解きイベント」の開催 「謎解きイベント」の実施に向けてメイン業務となる謎解き問題の制作・パンフレットの印刷まで進めたが、新型コロナウイルスの感染拡大状況を鑑みて鉄道事業者と協議のうえ、イベントの開催を次年度へ延期することとした。 ○SNS 新型コロナワクチン接種に関する情報発信のために門真市公式LINEを開設した。シティプロモーションに関する情報発信は、新型コロナウイルスの感染状況など社会情勢を見ながら進めた。 ○シティプロモーションサイトの充実 門真市の将来像として掲げる「人情味あふれる！笑いのたえないまち 門真」の実現に向け、すべての部署の取り組みにおける基本的な方針の 1 つとして策定した「門真市シティプロモーション基本方針」を踏まえ、シティプロモーションサイトへ掲載する記事を増やした。														
活動指標	指標名	謎解きイベントのパンフレット配架数			成果指標	指標名	市民の地域推奨意欲								
	令和 2 年度 目標値	25,000冊				令和 2 年度 目標値	0								
	令和 2 年度 実績値	未実施				令和 2 年度 実績値	未実施								
事業費 (円)	款	総務費				事業に係る 決算額	1,131,411 円								
	項	総務管理費													
	目	一般管理費													
	財源内訳	一般財源		特定財源											
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他			
	決算額	1,131,411	0	0		0			0			0			

事業名	公共施設マネジメント推進事業			担当課	企画課	事業コード	0	1	2	0	4	－	0	0	1
						事業開始年度	平成30年度								
事業概要	公共施設等の長寿命化や総量適正化等、建物施設の総括的な方向性や計画を検討するなど、公共施設マネジメントの推進を図る。また、財政状況と施設管理状況を包括的に考え、公共施設適正配置、民間活用事業実施、施設包括管理委託の検討を民間のアイデアを活かして積極的に進める。														
事業目的	市が所有する公共施設の有効活用のため。														
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容												
	令和２年度	①事業実施	・「公共施設の適正配置」の決定の仕組みの構築 ・公共施設と市有地の有効活用のためのマネジメント体制の構築 ・「民間活用による事業実施」のガイドラインの作成												
執行状況及び事業成果	・今後の建物施設の総括的な方向性や計画などの検討を進めるため、官公庁や民間事業者が実施する公共施設マネジメントに関するWEB研修等を受講した。（令和２年度：５回） ・施設包括管理委託等に関する庁内研修を予定していたが、コロナウイルス感染症の影響から、実施できなかった。														
活動指標	指標名	公共施設マネジメント職員研修の開催回数			成果指標	指標名	—								
	令和２年度目標値	２回				令和２年度目標値	—								
	令和２年度実績値	未実施 （新型コロナウイルス感染症の影響による）				令和２年度実績値	—								
事業費（円）	款	土木費				事業に係る 決算額	０円								
	項	都市計画費													
	目	都市計画総務費													
	財源内訳	一般財源	特定財源												
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債		その他				
決算額	０	０	０		０	０	０		０			０			

事業名	公共施設等総合管理事業			担当課	企画課	事業コード	0	1	2	0	4	-	0	0	2	
						事業開始年度	平成28年度									
事業概要	公共施設等総合管理計画の進捗管理を行う。 また、公共施設マネジメントの推進に向けて、情報収集と庁内調整を行う。															
事業目的	公共施設等総合管理計画の推進のため。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和2年度	①事業実施	・公共施設マネジメントについて、先進自治体の情報収集及び推進体制の庁内調整を実施													
執行状況 及び 事業成果	【執行状況】 公共施設等マネジメント戦略会議において、主に下記の内容に関する検討を実施した。 ・公共施設等の個別施設計画の策定 ・公共施設等の有効活用に関する方向性等の検討（中町周辺の整備に関すること、門真住宅建替事業に伴う余剰地に関すること） ・公の施設に係る指定管理者制度導入に関する基本方針の改定 ・公共施設におけるLED電灯の一括導入の検討 ・施設毎の財務状況やライフサイクルコストの整理 ○庁内会議の実施回数															
	会議名		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回							
	戦略会議		5月19日	5月25日	9月30日	12月23日	1月29日	2月15日								
	検討部会		6月29日	8月20日	9月28日	11月2日	12月18日	2月10日	3月15日							
	中町地区周辺検討WG		9月24日	10月12日	11月18日	11月27日	12月10日									
	ライフサイクルコストWG		3月31日													
	【事業成果】 ・門真市公共施設等個別施設計画の策定（令和3年3月） ・門真市の公の施設に係る指定管理者制度導入及び運用に関する基本方針の改定（令和3年3月） ・公共施設におけるLED電灯の一括導入に係る費用の令和3年度予算化 ・旧松心会館（中町ビル）の土地もしくは土地と建物の将来的な取得に向けた対応の方向性の決定 ・門真住宅建替事業に伴う余剰地活用の検討の開始															
	活動指標	指標名	公共施設・市有地有効活用の検討に関する 庁内会議の実施			成果指標	指標名	—								
		令和2年度 目標値	6回				令和2年度 目標値	—								
		令和2年度 実績値	19回				令和2年度 実績値	—								
事業費 (円)	款	土木費				事業に係る 決算額	34,806 円									
	項	都市計画費														
	目	都市計画総務費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
			国庫支出金		府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債		その他					
	決算額	34,806	0		0		0		0		0					

事業名	市役所庁舎等整備事業					担当課	管財統計課		事業コード		0	1	2	0	4	-	0	0	3
									事業開始年度		①不明/②令和２年度								
事業概要	市庁舎（本館、別館等）の機械警備を実施する。また、庁舎に必要な整備を行う。																		
事業目的	市職員等がいない時間帯の警備等を行うため。また、災害等に対応するため。																		
事業の計画	年度	事業の方向性		事業の実施内容															
	令和２年度	①事業実施		・平日は閉庁時間から翌朝開庁時間まで、土日祝は一日中機械警備を実施 ・庁舎整備のため、工事に伴う実施設計を実施															
執行状況 及び 事業成果	○令和２年４月から令和３年３月までの警備会社発動実績 (件)																		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月						
	発動件数	5	9	6	2	6	1	0	3	3	3	0	1						
	異常の有無	無	無	無	無	無	無	-	無	無	無	-	無						
	令和２年度発動件数 39 件 発動した結果、異常なしと確認済み																		
○庁舎整備で非常用電源の実施設計を行っていたが、設計変更のため翌年度に繰り越し																			
活動指標	指標名	警備会社発動件数				成果指標	指標名	—											
	令和２年度 目標値	0 件					令和２年度 目標値	—											
	令和２年度 実績値	39件					令和２年度 実績値	—											
事業費 (円)	款	総務費					事業に係る 決算額	765,600 円											
	項	総務管理費																	
	目	一般管理費																	
	財源内訳	一般財源		特定財源															
				国庫支出金		府支出金		負担金・分担金・寄附金			市債			その他					
決算額	765,600		0		0		0			0			0						

事業名	エリアリノベーション推進事業			担当課	都市政策課		事業コード	0	1	2	0	4	-	0	0	4
							事業開始年度	令和２年度								
事業概要	公共施設の有効活用において、公民連携事業により公共施設だけではなく施設の周辺エリアの活性化を図ることが必要と考え、公共施設を含めた地域資源を活用しながらエリアの価値を上げていくエリアリノベーションを推進する。															
事業目的	公共施設を有効活用してエリアの価値を向上させる。															
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容													
	令和２年度	①事業実施	・門真市駅周辺エリアを対象として、エリアに関連する勉強会の実施 ・公共施設を含む公共空間を活用した社会実験の企画と共に、長期的なエリアリノベーションのプランを専門家の意見も取り入れて作成													
執行状況及び事業成果	○エリアリノベーションに関する勉強会の実施 第１回「公民連携のまちづくりと公共空間の活用～エリアリノベーション・エリアマネジメント～」 第２回「和歌山市のエリアリノベーション」 ○社会実験の実施 ・令和３年２月26日～28日の３日間で開催した。															
活動指標	指標名	エリアリノベーションに関する勉強会の開催回数			成果指標	指標名	—									
	令和２年度目標値	２回				令和２年度目標値	—									
	令和２年度実績値	２回				令和２年度実績値	—									
事業費(円)	款	土木費				事業に係る決算額	12,318,100 円									
	項	都市計画費														
	目	都市計画総務費														
	財源内訳	一般財源	特定財源													
			国庫支出金	府支出金		負担金・分担金・寄附金	市債		その他							
	決算額	97,100	12,221,000	0		0	0		0							

事業名	指定管理施設の新型コロナウイルス感染症拡大防止策支援事業（新型コロナ対策）				担当課	企画課		事業コード	0	1	2	0	4	－	0	0	5	
				事業開始年度		令和２年度												
事業概要	新型コロナウイルス感染症拡大防止策を講じた指定管理者に対して、適切な施設運営のための支援金を給付する。																	
事業目的	新型コロナウイルス感染症との共存を踏まえた公共施設運営及び適切な施設運営のため、必要な環境の整備を支援することで、ウィズコロナを踏まえた指定管理施設の健全な運営を実現する。																	
事業の計画	年度	事業の方向性	事業の実施内容															
	令和２年度	①事業実施	・支援内容を指定管理者に周知し、「門真市指定管理施設の新型コロナウイルス感染拡大防止策支援金給付要綱」に基づき、貸館利用料収入、休館日数、短縮時間及び感染症対策の整備内容を踏まえて適切に支援を実施															
執行状況及び事業成果	○市の要請に伴い行われた指定管理施設の休館等の対応状況																	
	施設名称			休館期間 (令和２年)		休館日数		短縮期間 (令和３年)		１日あたりの 短縮時間		短縮日数						
	市民公益活動支援センター			3/5 ～ 5/31		27日		1/14 ～ 2/28		1時間30分		39日						
	門真市民文化会館（ルミエールホール）			4/1 ～ 5/31		53日		1/14 ～ 2/28		2時間00分		40日						
	市民交流会館（中塚荘）			3/5 ～ 5/31		77日		1/14 ～ 2/28		1時間30分		40日						
	門真市民プラザ			3/5 ～ 5/31		75日		1/14 ～ 2/28		1時間30分		39日						
	文化会館			3/5 ～ 5/31		76日		1/14 ～ 2/28		1時間30分		40日						
	公民館			3/5 ～ 5/31		76日		1/14 ～ 2/28		2時間00分		40日						
	青少年運動広場・テニスコート			4/9 ～ 5/31		53日		1/14 ～ 2/28		1時間00分		46日						
	総合体育館			3/5 ～ 5/31		88日		1/14 ～ 2/28		1時間00分		46日						
	障害者福祉センター			－														
	老人福祉センター			3/4 ～ 6/7		77日		－										
	門真市高齢者ふれあいセンター			3/4 ～ 6/7		77日		－										
	門真市地域高齢者交流サロン			3/4 ～ 6/7		77日		－										
	門真市営住宅			－														
	門真南駅（第１・北・東）自転車駐車場			－														
	門真市弁天池公園			－														
	活動指標	指標名	支援の実施設数				成果指標	指標名	公共施設におけるクラスター発生件数									
		令和２年度目標値	15施設					令和２年度目標値	0件									
		令和２年度実績値	13施設					令和２年度実績値	0件									
事業費（円）	款	－（各指定管理施設所管課に事業費として配分）					事業に係る 決算額	0円										
	項	－																
	目	－																
	財源内訳	一般財源	特定財源															
			国庫支出金		府支出金		負担金・分担金・寄附金		市債			その他						
	決算額	0	0		0		0		0			0						

